滿洲日報

夕刊

四月二十八日

昭和六年四月二十九日　滿洲日報　（水曜日）　第八千九百七十八號　（一）

上海佛租界の會審衙門
還附の諒解成立
治廢後外人特別法院とすべく
支那側準備に着手

【上海廿七日發】當地フランス租界の會審衙門を支那側に還附する諒解は既にフランス公使ウイルデン、支那王正廷兩氏間に成立し近日中南京において兩國委員間に具體的協議開始するに決した、支那側では曩に回收した共同租界の特別法院を上海特別第一法院とし**フランス租界の會審衙門を上海特別第二法院と改稱**して法權撤廢後の外人關係特別法院となすべく早くもその準備に着手した、今日まで頑張つてゐた**フランスが折れたのは英、米の法權撤廢交涉進展に刺戟**されたものと見られてゐる

の法權交涉の内容は次の如し和蘭、諾威の調印を見た上は英米も次いで調印することにならう即ち從來和蘭、諾威は英米の態度を見てゐたのだが既に調印したことは英米に何等の異議のないことを語るものであるブラジルは

自發的に 領事裁判權の撤廢を承認してゐる、問題はフランスだが全くその態度は不明で困つてゐる、しかしながらこれとて解決出來ないことはなからう、日本は内地雜居と商租權に注意してゐる、政府は各國と調印後直ちに十八年十二月二十八日の命令に根據して在支外國人管轄實施條例を公布し過渡期における外國在留民の訴訟を處理するがこの條例は全文十二ヶ條

外國人の 民刑訴訟を處理することと並に外國人の拘留收監等は中國の刑律によることが規定されてゐる、十月一日を大體において施行期としてゐるが、なほ決定した譯ではない、政府今回の法權交涉は主權と國民の要求によつたが幾多の波瀾を經て漸く解決の曙光を見たわけだが國民の一層注意して過渡期を經て最後の目的を達成するやう努力すべきである

で上海、天津、青島等の十區の地方法院及高等法院に特別法廷を設け

英支妥協案を提出
法權交涉急速に進展す

【東京廿七日發】ランプソン公使はイギリス政府の訓令を齎し本日午後三時王正廷氏を訪問して意見交換をなし五時辭去した、確聞するに法權問題に關し英支雙方の意見漸次接近しつゝあるがイギリス側は依然上海共同租界の法權を向ふ五ケ年維持の主張せるに對し支那側は短縮の互讓案を出したもの如くである、然るにイギリス側は内地雜居即時要求を取消し左の交換條件を出した

一、開灤炭礦の利權存續營業上將來の保障

二、勞働組合法の適用を和記洋行に對してのみ除外例を設け職工の任命權を會社側に保留する事の二點で、數日の英支交涉成行は注目されてゐる、なほイギリスの交換條件は開灤炭礦が毎年六百萬噸の石炭を出し又和記洋行が冷肉、鷄卵工場として共に東洋一を誇りその輸出額五百萬ポンドを超えるのでイギリスとしてはこの利權を保留せんとするものである

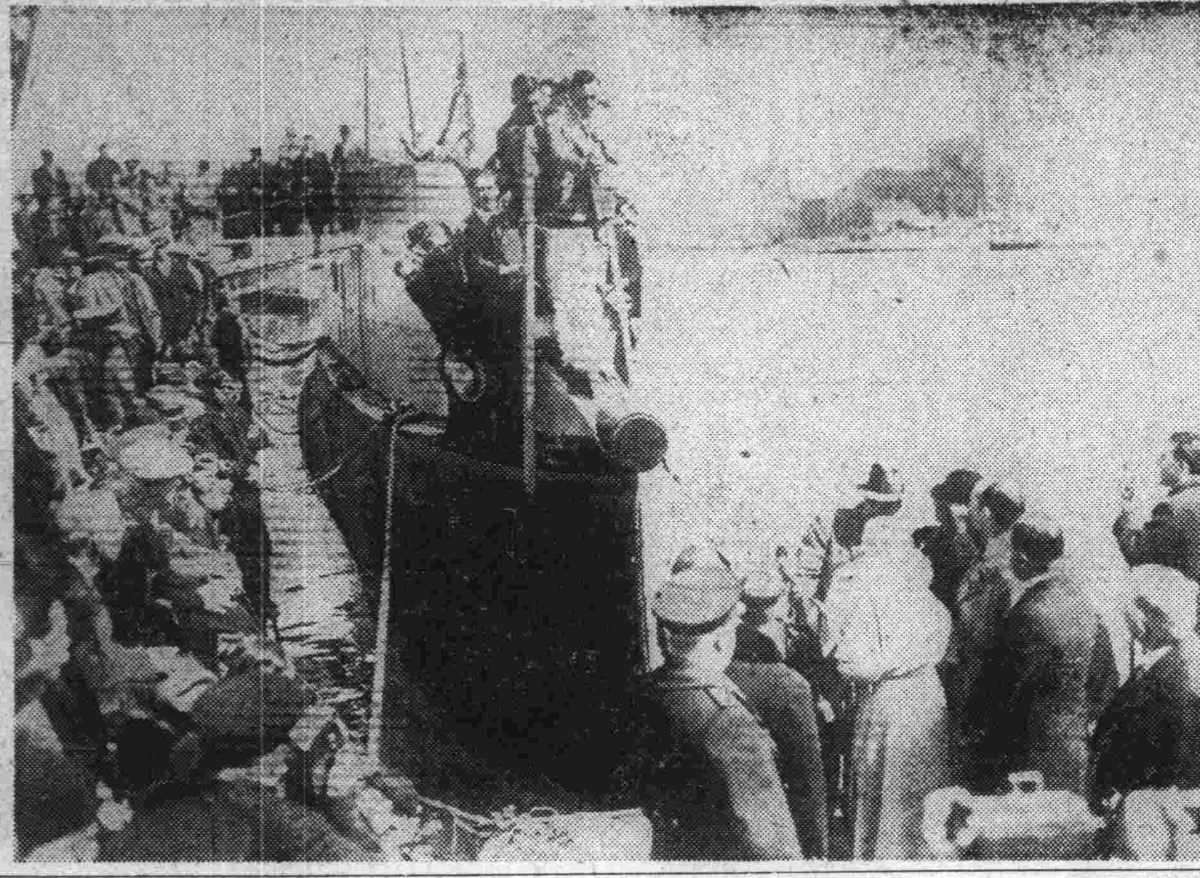
右に對し王正廷氏は或點までの滿足を表明せるためランプソン公使は本國政府に訓令を仰ぐ事となつた會見後王外交部長は語る

英支法權交涉は九分七八厘迄歩み寄つて近く滿足な解決を見ると信ずる

而してイギリスとの交涉解決せばアメリカはこれに同意、る事確實

治廢實施期
十月一日に内定

【南京特電廿八日發】外交部要人の談として支那紙の傳へる最近



ナウテイラス號の命名式　ヒューバート・ウイルキンス一行の水下滑航に依る北極探檢は出發期も接近と共に歐米各國に異常なセンセーションを捲き起こしてゐるが一行の使用する水下滑航の特別裝置ある「ナウテイラス」號の命名式が去る二十一日ウイルキンス夫人に依り數百の著名人士出席の下に行はれた、寫眞は「ナウテイラス」號命名式

わが法權交涉は
國民會議後開始
けふ閣議で對案決定

【東京特電二十七日發】法權交涉打合せのため歸朝中の重光代理公使は二十八日夜離京、大阪に一泊三十日神戸出帆の長崎丸にて歸任するがこれに先立ち外務省では廿八日午後三時より最後の法權交涉の審議會を開き交涉基礎案の討議をなし重光代理公使は右基礎案を携へ歸任の上支那側と具體交涉に入る筈で時期については重光代理公使に自由裁量權を與へる模樣だが大體國民會議終了後と觀られる、なほ幣原外相は、十八日の閣議に法權問題の經過を報告し基礎案につき大體の承認を求める筈

天津佛駐屯軍の
敷地回收を交涉
租界、廣州灣回收と同時に

【南京特電廿八日發】外交部の消息によれば、王正廷氏は高營氏をして佛公使と漢口租界、廣州灣の回收について交涉せしめてゐるが同時に佛駐屯軍が塘沽で兵營敷地として所有土地三百餘畝を占有してゐることに關して嚴重なる還附交涉をつゞけてゐる、外交部では右の交涉が一段落を告げた後、天津の伊租界を回收すべく伊公使をして伊政府に交涉を開始せしむべく目下準備中である

日本に面當の
標語
我總領事館前に

【漢口廿七日發】日支法權交涉開始を目近に控へ今朝來支那側では日本租界の對岸與漢鐵路碼頭へ白ペンキを以て三面四方位の大文字で「不平等條約撤廢」の標語を書附けた、その場所は恰も我總領事館の眞正面に當り日本への面當なることは明で今後在留民に對する壓迫示威がますく露骨となるものと憂慮されてゐる

反蔣運動は
謠言のみ
張學良氏語る

【北平特電廿八日發】軍餉不渡に不滿を抱く山西各軍及石友三軍は改組派と聯絡して反蔣行動を起したとの說高く時局は何となく不安の色を現し來たがこれについて張學良氏は次の如く語つた

石友三、孫殿英軍が兵を動かしたとの說は新聞で觀たが全く謠言だ、石は老實な男で說明するとすぐ判り過を直ちに改める孫氏は豪俠そのもので愉快な男だ、兩人とも來平するといつて來てゐるから今事を構げるやうなことはあるまい、そは兎も角として余は飽迄統一を擁護する國家の和平統一を徹底せしめたいと考へてゐる、時局の形勢が今日のやうでは何人が動いても結局は閻馮の二の舞に了るのみであらう

政府に七漁區の
確保交涉を要望
日魯漁業の對策決定

【東京二十八日發】日魯漁業會社では二十七日午後二時から丸ビル内本社で重役會を開き今回のルーブル換算率三十二錢五厘の妥協案に基き當業者としての對策に就つた結果左の如く決定した

ルーブル換算率三十二錢五厘を承認するがその代償條件たる問題の七ケ漁區の確保については政府に責任を以て交涉に當せることに決し、借區料納入問題については露領水產組合員全體の問題で組合會の承認を得ざる以前に日魯漁業一社で決定し難き事情に在るが出漁を急いでゐる折柄であり速かに借區料の納入を了し出漁査證を行ふことがこの際最善の策であり、外務、農林兩當局もまた同様の意向を有してゐるので露領水產組合その他の諒解を得て二十七日午後四時在京ロシア通商代表に對し本年度借區料前期分その他三百三十萬十千二百九十六ルーブル（一ルーブル三十二錢五厘として百七萬千四十九圓）の納入を了しロシア通商代表からアニ會社の社債を以て浦鹽極東漁撈局に納入することゝなつた、なほ同時に濃丸に對する電報査證も多見丸その他の查證も通商代表に依賴した

大淸河口の築港は
今後政府で直轄
籌備處の事務促進

【天津特電廿八日發】大淸河口に一大北方の港を築くといふ孫文の建國方略に基いて昨年設立された北方大港籌備處は華北水利委員會の李書田氏が事務を執つてゐたが今回更にこれが進捗を圖る爲に籌備處を鐵道、交通兩部の直轄とすることになり**五月一日引繼ぐ**ことに決定した、若し北方大港が完成せば**葫蘆島や天津は問題でない**ことになるので右の政府直轄は注目されてゐる

來る五月三日より
日曜日夕刊發行
大英斷、本紙愛讀者へ奉仕

本社は昨年十一月經濟界の趨勢に鑑み本紙一ケ月の定價を一部につき金十錢也を値引して一般的價引下の先驅を爲しましたが、それと同時に日曜日夕刊を廢止しました結果、讀者各位中に誤解や御不滿を懷かれた方が多い樣で御座います。本社はその點に鑑み讀者への奉仕と、實際上に十錢の値下げを明らかにする爲め、**來る五月三日より日曜日夕刊を復活**することに致しました。本社の微意の存する所を諒とせられ、今後一層の御愛讀をお願ひ致します

滿洲日報社

前内閣政務官
招待の晩餐會

【東京二十八日發】若槻首相は二十七日午後首相官邸に濱口前内閣時代の政務官全部を招待晩餐會を催し在任中の努力を謝すると共に

前陸相園公訪問

【興津廿八日發】宇垣前陸相は二十七日午後二時二十分興津坐漁莊に西園寺公を訪問在任中の御禮を述べ時局問題につき種々意見を交換し午後三時四十分辭去した

開灤礦業總工會
待遇改善を要求
拒めば總罷業を聲明

【天津特電廿八日發】回收宣言を發表して世人の注目を惹いてゐる開灤礦業總工會は更に銀安を理由に一人につき最低增給一日二十仙外數ケ條の待遇改善要求を若し容れられざる場合は總罷業を斷行すると聲明した

稅制整理方針
＝負擔は大所得者には重くし＝
煙草値下げの實現をはかる
準備委員會にて決定

【東京二十八日發】稅制整理準備委員會に附議すべき幹事原案を作成するため青木主稅局長、野津稅課長以下關係官は二十七日午後藏相官邸に集合して整理案につき協議を行つたが、成案を得るまでには相當の日數を要する模樣であるが、而して藏相の旨を受けて略決定せる整理方針は大要左の如くである

一、節約程度と見合を附けること

一、直接國稅と間接國稅との負擔均衡を改め成るべく間接國稅の輕減を圖ること

一、所得稅、營業收益稅、相續稅は大所得者に重くなるやう考慮すること

一、鑛產稅は財源の許す範圍内で地方委讓を實現すること

一、煙草値下の實現を圖ること

その他、なほ四稅については稅關長會議の答申を考慮して方針を決定する

滿鐵規程類纂
整理方針

滿鐵の規程類纂整理について過般各部代表者が文書課に會合して協議し大體の方針を決定したので來週初めの第一回の打合會議を開き異論なき限り決裁を得て愈々整理に着手する手筈で目下各部でそれぞれ研究してゐる、規程類纂整理の方針は從來規程として定められたもの、外に臨時に單行的に定められた規程が頗る多く、鐵道規程の如く發表し乍ら舊規程の取消しはぬものなどあり、それらの單行通達が整理されないので研究の上恆久的のものは規程に編入し說明的の通牒は別欄に纏め危險防止その他の通牒は特別欄に纏めんとするもので整理完了までには相當の日數を要するので各部にとつては特に整理事務を專任させることとならうと

滿鐵社宅事務
打合會議

滿鐵人事課では二十八日より本社會議室において

支那兩鐵道の
視察團

京滬、滬杭甬兩鐵路局の車務處職員十二名の東北鐵道視察團は近く來滿の豫定であるが視察の目的は近年東北鐵道事業の發達著るしく滿鐵、東鐵を始め國有、省有、會社、内外合辦等の各種鐵道があつて其設備及經營も日英露各國式あり研究すべき點多く且東北鐵道との聯運實施上にも實地視察の必要がある爲であると

茶壺

◇…滿鐵販賣部主任の大倉義二氏は二十貫近い巨軀がスポーツマンの… 〔以下判讀困難〕

◇…この人、係りが係り丈に「油が賣れば賣る程お上の御機嫌の好いのは俺んとこばかりだ」とシエールオイルやベンゾールの販賣に馬力をかけてゐるが…

女子教育視察に
學良氏夫人外遊
女子大學設立準備に

開灤礦務督辦
胡若愚氏に内定

ベビー・ゴルフ
是ぞ何ぞや是ぞ

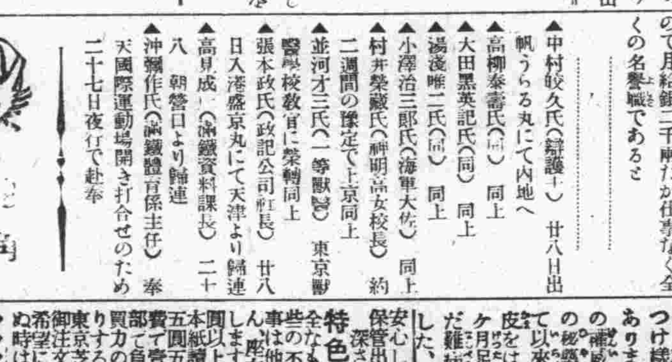
流行にロクなものはないが近頃日本にも流行出したベビー・ゴルフといふものほど馬鹿らしいものはない。

一體ゴルフといふものは、平生都會のビルディングや工場やの塵埃と騷音の裡に生活する人間が、時々平野の綠草の間に逍遙して肺臟や腦漿の淨化運動を試みるもので、廣々とした空間と淸淨な空氣など、絕對條件でわれくはゴルフに空間、空氣とに飽滿してゐる連中の獨占的遊樂となつてゐるのさへ矛盾と思つてゐるのだが、そのゴルフを惡空氣の醞釀所たるカフエ裏やビルディングの庇合ひに、毒氣の蒸發者たるゴルフ・ガールを相手に試みる意味がわからない。

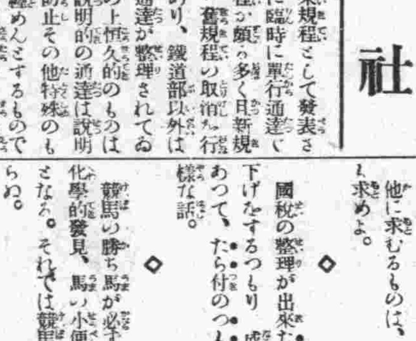
われは郊外のゴルフ・リンクに何百圓の入會金を支拂つて、月々何十圓の出費を負擔しつゝ自動車を飛ばして、クラブを振りに出懸ける資格のない輩に、さうした資格を、人間的資格の最高條件と考へるやうな連中のために商賣人の思ひついた仕事である。

尤もベビー・ゴルフがアメリカで流行出したのは一理窟ある。アメリカといふ國は何でも一を誇つて、ビルデーングへば丸ビルを何十と積重ねたので、公園といつても日本の國程無くては承知しない。馬鹿もその位大きくなると、馬鹿越してしまふだらうが、さうなると、逆に小さいものでも大きいに對抗しやうといふ小馬鹿も産れる道理で、ベビー・ゴルフ發生の理由もそこにあるものばかりで、國土も人間も然るに日本はテンから小さいビー式だから少しの對抗心

手提金庫



學校に行かない者は
中學を家庭で
仕事の餘暇に學べ！

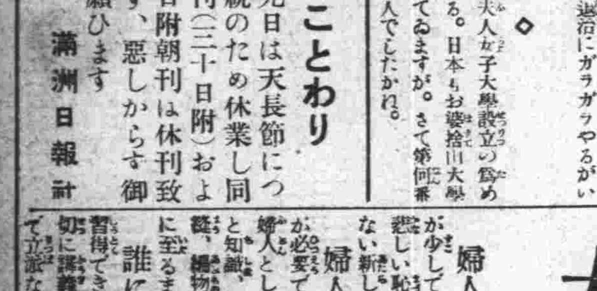


速成中學講義錄で獨習せよ

學校へ行く一ケ月の費用で二ケ年の短日月で中學全科を習得しめる

東京麴町區三番町 帝國中學會

今の時代は
女子の學問
家事の餘暇で獨習せよ



婦人としての常識　婦人こそ學問

大日本家庭女學會

危險!!アッといふ間に急死!!腦溢血、動脈硬化、心臟痲痺の原因
心臟の惡い方へ
拾年の難症から不思議に命びろひした御禮の爲め
佐波博士の全治秘方無代進呈

おことわり

二十九日は天長節に付本紙は休刊致し三十日夕刊(三十日附)および卅日附朝刊は休刊致します、悪しからず御諒承願ひます

滿洲日報社

化粧 外傷
メンソレータム

濱崎、木下兩投手の對戰に興味集る
國際對鐵道の決勝戰

去る十九日滿鐵鐵道工場對滿鐵消費組合の一戰を以て華々しく戰ひの火蓋を切つた本社主催の第十六回關東州野球大會は幾多の波瀾を生み、ファンの熱狂を集めて愈々廿九日午後二時より滿倶球場に於て覇權を爭ふこととなつた、この榮ある決勝戰を爭ふもの、國際運輸と滿鐵々道部の二チームである、前者は實業チームを代表するもので强豪滿鐵を屠つた餘勢を以て一氣に鐵道軍を破らんとし後者は滿鐵を代表し强豪濱崎投手を立て國際の健棒を封じ以て新進の名乘りを擧げんとする、木下投手を中心に高橋立石北島宮武等の好内外野陣を持ち守備中心主義で立つ國際軍を上條廣津高須等の超弩級打者を集め打撃中心主義で戰ふ鐵道軍、果して何れが榮ある第十六回の覇權を獲得するや興味津々たるものがある、若葉薫る中央公園原頭接戰に次ぐ接戰を豫想するに難くない、尚この日天長節の佳節に當るを以て試合開始前午後一時四十分全員脱帽起立の上君ヶ代を合唱後本社竹内主筆の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱聖壽の無窮を壽ぎ奉ることに決定した【寫眞は濱崎投手と木下投手】

中繼連絡放送

大連放送局では二十九日天長節に放送時間を臨時增加して午後一時五十分より滿倶グラウンドの關東州野球大會決勝戰を連絡放送する

無罪の樂觀論から今度は内紛を生ず
出資者の乾卯商店と松内氏
ベンゾリンの餘波

廳令原議の變造を前提として白川友一氏一味のベンゾリン密輸事件は無罪なりとの樂觀論が法曹界に

有力と なり被告松内鎮太郎氏の輸入にかゝる押收されてゐるベンゾリン千三百五十キロ(輸入當時の價額六十萬圓)が松内氏の手に轉げ込むといふ取らぬ狸の皮算用から早くもベンゾリン六十萬圓をめぐつて松内氏と出資者たる大阪乾卯商店との間に内紛が生じ目下大内、相川兩辯護士が調停中である

そもそも該ベンゾリンの輸入に當つては松内氏が乾卯商店大連支店長平松氏に出資を申込んだ結果、大阪本店主乾卯兵衞氏から三十萬圓を引き出し、ベンゾリン輸入總數量は千八百五十キロの

資金中に 加へ、うち五百キロは遞信局から受取つて處分し殘數量千三百五十キロは事件發生と同時に大連檢察局に押收されたもので押收中約千キロは乾氏が出資したことになる

而して密輸事件が萬一無罪の判決が下された場合は當然押收中のベンゾリンは輸入名義人たる松内氏の手に入る譯であるが、輸入當時の昭和三年の市價と銀安の今日市價との間に一キロに就き約百七八十圓の開きがあり、多大の損失を蒙ることから内紛の端を發してゐる、即ち輸入當時の一キロ

市價は 約五百圓であつたが現在市價は一キロ三百五圓程度總額に於て約二十萬圓以上の値落ちが來してをり、それに種々費用を差引く時は莫大な損失となり、最初の分配契約に基く縺れもあるが、紛糾の根本は兩者の契約中「不可抗力の場合は出資三十萬圓に對する利息を支拂はない」ことになつてゐるが、果して今回の事件が不可抗力の事態であつたか否かといふ點で双方の意見を異にしてゐる、なほ公判が有罪と決して品物を沒收されて終つた曉には、乾氏側は松内氏が正當の手續きによつて關東長官の

許可が あるが如く裝ふて乾氏を欺き出資させたといふので損害賠償、民事訴訟を起すまじき形勢にあるが、この點に關し松内氏は乾氏と共謀であつたといひたいところであるが、それでは犯意を認められることになるので松内氏は目下ジレンマに陷つた形である、同事件が有罪にしろ無罪にしろ兩者の内紛はこのまゝで納まりそうになくベンゾリン事件の餘波として成行注目されてゐる

夏家河子を「公園地にする」
先づ樹木を移植して

夏家河子には從來海水浴場として旅大市民から利用されてゐるが、滿鐵地方課では同地が旅大の中間にあり好適の地であるといふので海水浴場を兼ねた一大公園地としやうと大計畫を立て本年から愈々計畫實現に着手し冬季から引續き樹木の移植を行つてゐたが、やうやく桑、槐、マユミ、柳、杏、アカシアなどの大木數千本を驛から海岸近くに移植し目下松の移植にかかつてゐるので本年は全く面目を一新し市民の遊歩地としても又家族會などにも廣く利用されるだらう、尚バンガローは二十棟だが氣の早いのがボツボツ申込んでゐる

極樂淨土のお花見氣分
若草山本願寺別院のさくら

小細工は弄さぬ
大田黒氏歸る

ベンゾリン事件辯護のため滯在中であつた大田黒英記、中村政久、高柳泰三の三辯護士は打連れ廿八日出帆うらる丸で内地に歸つたが出帆に先だち大田黒辯護士は語る

事件は面白い方面に進展して案外擴大する様子だが、自分としては初めつから此處まで來なければいけないと云ふ事を確信してゐた、從つて驚きやしない、事件は自らベンゾリン事件と廳令變造事件と二つに分れた樣だが、自分としてはベンゾリン事件は自信があり、必らず勝つと云ふ事を確信してゐる、自分として今更とやかく云ふのも嫌だが何だか中に立つて小細工でもしてゐる樣に思はれるのも嫌だし今時そんな策を弄するなんて事は駄目で飽まで眞面目で進まなければならないのだ、從つて變なこだわりのある樣な事を話されたる人の態度は實に怪しからぬと思ふ、廳令變造事件に對し當時の審議員の方々から「少しも知らない氣がつかなかつた」と云ふ御話が御紙に報ぜられてゐたが、事實こんな大きな問題にならうとは豫期しなかつたんだから「氣が附かなかつた覺えはない」と云はれても仕方ないと思ふ、何れ六月の末に公判があるがその時また來る

職務怠慢だと當局を糺彈
廳令の缺陷を知って今日まで放任した

廳令原議變造の事實を昨年七月拓務省から照會あつた際、關東廳中谷警務局長及び各課長に近森氏が打ち明けたといふに今日まで改正の手續きを執らず放任し重大缺陷ある廳令に基づき幾多の違反事件を摘發した關東廳當局の職務上の怠慢に對し責任を呼ばはりがされてゐるが、中谷局長以下はこれを否定し、この

怪事實 は大連地方法院から廳令原議の提出を要求された際、初めて知つたと明言し、近森氏の公判廷に於ける證言によく深い謎を投げかけてゐるが、本件の關係辯護士團は關東廳當局の態度は鈴を盜んで耳を掩ふの類であるとなし、次の事實を述べ糺彈の措置に出でんと寄々協議中である

即ち元衆議院議長で辯護士森田茂氏は「廳令正誤の法律的効果如何」が昨年七月新聞紙に發表されると同時に當時の拓務大臣松田源治氏に一本突き込んだので直ちに拓務省から關東廳に照會があつた、その際

近森氏は 中谷局長及び各課長に原議變造の怪事實を打ち明けたので、關東廳當局は大いに驚き、課長會議を開きこれが善後策を協議した、その席上一、二課長は有りのまゝを拓務省に報告し、對策として廳令改正の手續きを執るべきであると主張したが中谷警務局長がこれに反對し、該廳令は正式手續きを經て公布したもので、法律的効果に於て少しも疑念を挾む餘地はない旨を拓務省に報告し、今日まで變造と知りつゝ改正の手續をとらず重大缺陷ある法律と知つて幾多の

違反事件 を發してゐる事は重大な失政であるといふにあり、辯護士團の態度は注目を惹いてゐる

新しいマスク
今年から米國で採用

今年から米國野球リーグ戰では新しいマスクが使用されてゐる、即ち寫眞の通りの變り方のよく從來のものに較べ廣く内部が空氣で滿されじがよいといふので視野が廣く接觸部の緩和されて居る爲め感じが好いといふのである【ニューヨーク發】

競馬虎の巻
優勝馬が化學的に判る
松葉博士の新研究

【東京特電二十八日發】東大農學部の講師農學博士松葉繁雄氏は競馬の素質能力の化學的檢定法を發見し且つ去る十二日に阪神競馬で新呼馬で優勝したハクヨシ(二千米二分十秒五分三)の優勝を數月前に豫斷して競馬ファンを驚かせたが今回更に競走馬の調教法の適不適を化學的に判別する事にも成功した、其の調法は調教の間中に馬の尿を取り其の比重、酸度、燐酸、窒素、粘濃度色彩、混濁、沈澄等を精密に調べてそれをカーブで表すのであるが、その調教が馬の素質能力によく適合してゐる場合には順調で整つたカーブが出來るが調教が惡い場合には亂脈なカーブが表れる、又調教の度が過ぎた場合カーブが急騰しこのカーブに依つて調教の良否が及ぼす影響の可否が歴然と表示されるのである

蕃人騷擾事件

霧社蕃が和解斡旋
條件を提出

【臺北二十七日發】トロコ蕃とトオガン兩蕃社間の和解を促進する爲め霧社分室は二十六日午後霧社蕃中のバーラン、タカナシ、カッツクの頭目及び勢力者十四名を招致し和解の必要を說き斡旋を命じた結果一同はトオガン社に赴き協議の結果左の和解條件を提出したので分室では何分の指揮を待てと命じ酒一斗を與へ一方ロコ蕃の意嚮を確めつゝあり和解條件は

一、加害蕃より豚一頭を出す
二、和解式は霧社分室内で擧行す
三、蕃人は成るべく全部列席す
四、和解式には警務部長、郡守の臨席を求む

善後策考究
保護蕃を移住

【東京廿八日發】霧社における今回の蕃人騷擾事件については目下拓務省に於て善後策を愼重考究中であるが、事件の發生前即ち十方蕃の保護蕃に對する復仇の氣勢が以前から判明せるにかゝはらず方蕃の取締を嚴にせず貸與銃の引上げを行はず今回の不祥事を惹き起すに至つたことは明かに總督府當局の手落ちと云ふべく原拓相もこの點或程度の責任を糺す意嚮を有し愼重考慮中である、なほこれが善後策としては先づ保護蕃を一日も早くバイバラ地方に移住せしむるに在りとし拓相より太田總督に宛て督促をなすはずである

保護蕃死亡者

【東京廿八日發】臺灣總督府警務局發二十八日拓務省着公電、保護蕃中行方不明中なりし者にして其の後生存收容したるもの又は死亡し居たる者あり精査の結果現在左の通りである

生存者二百九十一名、死亡者百九十七名、行方不明二十六名

十五錢に値下げ
簡易宿泊所

市營社會館の簡易宿泊所の宿泊者が昨年末以來激減したこの原因は益々深刻化する不況の爲め失業群が宿泊料金二十錢を支拂ふ能力なきため無料の智光院宿泊所に行くものゝ判明したので宿泊料金値下げを企案されてゐたが、廿七日の市會において二十錢範圍内の値下げについての市規則改正は市長に一任する旨決議を得た、從つて豫ての案の如く社會館宿泊料を十五錢に値下げし近く關東廳の認可を得た上實施の運びに至るが多分五月半頃になる模樣である

五大學リーグ戰
あす發會式

【東京二十八日發】東京市白上助役其他の肝入りで六大學野球聯盟に對立して組織される事となつた中央、日本、國學院、專修、農業の五大學野球聯盟は六大學リーグ側の諒解も得て準備成つたので來月二日より田園調布球場でリーグ戰の蓋を開ける事となつたが同聯盟では二十九日の天長節をトして戸塚早大球場で發會式を擧る事となつたが何れも新興チームで選手中には中學時代のスタープレーヤが網羅されてゐるので目先の變つた試合振りを見せるべく興味あるものとされてゐる

弓道リーグ戰
四道場が參加

弓道の普及發達を圖るため今回遞信局、滿鐵本社、武德會、沙河口の四道場が關東州弓道リーグ戰大會を組織し天長節をトして發會式をあげ第一回戰は廿九日午後二時から中央公園内武德會道場に於て武德會對遞信局が對戰するが、一チーム十名で試合日割は左の如くである

▲三日午前九時沙河口對武德會▲十日午前十時滿鐵本社對遞信局▲二十四日午前十時沙河口對滿鐵本社▲三十一日午前十時武德會對滿鐵本社▲六月二十一日午前十時沙河口對遞信局

實業團後援會員を募集

實業團後援會では例年の如く左記規定に從び後援會員を募集することになつた

▲維持會員 會費毎年金二十五圓(一口)以上座席ネット裏コンクリートスタンドCDE
▲特別會員 會費金十圓座席本壘ネット裏コンクリートスタンドCDE
▲普通會員 會費金五圓定席なし座席はコンクリートスタンドの兩外側土のスタンド
▲指定席券 金二圓座席は一壘及三壘側ネット裏コンクリートスタンドABFG及本壘ネット裏スタンドCDE下端より二段目まで
▲申込場所 (維持會員)縣通り瓜谷商店内實業團後援會事務所(特別會員及び指定席券)伊勢町五四ジャパン、ツーリストビューロー(電五五五四、四七一三)(普通會員券)ジャパン、ツーリストビューロー大阪屋號書店(電五一八八、二二一五三)體育堂(電三七二三、二二一五七)五葉商會(電八六一一)滿洲日報社(電六三四八)玉澤運動具店(電二二二三七)安藤(電八六一二)

洋服裁縫生募集

五月四日開始、婦人子供服裁方縫方教授特に遠方に重を置女學校出身及一般婦人若干名募集詳細照會 敷島町青年會館内電五〇六〇 大連洋服裁縫學院

午前中に早くも入場券が五百圓
福券レースが景氣を煽る
春季競馬の第一日

大連競馬倶樂部主催の春季競馬大會はいよいよ今廿八日午前十時より星ケ浦競馬場において第一日目の幕が切つて落された、福券景品附優勝レースも廿七日附を以て關東廳の許可され冬籠りより待ちに待たれた競馬ファンもこれに興味を引かれ午前中は幾分入場者も少かつたが、先づ一千圓の福引景品レースの權利をと何れも入場券を購入して普通競馬に投票する者が多く午前中に早くも入場券が、五百圓にも飛ぶやうに賣れる等景品レース前景氣は盛なものである午前中の成績は左の如し

▲第一競馬(新抽)千八百米 第一着轉(堤騎手)二分卅一秒三第二着飃駒(七馬身)第三着白菊(大差)配當五圓三十錢
▲第二競馬(各抽)千六百米 第一着良因(川騎手)二分二秒一第二着東(二馬身)第三着十昌(三馬身)配當廿三圓五十錢
▲第三競馬(改良新古呼)千百米 第一着達(田中善騎手)二分十四秒一第二着石河(九馬身)第三着大連(大差)配當五圓九十錢
▲第四競馬(甲)新抽千六百米 第一着操(保利騎手)二分十四秒三第二着一白(一馬身半)第三着東天(大差)配當廿六圓三十錢
▲第四競馬(乙) 第一着四光(内用騎手)二分十八秒一第二着三河(四馬身)第三着晩翠(五馬身)配當十四圓三十錢

奇怪な家出
女中が二人

市内霧島町八一番地遠藤常久氏方女中增田ツヨ(二三)は昨年九月郷里から來連、久方ぶり淺野政晟氏方の女中に棲み込んだがよく働くので遠藤氏に懇望され去る廿三日上女中に迎へられた、ところが僅か三日目に突然行方不明となり同時に元からゐた女中で藤富德子(二三)の姿も見えなくなつたので同家では八方心當りを搜し廻つたが發見せず廿八日大連署へ搜査を願出た

香港丸遲る

濃霧の爲朝鮮南珍島に空しく數時間を假泊した定期船香港丸は同島出帆後相變らずガスに祟られ廿八日午後當地への無電によると午後六時入港豫定のところ更に一時間延び午後七時入港に變更を見た

南の風曇(驟雨模様)(廿八夜)
北西の風(曇後天氣よくなる)(廿九)

各地温度

	廿八日午前十一時	廿七最低
大連	一二・九	八・四
旅順	一一・〇	七・六
營口	一四・七	七・三
奉天	一二・八	八・二
長春	一〇・八	七・〇

正確堅牢 至廉 メイフォード時計 實用時計の王 瑞西メイフォード時計會社

繪日傘 ショール パラソル 御選合
初夏向ショール 輕いジョウゼット地の新流行品 紋絽、友禪、描繪、無地、淺時、レモン、青磁、白、黒、藤、鼠 一圓〇〇——一四圓〇〇
流行パラソル 大型で淺目の二重張が全盛 レーヨン號珀、本絹フラットジョーウゼットウール二重張 友禪、描繪、浮地紋織、裂縫加工 二圓三〇——二二圓〇〇 青葉、青磁、納戸、レモン、白茶、水、オレンジ、濃グリーン、小豆、白、黒
趣味の繪日傘 折柄、銚付、香ひ入り、黒竹、友禪、描繪、二重張裏畫 一圓〇〇——六圓五〇 若葉、オレンジ、小豆、白茶、白、黒 濃グリーン、レモン、青磁、納戸、水
柳屋 大連連鎖商店・電四三七五・二二一二一

帝王の煙草 煙草の覇王 キリアジ 總代理店 西川商店

滿洲唯一信用ある ヒスイ屋
上等 ヒスイ宝石珊瑚 貴金屬麻雀紫檀細工 澤山到着
滿鮮視察團歡迎の為 毎日特價提供
ヒスイ、寶石、珊瑚 貴金屬、麻雀、紫檀細工 專門商
大連市浪速町三丁目 北京商會 電話二二六〇九番

レーベン五日で頭腦の改造

辻利の五月武者人形大賣出
浪速町三丁目 辻利大連支店 電話三三八七・四〇七六番

中形浴衣地夏帽子子供服等新荷着
廣告祭大賣出し……全店
御買上金五拾錢毎に景品券を呈上
三越 大連

初夏に相應しき 婦人帽子と子供帽子賣出し
明二十九日 天長節に付 謹而休業仕候
大連 浪華洋行 電話代表五一七一九

暗流阿修羅館（48

生田蝶介

挿畫 藤井紂達

敵を連れて（九）

ちやんと用意してある市樂の小袖に黑斜子の長羽織、吉野太夫は誰の手も借らず貸させず、自分で新左衛門の背後に廻つて着せかける。

白い手が肩を壓えて、いつまでもいつまでも離れない。

「どうした吉野」

吉野は返辭をする代りに、その玉のやうなふつくりした頤を新左衛門の襟足にあてた。

女の息が彼の頸に熱く觸れた。

「さあ、退いた。着てしまふから」

云つても女は、默つて、そのまゝで、何時までも、背後から、さらに重みを加へて寄りかゝるのであつた。

「………」

「………」

新左衛門も、吉野太夫の、この愛すべき動作にしばらくまかせてゐたが、

「さ、もうよい、もう離してくれこれ」

と云つた。

吉野は、眞珠のやうな齒で、かろく彼の襟を嚙んだ。

「あ、何をする」

「何でもありんせん。ゆんべはお樂しみでありんした」

「ほう、そのことか、樂しみどころではない、ひどい目に遭つた」

「口ばつかり」

「なんの、ろくろく眠ることさへ出來なかつた」

「それごらうじ、憎らしい」

「そのやうに邪推をするものではない」

次の間では周太郎、二人のこの睦話をきいてぽつねんとしてゐる。

どうやら、この容子では、あの田舎侍の新左衛門が、この頃、廓を中心に噂の種となつてゐる三河大盡であるらしい。どの樣に考へてもさうは思へないが、さう思ふより仕方が無いまでになつてゐる。

が、その新左衛門が大盡であるとすると、いま隣室での二人の會話は飛ぶ鳥を落す全盛の吉野太夫と、大盡との會話とはどうしても思へない。春にありふれた思ひ合つた平凡な男女の會話とちつとも變つてゐない。

が、その時そこに吉野太夫と手をとつて現はれて來た新左衛門の姿を見た時。

「あ」

と思はず聲をあげさうになつた面長、色白のその貌は、寛濶な長羽織姿とよく似合つて、吉野太夫に搔きあげて貰つた鬢もふつくら、まこと大盡らしい貫祿が、この部屋をさへかがやかして見せるのであつた。

さんさんと急ぎ足で梯子段をくる足音。

障子のそとでとまつて、

「太夫さんえ」

と小女の聲。

「あい」

「お文」

「明けてようざます」

小女は障子を明けて膝で歩いて太夫の後の方へより添ふやうにして朱の文箱を渡した。

「まつておいで」

箱の中からは、天地紅の文。はらりと膝の上へ解けて流れた。

「誰からぢや」

「和國さんからざます」

「うん、私を連れて早う來いといふのであらう」

「いつまで待たせてぢらすのやら怨むぞへとかいてありんす」

「さすがに章信自身で書かなかつた。お身返辭を何と書く？」

歌扇のお弓 來る五月一日から本社販賣部後援で大連劇場に來演する中村歌扇の阿波の鳴門のお弓で得意な藝題の一つである

貞樂五の替

歌舞伎座開演中の田宮貞樂一座は今夜より左の如く五の替り狂言を上演する

一、「土産の林檎」二場 二「浮氣奨勵」一場 三「少年の犯罪」三場 四「化物屋敷」二場

陽春映畫界の呼び物「砂陣」

面白い『戰線膝栗毛』と共に 一、二日協和會館で

本社後援の法政學院基金募集映畫會は五月一、二日の兩夜協和會館に於て開催されるが上映々畫は既報の如くいづれもワーナー映畫社の特作品で「戰線膝栗毛」はトムウイルソンとヘイニイ・コンクリン兩氏が主演し歐洲大戰を背景にしたロイ・デル・ルース氏の監督作品で興味本位の七卷物である、また「砂陣」はアイリン・リッチ孃の主演映畫といふよりは巨匠ミカエル・クルーテツ監督がメカホンをとり、その透徹せる現實性を貫いた監督手法はアンソニー・コールドウエィ氏の鋭い現實性に裏づけられた脚色と相俟つて大沙漠に突如捲き起る砂塵の如き熱と意氣と力の結晶たる名演技と共に第八藝術におけるリアリズムの勝利を約束する巨篇であり、英國の帝國主義を遺憾なく暴露したイデオロギー映畫として陽春映畫界の注目を集めてゐる内地未封切の超特作品として非常な期待を以て迎へられてゐる

春の歡喜を表徵した新舞踊

期待される銀鈴少女會の春季舞踊會の公演

來る五月二日晝夜二回協和會館にて開催さるゝ本社後援の銀鈴少女會の舞踊大會の呼物は西洋舞踊ではアンブレラダンスとトロイカダンスでアンブレラダンスは我邦の傘踊りとでも云ふべきもので何れも日傘を持つて輕快なピチステツプで春の歡喜を表徵する季節に最も適しいダンスである、トロイカダンスはロシヤ名物の三頭馬車に乘つて馭者のスカレーの掛聲と共に白樺並木を走りゆく樣を舞踊化したロシア風舞踊である、次ぎの呼物は小山節子孃の歸雁で振付けは西村不二作曲は村岡樂童氏で此歌曲は東都作曲家協會主催で五月中旬開催される作曲祭に今回推薦された同氏學生時代に同期の瀧廉太郎氏の荒城月、箱根の山と共に文部省募集の中學唱歌に作曲當選せる氏の處女作にてこれ又春の朧夜に鳴き連れ渡る歸雁に事よせて故郷の父母を偲ぶ情趣を舞踊化したもの必ずや舞踊ファンに滿足を與へ得るものゝ一つであらう、郷土舞踊は水戶地方の民謠に骨子とした弘田龍太郎氏の作曲に藤間靜枝師が振付けしたもの一種の郷土舞踊として野趣に富んだものである、それから最後の童話劇案山子と狐は初めの[illegible]鬪と狐の嫁入りから次ぎ次ぎの舞臺面の變化に觀衆をアッと云はせる新趣向で三十餘名の少女達の純眞な兒童藝術が高らかに示されてゐる

本社特選 新棋戰（其五）

平手先六段 △小泉兼吉

六段 ▲飯塚勘一郎

【圖は三三同金迄の局面】

▲飯塚氏 持駒 角桂歩

△小泉氏 持駒 角桂歩歩

△四五桂 ▲四四金 △三三桂成 ▲同銀 △一三飛成 ▲四二金 △二一龍 ▲三一歩 △一一龍 ▲三六桂

土居八段講評

▲飯塚君は敵の四五桂打に對し、三二金引では三三歩と打込まれて面白くない又三四金上りでは三六飛と寄られ折角の成歩を捕らるゝ惧れあれば本譜の如く四四金と上つたのは已むを得ない△其時小泉君が輕く三三桂と成り捨て飛車を侵入したのは鮮かである▲飯塚君の三六桂打は一撃を急ぎ過ぎた指し方で、敵に八六香と打たるゝと歩切れの爲後に不利の局面に陷る故、五五歩を指して一歩手に入れて對戰する處である。

萩原六段解說

小泉氏の四五桂は當然の攻め手で、愚圖愚圖してゐると敵より三四桂打ありて三八と、の活用を生じて惡くなる。飯塚氏の四四金は三四桂打、敵の五四歩の取込みに構へたものである、此處で三四桂と逆襲する手もあるが、三三桂ナラズ、三二玉、三六飛、三三銀、三八飛、四六桂、二一角と打たれて惡い。又、三三桂ナラズ、三二玉なら、四二玉でも三六飛、三三銀、三八飛、四六桂、三一角の順で惡い。小泉氏の三三桂ナルは輕い手で、此處五四歩と取込んでは敵に三四桂と打たれて惡い飯塚の三三桂、同銀の處で三四桂と打つても、同成桂、同金、三五歩、三三金、四五桂で四四金でも矢張り三三桂ナルと指される。又、三三金の處で四四金なら五六桂と打たれて面白くない。

パリモア傑作週間 二十八日より封切中

名優の熱技に再び醉ひ給へ

マノン・レスコオ

若き血に燃ゆる人々の抒情詩的なラブローマンスに泣き給はずや●●

解說・桂詩郎・はぶ吉兒・白藤六郎

上山草人・ドロレスコステロの叶絶無類の物語・白鯨の背に打ちこむ男性的な銛の手綱に絡む戀と復讐の繪卷●●

海の野獸

解說・鶴見英一郎・喜多流一郎

今週の階下は三十錢

常盤座

廿七日新番組取替●

婦人世界連載の紅涙詩篇●●● 三宅やす子女史原作映畫化

燃ゆる花びら

八雲惠美子・高田稔・結城一郎● 井上雪子●●●●●●熱演

近代婦人の横顏を描く！愛の泉！戀の花びらを見よ！

●雪の夜話

名優月形龍之助主演の傑作 巨匠井上金太郎監督作品● 嘗つて好評を博せし問題映畫の再作無宿の傳次の物語

伊達里子・闘時男・●●珍演

そりや實感よ

蒲田獨特のナンセンス映畫 お早いが勝ち特等席・一等席四十錢均一で開放●●●●●●

開演時間晝十二時半夜六時四十分

廿八日より特別興行

晝十二時半・夜六時四十分

原作伊藤和夫、映畫時代より 監督三枝源次郎

女盜傳

瀧花久子・神田俊二主演

原作金子洋文 監督渡邊邦男

浪人と阿片

大河內傳次郎・山本嘉一 伏見直江……主演

左翼文壇の闘將金子洋文氏が週間朝日誌上に特に大河內傳次郎の爲めに創作發表せる新時代劇、其題材の卓抜構想の妙麗眞にこそ一九三一年初頭の日活映畫の精粹

次週封切 バンクロフトの サンダーボルド

大日活

四月廿九日より

大東亞映畫週間

監督後藤岱山 脚色吉岡眞明

闘取千兩幟

主演 羅門光三郎 木下双葉

井手錦之助監督作品

若き日の瞳

主演椿三四郎 石川秀道 矢野伊之介助演 歌川絹枝

團德麿主演

觀音丹次

寶館が大衆的映畫の殿堂としての大活躍と此大奉仕を見られ

此券切取り御持參者に限る 階下金二十錢 三人様迄通用

公告

當會社ハ昭和六年參月參拾壹日解散致候ニ付當會社ニ對シ債權ヲ有セラル、方ハ昭和六年六月拾五日迄ニ其債權ノ御申出有之度若シ期間內ニ其御申出無之トキハ清算ヨリ除斥可致商法ノ規定ニ據リ此段公告候也

昭和六年四月拾壹日

大連市播磨町壹番地

南滿洲旅館株式會社

清算人總代 寺島由松

公告

被相續人岡崎壽一郎ノタメ關東廳地方法院ニ於テ相續財產ノ管理人ニ選定セラレ候處被相續人ニ對スル債權者又ハ受遺者ハ昭和六年六月二十五日迄ニ請求ノ御申出相成度民法第千五十七條ニ依リ此段公告候也

右期間內ニ該請求ノ申出ナキ場合ハ管理財產ノ計算中ヨリ除外可致申添候

昭和六年四月廿九日

旅順市乃木町三丁目

被相續人岡崎壽一郎

相續財產管理人 澤豐太郎 內田勇

中風 全快實話

中風の人は、今月の「キング」を買つて早く讀め。又は東京巢鴨保健社に問合せよ！ 實に奇妙によくきく藥あり

定期船延着本日一日續映。廿九日より「浪人と阿片」上映………

現代映畫 初戀日記

時代映畫 女狼

發聲映畫 快走王

今晩の料金は階下卅錢解放

明日より愈々封切…… 瀧花久子主演… 女盜傳

大河內傳次郎主演… 浪人と阿片

…階下特別提供四拾錢…

祭日の映畫は皆様の 大日活

別府溫泉

SANATORIUM AWA

アワ病院

別府市海岸楠浜 診察所

別府市中濱通り十一 療養所

醫學士 栗嶋吉

電 [illegible]

春の行樂

花の春

野ニ山ダ!!

郊外散策

花見ダ歌ヘ踊レ!!

內地珍品

うに豆 翁豆 やき蛤 酢昆布 かに 鯉の子 ハム 鰮櫻干 時雨蛤 柴漬 田舍煮 儀助煮

牛肉大和煮 やき海苔 味付海苔 日の出煮 花キャベツ漬 鮑うに漬 うに、鰹、いか鹽辛 味付牛肉 いか漬燒 成程うまい ハムライス素 チキンライス素 守口味淋漬 かしわ水焚 クラゲ粕漬 小鳥てり燒 甘鯛昆布卷

東京風

花見だんご どら燒 栗饅頭 生菓子 干菓子

お花見の酒!! 肴!!

清涼飲料水

サツポロビール 同黑ビール リボン印シトロン 三ツ矢サイダー 同平野水 カルピス シルツブ類

くらげ三盃漬 時雨牛肉 かにおぼろ漬 鰹の味付 實來豆 三樂座禪豆 ぶどう豆 ゑび、はぜ佃煮 高級するめ かき一粒燒 うなぎ蒲燒 小鮎あめ煮 のり佃煮 粉末やきうに 山椒の佃煮 極上あられ各種

外各地の名産御撰擇を待つて居ります

洋酒類

○ウイスキー 英國本場の品大瓶、小瓶

○ブランデー 佛國第一のヘネツシー社品外

○葡萄酒 佛國ボルドー產逸品 白、赤及び 伊太利特釀品各種

○甘いリキユー類 佛國の玉子入ブランデーを初め クリムドカカヲ、マラスチノ、ドム、キユラソー、マンドリン、ベルモツトの類お婦人のお口に適ひます

其他……老若男女ざなたにもむく花見酒は……店內に山積して……御座ひます

郊外用 美き酒 佳き肴

○パテーフオアグラ ○ボーレンスハム ○ビインズポーク ○ターニイフイシユ ○ピクニツク ○サルデン ○ベーコン ○フルーツ ○酒入ゼリー ○スポロツト ○スライスドハム ○アンチヨビー ○アスパラガス

坊ちやんや孃ちやんのお花見!!

▲英國パスカル社の ドロツプ瓶入（本場の英國製で白、赤、色々、レモンの香り外味付）

▲瑞西ネツスル社の チヨコレート袋入（甘味強からず滋養に富みお小供衆に適品）

▲英國ジヤコブ社の ビスケツト罐入（風味卓絕せる美菓郊外向ポケツト包も新着）

▲米國ソサイテ社の キヤンデー（豐な味と香と滋養の逸品はお子樣に最適品）

外美しき菓子いろ〳〵

各國の

○極上チース ○コンビーフ ○ドライドビーフ ○ポツテツドハム ○ソーセージ ○キヤビアー ○スポロツト

御用命は 宅の店

大山通 電話（代表）五一九九

大連卸賣市場の市營單一制改組案

愈卅日、臨時市場委員會に附議 成りゆき注目さる

大連中央卸賣市場の改善は杉野市長時代から石本市長を經て現山中市長に至る問數年間の懸案であり大連市政上の癌とまで云はれ之れが解決は焦眉の急とされ市民は現田中市長に期待するところ多大であつたが、囂々たる輿論を他所に年餘にわたつて調査研究を極めた田中市長は、旣に市營單一制に改組する事を發表し更に之れが立案起草を急ぎいよく脫稿を見て來る三十日午前十時より臨時市場委員會を招集し右原案を附議する事になつた、原案は大連中央卸賣市場規則及び同施行細則之れに伴ふ市場制度、市場收支計算書、補償金の問題等で、この改革案はわが大連三十萬市民の生活に直接關係ある重大問題として臨時市場委員會の成り行きは非常な緊張味を以て注目されてゐる

規則改正の要點

改革に伴ふ大連中央卸商市場規則は

第一章總則、第二章賣買取引、第三章卸賣人、第四章仲買人の賣買參加者及附屬營業人、第五章獎勵金、第六章市場建物設備の使用、第七章雜則

に分れ全文四十三條となり同施行細則は

第一章總則、第二章賣買取引、第三章卸賣人、第四章仲買人、第五章賣買參加者及立賣人

に分れ全文五十八條となつてゐる

市場組織はまた左の通りである

▲市場長

▲販賣係主任 荷受(書記一名、書記補二名)記帳(同上)監視(書記一名、書記補一名)鞾人(書記一名、書記補二名)

▲精算係主任(兼)計算(書記二名、書記補二名)仕切(書記二名、書記補二名)

▲庶務係主任(兼)庶務(書記一名、書記補二名)

計吏員二十一名、他に傭人日本人三名、支那人十三名

市場收支概算

市場收支概算は第一年度は補償金總額並に貯藏庫一棟約一萬圓を計上してゐるため收入支出とも二十六萬二千圓强となり差引零である が、第二年度以降第十一年度迄は收入十四萬八千餘圓、支出十二萬八千餘圓にて差引毎年二萬圓の剩餘を生じ、第十二年度以降は第二年度以降における市債元利償還資一萬八千餘圓を要しないこととなる、而して第二年度以降における主要收入は地場物手數料二萬一千餘圓(二十七萬圓の八分)その他十二萬三千圓(百二十三萬圓の一割)にして第十二年度以降も同樣である

補償金額は十三萬四千圓

次に補償金額は本改善案の最も難問題で杉野市長案が破れ、石本市長案が挫折したのもこの補償金問題からである、巷間十七萬圓と傳へられ或ひは二十萬圓、三十萬圓と噂されてゐたが、今回提出されんとする田中市長の原案は十三萬千圓であるその內容は

▲昭和四年度總取扱高二百六十四萬三千七十一圓九十二錢、廢業者の分三萬二千九百七十七圓四十二錢、藤福行の分六萬五百三十六圓七十錢、差引取扱高二百五十四萬 千五百五十七圓八十錢

▲昭和五年度 總取扱高二百一萬四千百九圓二十八錢、廢業者の分一萬七百一圓五錢、藤福行の分八萬九千二百四十五圓十四錢 差引取扱高百九十一萬四千百六十三圓九錢

▲合計 總取扱高四百六十五萬七千百八十一圓廿錢、廢業者の分四萬三千六百七 八圓四十七錢 藤福行の分十四萬九千七百八十一圓八 四錢、差引取扱高四百四十六萬三千七百二十圓八十九錢

▲一ケ年平均取扱高 百二十三萬一千八百六十圓四 五錢

卽ち純益を一ケ年取扱ひ高の百分の二とし之を三 年分補償せんとするもので

$1231,860.4 \times \frac{2}{100} \times 3 = 13?,911.63$

の算出方法により四捨五入して十三萬四千圓と云ふ數字を現はした譯である

(備考)藤福行 卸賣人許可の際將來之が許可を取消したる場合市は營業その他一切に對し補償をなさざる事を條件とするものなれに對し卸賣人組合側の算出は三十六萬圓と云はれこの間十六 六千圓 差額が生ずる譯で委員會の態度が最も興味の中心となつてゐる、尙市は右資金を年利六分五厘

渤海・龍口沖の邦人漁船保護に

農林省が初鷹丸派遣 時節柄事故發生は免れぬか

例年農林省に於ては五、六月の漁期に渤海灣、龍口沖の邦人出漁船保護取締のため警備船を派して保護に當り、相當の成績を擧げて來たが、本年も彌々漁期に入りたるため、農林省初鷹丸を派し、その保護取締りに當ることになつた、本年は支那側が領海十二浬、百噸未滿の船舶の支那沿海港入港禁止、また鮮魚鹽魚の支那諸港陸揚に船荷證券添附要求等諸問題により邦人漁船壓迫は益々露骨となるべく諸々の事故を惹起するのではないかと觀られてゐる、因 同船の渤海方面出動中の行動豫定は五月一日佐賀縣唐津港を發し、途中漁場の調査を行ひ五月四日旅順入港、關東廳と打合せ物資補給のうへ六月芝罘に廻航、領事館と打合せ物資補給の上八日より龍口沖に於て出漁船の保護取締並に調査をなし十七日一先づ大連に回航、二十二日より二十九日まで再び龍口沖に出動、三十日大連に入港し物資補給調査のうへ六月四日より十二日まで三度龍口沖に出動芝罘より大連に寄港し物資補給、關東廳と打合せのうへ二十日唐津に歸港の豫定である

銑鐵共同組合の改組は贊成

【三溝滿鐵銑鐵課長談】

內地銑鐵市場極度の不振は遂に各社の賣崩しを招來し統制力の貧弱な現在の銑鐵共同組合にては到底その賣崩しを防止し得ざる狀態にあるため、一部組合員中より組合組織を販賣會社組織に改むべしとする說が擡頭し銑鐵共同組合理事會に附議されんとする現勢にあるが右に就き三溝滿鐵販賣部銑鐵課長は語る

販賣會社設立は私達も贊成だ、現在の共同組合は

支那の幣制改革 金是か銀非か

(二) 支那幣制の變遷

廣袤四百三十萬方哩、所謂千里の曠原に數千年の古い歷史を有つてゐる支那四億の民衆は昔から貨幣制度の上では隨分惱まされて來たものである。古代の珠玉、龜貝布帛等物品貨幣の時代は暫く措き丹那における金屬制度のトップを切つた周太公の九府圜法 幾許ならずしてその制度 破壞され、春秋戰國の世以來歷代の幣制亂れて麻の如く、法貨の威令行はれざるに乘じて私鑄盜鑄頻りに行はれ、幾度か企てられた幣制改革もその多くは全く空文に終り、或は朝令暮改を繰返して來たものである。

○―○

紙幣制度の變遷もまた非常に目眩しいもので、支那古來の史實を繙いて見るに、歷代の政府は一度紙幣發行の妙味を知ると阿片嗜者の如く增發また增發 最初人民の意思を尊重し、施政上の都合を考慮してやつて居たことなどは全く忘却して漸次に深入りして行つた而して一旦發行したものはいくら市價が下落しても回收され 例がなく、暴落すれば暴落するに隨つて政府 暴力を以てしても維持せんとして而も支ふる能はず、竟には結局それと心中の態となつて仕舞ふのを例とする有樣であつた。盛衰興亡常なき支那の地方軍閥は戰ひに勝つて財政に敗れるを常とし、その都度有偽轉變の憂目を嘗めるべく餘儀なくされるものは紙幣制度であつた。

○―○

周代の里布(布幣と云つて總布に印書した物品貨幣)傳別、漢の武帝時代 白鹿皮幣から、唐の憲宗の代に於ける飛錢、合券、宋の太祖時代の便錢務と移り變つて行き、宋の眞宗の治世(西暦一千年頃)に初めて生み出た紙幣――交子に至るまでの由來記は省略するが、その後に於ける紙幣制度の變遷は幣制改革問題 歸趨を知る上に必要があるであらう――所謂溫古知新の意味 於ても。

○―○

支那の紙幣の魁をなした宋の眞相時代の交子 現代の兌換券 全く同一 性質のもので、豫じめ正貨準備 して置いて發行し、一定の額面を表示して兌換に應ずることゝしたものであつた。當時の定めは交子一枚が一千枚で一サシと稱せられてゐたが、通貨に對して職威權が民達は其頃未だ宋室の權威に指さはなかつたにも拘らず旣にレートを附けて仕舞ひ、實際上一千枚の定めが七百七十文にしか通用せず、不幸にして支那最初の紙幣は生れ出ると間もなく斯うした不遇の運命を負ふべく餘儀なくされ、初めからその前途を呪はれて居たのであつた。

○―○

交子發行當初の規定では三年を一期として期限 來ら舊紙幣を回收して新券を取換へ六十五年を二十二期とし、初めは富豪十六戶に之れを主掌せしめて居たが、其後官から交子取扱ひに關する官制を發布してその出入を掌り、人民の私造を禁止した。その頃每期の發行額は百二十五萬六千三百四十サシと定めて、三十六萬サシの現錢を正貨準備としてあつたもので ある。その後幾許ならずして眞宗(西暦千百年から百二十五年頃)の時に至つてこの交子を錢引とした。引とは支拂承認票と言ふ意味で實質は手形に等しいものである元來鹽は引を以て計るところから鹽の運送の許可證を鹽引と名付け、又商人が鹽を運送販賣する證票をも引と稱したもので、之れを通貨に應用したのであつて當時の事として見れば妙と云へば妙、暴と云へば暴である。勿論斯うなつたら準備現錢(兌換準備)など蓄へるやうなことは皆無ず增發又增發、勢ひ錢券の價値は下落する一方で、遂には當初の一千文の定めであつたものが僅かに錢數十文にしかならない慘めさとなつたと傳へられて居る。斯うして初めて兌換券として生れた紙幣は忽ちにして不換紙幣と化し、光輝あるべかりし支那幣制史の第一頁が汚されるに至つた。支那に於ける幣制の創始は古いが、同時に不換紙幣に於ても歷史が早かつたとは皮肉な話である。

臺灣電力の外債調印 五月初旬に

【東京二十八日發】臺灣電力外債交涉はその後順調な經過を辿り引受財團との下相談も殆ど纏まつて居るので近くモルガンが計畫を引受け金融業者の會合を見た上で來月初旬には調印する運びとなつた一部には蓄人再度の暴動が成立に支障を及ぼすものではないかと見る向きもあるが、今回の事件は政府に反抗したものにあらず大勢當局では、この旨を在ニューヨーク原口財務官宛打電してゐるので影響はないと見てゐる、尙右外債の條件は大體左の如くである

一、發行總額 四千五百萬圓
一、利率 五分五厘
一、發行價格 九十二弗內外
一、期限 三十五年

因に昭和三十年償還期限の東京市外債市價は現在九十四弗二分の一見當であり、民間會社となれば公共團體より幾分條件が惡くなる事はやむを得ざるところで、發行價格九十二弗內外は動かないものと見られてゐる

オフィス

不景氣で儲かる

安田生命支店 押本壽昇氏

◇…「不景氣になればなる程私の方は益々繁昌ですよ」とはちさ變に聞へるが事實だから仕方がない、語る主は山縣通りの安田生命支店長押本壽昇氏、會社も商店も皆一樣に業績著しく惡化して不景氣を喞つてゐる反面に生命保險ばかりは躍進的發展最近七十億を突破してゐる

◇…保險事業はこの不況にどうかとよく聞かれるのですが、却々どうして、好況時代だからさて餘り殖へなかつたものが、最近不況になればなる程その增加率は高くなり、好況時代以上ですよ、これといふのも、こんな不景氣になると皆さんが人生に對して眞劍に反省するやうになるのですれ、一面には生命保險に對する理解が進んだこともその理由になりませうが

◇…「相互會社か株式會社かそれぞ一長一短あり何れがよいさ論議することは出來ませんが、私の方では先代安田善次郞翁が定款に幾ら利益があつても六分以上の配當を禁じてゐられるのでと後方を指差す、振返れば在りし日の白髯の安田翁の寫眞がかゝげてある

しかも資本金は僅か三十萬圓、その四分の一拂込ですから、相互會社の宣傳材料たる株式配當がないといふことは大して私の方には影響はありません

◇…「保險事業の將來ですか、日本が契約高では世界第三位だといつてゐるが人口一人當り契約高は到底歐米諸市に及ばず、年々人口は增加するし、今日の小學生以下の方々も將來の 客さんですからまだく開拓の餘地があり、會社數も商工省の方針で現在以上認めない方針で合併等により減少こそすれ增加するやうなこともなし、前途洋々たるものですな」

輸出炭の改善協議

滿鐵において

最近一部に撫順塊炭の海外および內地方面輸出炭に粉分が多いとの批難があり、先に滿鐵工事部築港課が中心となつて第一回甘井子埠頭石炭積込作業改善委員會を開き原因およびその眞僞等に就いて會議を行つたが、廿八日午前九時より工事部會議室にて更に第二回委員會を開催、工事、鐵道、販賣、炭礦各部關係者參集種々協議を重ねた結果、撫順山元積出より南洋および內地方面への輸送までの各種徑路につき實地試驗を行ひ、その成績によつて改善の具體策を講ずることゝなつた

實質上

單なる契約機關にすぎない、殊に三菱の兼二浦、大倉の本溪湖におけるが如く、販賣店である三井、三菱、大倉などが先づ第一に自分達の投資會社の銑鐵を賣捌かうとすることは當然のことで、それが共同組合の買取高全部が賣捌かれる景氣ならまだしも現在の如く需要が買取高に達しない狀態では品種選擇の自由が或る程度まで組合の取引販賣店に許されてゐる結果、勢ひ自分自身の販賣機關を有しない銑鐵生產者側は非常な不利となるわけだ、然し實際問題として考へるときは販賣會社成立までには尙ほ時日を要するものと考へるが何分最近は各會社とも非常な苦境に喘いでゐるから存外早く纏るかも知れぬ

米麥粉輸入 國權を傷く

天津でも同業者 交涉停止を打電

【天津特電廿六日發】南京政府がアメリカから借款の形式で大量の過剩麥粉を輸入せんとしてゐることに對し江蘇、浙江、安徽の麵粉公會が反對通電を發したが、天津の同業もこれに呼應し財政實業兩部に向けて國權を傷けると共に國內の麵粉業を破產せしめるものだとてアメリカとの交涉を停止するやう電報した

保險の解約著し

不景氣が大いに祟つて

(大連民政署商工課調査)

大連民政署商工課調査によれば五年中管內各種保險業績は

保險料收入 二、三四九、三三九圓
同 支拂 八〇七、三四〇圓
新規契約口數 六四、一〇〇口
同 契約金高 六三九、三〇六、九九九圓
解約口數 三七、六八二口
同 金額 七四、一二三、〇六八圓
年末現在口數 六八、三四二口
同 金額 一四二、五八三、〇八六圓

となり、保險料の收支に於ては順調な成績を收めてゐるが新規契約高は寧ろその解約高に及ばず財界不況を著るしく反映してゐる、又同年末の現在高も前年末に比して口數九千七百五十二口、金額六千二百八十七萬七千百三圓とそれぞく激減してゐるが、これを各種類別に見れば生命保險、徵兵保險は不況にも拘らずその躍進著るしく、損害保險は財界の不況により途中解約續出し著るしき不成績を示してゐる、今各種類別概要次の如し

生命保險(二十二社)

保險料收入 一、四〇七、六三三圓
同 支拂 三五六、三五三圓
新規契約口數 四、四〇〇口
同 金額 一〇、一九四、一九八圓
解約口數 二、三三四口
同 金額 五、八三一、六六六圓
年末現在口數 一八、六三三口
同 金額 三六、四〇〇、九〇八圓
前年末對比口數 增 二、三三六口
同 金額 增四、四三一、四〇一圓

損害保險(四十六社)

保險料收入 八四三、八一三圓
同 支拂 三三四、一〇一圓
新規契約口數 五六、四九九口
同 金額 六六八、〇四六、四七〇圓
解約口數 七一、三六八口
同 金額 七六、〇六一、八七三圓
年末現在口數 四一、九六一口
同 金額 四二、九六一、八七三圓
前年末對比口數 減 二、三三七口
同 金額 減六八、〇四一、一〇三圓

徵兵保險(三社)

保險料收入 九六、八四三圓
同 支拂 八六、〇六四圓
新規契約口數 八三二口
同 金額 一、〇〇六、〇〇〇圓
解約口數 二二五口
同 金額 二七九、五〇〇圓
年末現在口數 二、〇〇一口
同 金額 二、二三一、四〇〇圓
前年末對比口數 增 五九口
同 金額 增 七六、三〇〇圓

綿糸慘落

米棉十仙割で 二月來の新安値

二十八日前場大阪三品市場は各限三圓擺みの暴落を示し五月限百二十三圓六十錢、大先十月限百二十一圓十錢と本年二月以來の新安値に迄つた、これを三月中の高値五月限百五十一圓臺、大先百四十四圓臺に比すれば二十三圓乃至三十圓方の慘落振りである、而して之れは三月中株式高の刺戟と、假需要の擡頭による品薄から突飛高を示した反動安を來したもので、其後における支那糸輸入の壓迫、需給關係の惡化、株安、原棉相場の軟化等で高調を辿つてゐたのであるが、今 米棉現物は十五ポイント安の九仙八五と遂に十仙割れの入報に、買方の投げ物殺到し軟派追擊賣りと相俟つて崩落したものとみられてゐるが當市もこれにつれて輸入商筋の新規買りと買方の利喰で相當廟內が彈んだ

黃塵

◇…良くなるらしく傳へられた米國の景氣はまたく惡くなる海外情報はステール株一兩安米棉十仙臺割れと春らしからぬ寒風を送つてゐる。

◇…米國財界の惡化に引續き內地も米棉安と綿業界の需給懸念で綿糸は新値から新値に崩して遂に百二十圓台門に接近し生糸また米國の不況に影響されて輸出衰退の現狀にある。

◇…期米も十八圓臺を維持してゐるが地方農村の疲弊せる際この値頃ではますく農村の窮迫となるなど現實財界四圍の環境は何一つ香しいものはない。

◇…財界の春に魁けしてほころび初めた三月の株高と中間景氣にうかくと乘つた商品界の現實暴露の時が來たのだ、惱ましい春ではある。

市況(廿八日)

特產 低落後の反動に大豆强調

今朝の定期は昨場低落後の反動から大豆、豆粕は强調を示し油、高粱は保合を示した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六〇四〇	六〇三〇	六一三〇	六二三〇
五月末	六一〇〇	六一三〇	六〇八〇	六一〇〇
六月末	六〇八〇	六一一〇	六〇七〇	六一〇〇
七月末	六二一〇	六二三〇	六二〇〇	六二三〇
八月末	六三一〇	六三三〇	六三〇〇	六三三〇

出來高 一百二十九車

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一〇四〇	一〇四五	一〇四〇	一〇四〇
六月限	一〇五〇	一〇五五	一〇五〇	一〇五〇
七月限	一〇五五	一〇六〇	一〇五五	一〇五五

出來高 萬 千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一六二五	一六三五	一六二五	一六三〇
六月限	一六四五	一六五五	一六四五	一六五〇
七月限	一六六五	一六七五	一六六五	一六七〇
八月限	一六九五	一七〇〇	一六九五	一六九五

出來高 一萬一千五百斤

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三六三〇	三六三〇	三六三〇	三六三〇
五月末	三六四〇	三六四〇	三六四〇	三六四〇
六月末	三六五〇	三六五〇	三六五〇	三六五〇
七月末	三六八〇	三六八〇	三六八〇	三六八〇
八月末	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇

出來高 五十二車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六一六〇	六一七
大豆(裸物)		
出來高	百車	
普通袋物	六一四〇	六一五
大豆(裸物)		
出來高	三車	
豆粕	一二〇四〇	二〇五
出來高	五千枚	
豆油	一六一〇	一六二
出來高	二千相	
高粱	三五二〇	三五二
出來高	四車	
包米	三七五〇	三七五
出來高	二車	

定期喰合高(廿七日現在)

		前日對比
大豆	五三九一車	印減
高粱	一二一三車	
豆粕	四五四九千枚	
豆油	三九五五百	

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値
近	四三七〇	四三九五	四三六五

特產

昨場低落後の反動で大豆、豆粕は今朝强狀を呈した▲但し現在に於ける大豆の滯貨は七十萬噸を越え河豆四十萬噸の出廻りと合算すれば優に百二十萬噸に達するわけでこの捌きがどうつくか痛の種となつて居るやうで市價を調節するため官商筋で行ふ大豆の買ひ占めも結局することゝならう▲相場の市場の活況も官商筋の買りにつてゐるやうだ▲現物大豆四十車、日淸、豐年、三井、三六十車で百車の手合であつた通大豆は三車で裕昌源の買隆の買物である▲混保大豆在高は今日五九〇〇車となり輸の九千車に比すると三千車輸出をみたわけである

錢鈔 銀塊高など鈔票釘付 標金高で

今朝海外銀塊は十三片八分の三八分の一高)同先物十三片十八分の五(八分の一高)紐育二十九四分の三(四分の一高)孟買四十五二分の一高)紐育二十九四分の三(四分の一高)孟買四十三錢比十六分の十五(十六分の三)、反騰し、英米クロス八十仙三十二分の十三(四分の一安)米支三十一弗八分の五(四分の一高)米日四十九弗三十八仙(四分の一)滙申七十一兩五〇滙煙六十九二五、大 百圓七十錢、然るに海標金が强含みを報じたので鈔票は釘付商狀を呈した

商品

麻袋變らず 綿糸慘落

株式

內地株ボンヤリ 當市保合

市場電報

爲替相場(廿八日)

奧地市況(廿八日)

錢鈔 特產

大阪商船出帆

日本郵船出帆

日淸汽船出帆

近海郵船出帆

朝鮮郵船出帆

大連汽船株式會社

阿波共同汽船

島谷汽船出帆

大連汽船出帆

松浦汽船大連出帆

大連芝罘線

◎芝罘行 福壽丸 四月卅日
◎安東行 連勝丸 五月一日

廣島縣廳命令定期大連瀨戶內線

◎門司宇品尾ノ道今治行 照國丸 五月七日
門司着 五月十日
宇品、尾ノ道、今治着 五月十一日
等金十四圓四十一

◎大連、仁川線(定期一週一回)
芝罘、威海衞、仁川行 利通號 五月一日

大連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社
電話六一一七・六一一八番

大連汽船株式會社 電話代表番號四一八五番

永和公司 電話七二七五・七八六八

專屬荷取扱店(大連數島町)

澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町)

羽根フトン專門

勝山洋行

連鎖街京極 電三二二八番

下關市 鐵道省直營 山陽ホテル

設備の淸楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる內容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せらるゝ鮮滿各位の旅勞を慰するは此上なき場所でありますから何卒御心よく御利用あらん事を御待ち申して居ります。

御室料 御一人樣 四圓……五圓 浴室附 七圓……八圓 御二人樣 拾壹圓……拾貳圓

御食事 朝(七時より九時半迄)壹圓 晝(正午より二時まで)貳圓五拾錢 夕(六時より八時半迄)貳圓五拾錢

地下室食堂 一品料理(午前八時より午後十一時迄)お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます一杯のコーヒーにも御利用下さいます樣御願ひ致します

御旅行の皆樣へ

開業以來日増しに隆盛に相向ひ茲に十五年を迎へました事は之れ偏へに皆樣の多大なる御引立の賜と厚く御禮申し上げます今回之れを機會に尙一層諸事に大刷新を加へまして卽ち平素の信念たる親切丁寧、旅館は御旅行者の慰安所であり將又御家庭の延長であると云ふ事に向つて益々努力致したい存念であります然して東鄕旅館は心安く寛ぎ得る旅館であると云ふ事を皆樣に知つて頂きたいのであります殊に物價下落の昨今總てを出來得る限り大勉强致し御滿足を得る樣に御奉仕申上げたいと存します何卒舊に倍して御愛顧御引立の程伏して御願ひ申します

大連市東鄕町 東鄕旅館 電話八一六七番

滿洲日報

資本金 壹千萬圓
株式會社 滿洲銀行
大連市伊勢町六十九番地
頭取 村井啓太郎
電話(代表)四二二三番
振替(大連)三三〇番
支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、開原、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億壹千五百萬圓
本店 横濱市
支店出張所 東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下關、長崎、青島、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾濱、新嘉坡、盤谷、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スラバヤ、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、紐育、桑港、布哇、ホノルル、ロスアンゼルス、シヤートル、ベルリン、アレキサンドリア、リオデジャネイロ
横濱正金銀行 大連支店
大連市大山通二番地

業務 物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理業、造船業及附帶事業
滿洲出張所所在地 牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾賓
取扱品目 滿洲特産物、麥粉、石炭、コークス、鐵道用品、各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金物鑛石類、織物類、鹽、海産物、砂糖、罐詰類、其他食料品
三井物産株式會社大連支店
大連市山縣通百八十二番地
電話(代表)七一〇一番

大日本高級清酒
英勲
エイクン
於各博覽會品評會名譽賞牌受領
酒は呑め々々 元氣で勵め 同じ飲むなら エイクンを
大連 辻利ビル内
電話

氣の利いた 家具と装飾は
カーテン・敷物 ブラインド・リノリーム 壁紙・其他 商店陳列設計
大連伊勢町滿銀向
滿蒙工業所
振替大連一三一〇九番 電話八六九九七

五十錢で二大附錄つき＝主婦之友五月號

大評判 大賣行

第一 別冊附錄 一目でわかる 生花の獨習法

「主婦之友」獨特の二色刷の折疊式別冊附錄！盛花でも、投入でも、池坊でも、古流でも、一目でわかる獨習法です。どこでも引つ張り凧の大人氣です。

第二 特別附錄 誰にも縫へる ワイシャツの實物大型紙

とても便利な新發明の型紙です。此の實物大の型紙通りに裁つて、親切に示した通りに縫ひさへすれば、どんな素人の方にも、面白いほど簡單に、最新流行のワイシャツが作れるので、非常な大評判です。

「主婦之友」の五月號は五百頁の本誌と更に二大附錄がつき僅か五十錢だといふので全く飛ぶが如き賣行です

お母樣方の大喜び 子供の躾け方座談會

經驗の深い先生方が發表された子供の躾け方一切の心得です。育兒法の智慧袋です。お母樣方はこれさへ御覽になれば、育兒上の御心配はいりませぬ。どこのお母樣もこればかりは大喜びです。

▲我が子に天才教育を施した母の經驗
▲子供を丈夫に育てた我が家の方法
▲不良兒を母の努力で改めた實話
▲子供時代に受けた忘られぬ親の教育

ニキビとソバカスの手輕療法

ニキビとソバカスを自分で手輕に除る方法を粟島すみ子さんを初め六人の方が發表して大評判。

洗濯と洗張の上手な仕方

こんな便利な方法があるとは知らなかつたと驚くほどの重寶な方法ばかりが發表されて大評判。

▲男の子を自由に姙娠する新しい方法(小倉博士)
▲好きな人にキット好かれる新秘傳(本田夫人)
▲良人を家庭に落着かせる秘訣十條(某匿名氏)
▲盗られた良人を取戻した妻の告白(河内夫人)
▲糖尿病をアララギで根治した經驗(辰田夫人)
▲肺病を働きながら全治させた方法(上村勝美)
▲婦人病を必ず根治する指壓療法(伊藤靜觀)
▲月經異常の手當法誌上相談會(竹内女醫)

醫學博士の献立した家庭料理

大森博士と西川博士が御發表になつた榮養と美味と經濟を兼ねた新料理で大評判！
▲美味しいランチの作方十二種
▲苺を使つた洋菓子の拵へ方
▲五月のお節句の御馳走の作方
▲柏餅と葛餅の上手な作り方

一日に玉子を二つ產む有利養鷄法(初めて發表された新養鷄法)

二千圓で新築した子供本位の住宅(手頃な模範住宅として好評)

▲新型子供エプロンの作方各種
▲新案の輕裝帶の作り方各種
▲女兒用新型運動服の作方各種
▲流行編物ハンドバッグの作方各種

このほかにも本號特別の面白い記事が澤山發表されてゐるので大評判です。

二大附錄共 五十錢(送料四錢半)

大懸賞 白珊瑚帶止六百本
東京で大流行の白珊瑚の帶止を贈呈する大懸賞を五月號で發表 ハガキ一本で誰にも出來る……

東京神田駿河臺 主婦之友社 (振替東京一八〇番)

美を增し 美を增す

クラブ白粉

この一刷毛で自由自在に……

典雅な美しさ モダンな美しさ

新らしくて良い煉乳

明治メリーミルク

明治製菓株式會社

耳鼻咽喉科 澤田醫院
大連市西広場三河町南
電話五四一〇番

春向 優良品四種特賣

東都春の流行品を破格の廉價提供。品質は實質本位の弊店優秀品揃ひ……

◇御注文は 通信販賣係へ 振替東京八八〇番
松屋グラフ 春より初夏への御支度……御申越次第逸呈

◇本セル特價
派手向 五円 六円
中柄 …… 六円
殿方向 五円 六円 七円

◇中折帽特價
薄鼠色折返し鍔 黒リボンスピード型
二圓八〇錢 箱代二十錢
送料 内地二十七錢 其他五十五錢

◇クローム側…… マツヤ時計
國產優秀品
特別提供
入型腕時計 十六型提時計
各五圓均一

◇本絹 ネクタイ
特價 無地 一円三十錢 縞及 一円・一円卅錢 紋織 一円半・一円八〇錢
(御年齡及御値段御指定の上柄行選定御一任願ひます)

東京 銀座 松屋 通信販賣係

最新刊

大谷光瑞著 世間非世間 實價一圓二十六錢送料六錢
金丸鎮哉著 母國への書 送る友への 實價二十五錢送料二錢
小笠原長生著 春うらゝか 實價一圓五十七錢送料十錢
松本龜次郎著 漢譯日本文典 實價一圓八十錢送料十二錢
滿鐵調査課譯 支那農民 北滿の農民 其の他論 實價四圓送料十四錢
三浦貞吏著 建築の解法 實價三圓三十六錢送料二十錢
奈良正路著 入會權論 實價三圓六十七錢送料十六錢
上野陽一著 事業統制論 實價一圓八十九錢送料十二錢
サントスカサニー著 社交ダンス 實價二圓送料八錢
佐々木俊郎著 街頭僞映鏡 實價一圓五十七錢送料十錢
石崎進著 最新現行 書式寶典 實價一圓五錢送料十錢
野澤嘉哉著 運鈍根で行く 實價一圓五十七錢送料十錢
小林多喜二著 東倶知安行 實價三十一錢送料六錢
南郷龍音著 銀市場と銀相場の研究 實價一圓五十錢送料六錢
森川勉著 處世心得 實價六十三錢送料六錢
朝日新聞社 昭和六年 運動年鑑 實價一圓五錢送料十錢
村松梢風著 南華に遊びて 實價一圓八十錢送料八錢
石丸梧平著 人生の意義 實價七十三錢送料六錢
橋本少年著 日本地理文庫 關東州南滿洲 實價一圓五十七錢送料十錢

大阪屋號書店

最新刊

川島富丸著 銀問題と大銀市場 實價七十錢送料六錢
新河道雄著 現代支那語讀本 上 實價八十錢送料六錢
瀧川文雄著 沿岸航法の基礎 實價一圓七十八錢送料六錢
南郷龍音著 銀市場と銀相場の研究 實價一圓五十錢送料六錢
寶山房編 大英和辭典 實價六圓九錢送料五十四錢
岡本一平著 平氣の平太郎 實價一圓二十六錢送料八錢
早坂二郎著 露西亞をスパイする 實價一圓三十六錢送料八錢
野澤嘉哉著 運鈍根で行く 實價一圓五十七錢送料八錢
森川勉著 處世心得 實價六十三錢送料六錢
大谷光瑞著 世間非世間 實價一圓二十六錢送料八錢
橋本吉郎著 化學用語新辭典 實價三圓六十七錢送料十錢
朝日新聞社 昭和六年 運動年鑑 實價一圓五錢送料十錢
村松梢風著 南華に遊びて 實價一圓八十九錢送料十錢
篠原茂著 麻雀精通 實價一圓七十八錢送料十錢
大江新吉著 連鎖店經營法 實價一圓八十九錢送料十二錢
城所英一著 正木紀元遺作集 實價一圓三十錢送料六錢
廣津和郎著 女給 實價八十四錢送料六錢
佐々木秀一著 禁斷の實を食ふ 實價一圓五錢送料十錢

滿書堂書籍部
大連市浪速町大山通角

日下歯科醫院
大連市三河町二番地

天長の佳節に

人種愛を第一義の兩國民生活の融合世は、昭らけく、和ごやかに、麗春の氣溢ぎる今日、叡聖文武の我等 帝には、長くも寶壽三十歳を迎へさせ給ふ。

◇

天長く、地久しく、竹の園生の御榮え、いさしげく、目出度が上に目出度き御ことの重み、皇室を中心とする我等の誇りは世にも輝しきものがある。

◇

誠に、世界愛の權化とも申し上ぐべき 聖上の御稜威は四方の民草にも及び、平和の光りは萬歳の壽より放たる我等在滿同胞は世界愛の一部、人種愛を第一義とした、日支兩國民の融合的生活を如實に例證しつゝ、昭和の年元に應しき 聖上の御心を體し、以て兩國民共存共榮の實を擧げんことに努力すべきである。

◇

今日の佳節を壽き奉ると共に、一層その念を強め、益々聖意に添ひ奉らんことを期する。

日支鐵道交渉に 來月早々赴奉する

專門委員は奉天で發表する 木村理事の歸任談

日支鐵道交渉に關し仙石總裁及び外務省と打合せの爲め上京中であつた木村滿鐵交渉部長は恰度一ケ月振りで松隈秘書を帶同香港丸で歸連したが木村理事はデッキで例の如く快活に語る

あまり永く東京でウロ／＼してゐると叱られるから歸つて來た、仙石總裁にはさう／＼會はなかつた併し總裁の病氣は確かに好くなつてゐる、昨今は食慾も殆んど平常通りだといふことだ、僕が東京を發つ前々日お伺ひしたら鍋島秘書役が一寸會つて行つたらと言つたが、耳の遠い者同志で大聲を張上げて議論をおつ始めたら困るといふので醫師が反對したので會はなかつた、つまり僕を危險人物視した譯だネ、マア大連で一寸ゆつくりして來月に入つたら奉天に行く日支鐵道交渉の專門委員は奉天で東北側と打合した上で發表する高紀毅氏が南京に行くかも知れないつて？高氏は何時でも歸奉出來るやうになつてゐる、交渉は少しも急ぐことはない、しかし東北側で始めやうと言へば何時でも應ずる用意はある、交渉方針は既定通りで何等の變化も無い

仙石滿鐵總裁に 辭意は無い

後任など相談する譯がない 首相訪問後 山本達雄男語る

【東京特電二十八日發】民政黨顧問山本達雄男は二十八日午後一時永田町首相官邸に若槻首相を訪問組閣後最初の會見をなし挨拶を交換時局問題についても意見を交換する處あつたが會見後山本顧問語る

若槻首相をお訪ねしたのは組閣以來まだ一度も會つてゐないので挨拶のためである、新政策については別段進言しない、現在は懸案もないから雜談を交はしただけだ仙石滿鐵總裁は未だ面會を避けて靜養中であるから後任問題といふやうな事は總裁が辭意を洩らした譯でないので相談する必要はない滿鐵總裁の事務については大平副總裁が當つてゐるから澁滯を生ずる心配はない

原拓相に 病狀報告 十河理事から

【東京二十八日發】十河理事は午後四時半原拓相を官邸に訪ひ仙石總裁の病狀を報告、午後四時辭去したが左の如く語る

總裁は最近非常に良くなり時々床に坐り非常に元氣で雷も時々破裂するやうな元氣だ、勿論辭職などする事はない、只足が惡く未だ外出には相當時日が掛らうが近く全快の上昭和製鋼所問題等に就きても解決するだらう自分は殆ど毎日總裁に會つてゐる

吳佩孚氏 近く外遊

【上海特電二十八日發】重慶よりの情報によれば南京に赴くとか西湖に隱居するとか傳へられてゐる吳佩孚氏は五日附を以てこれを否定し近く外遊して國事を問はずと通電した、部下五百名はそれ／＼吳氏の推薦で四川、陝西、山西の各軍隊に就職し歩兵銃三百餘挺は劉存厚、楊森氏らに寄贈されたが四川の各方面は相當の旅費を餞別した、吳氏は近く夫人及び承啓處長白品清、政務處長劉士英、秘書長陳廷傑、參謀長張方嚴氏らを隨へて出發する豫定で、楊森氏は某國の軍艦に上海までの便乘を交渉中である

旭日桐花 大綬章 濱口氏へ

【東京二十八日發】畏き邊では濱口雄幸氏がロンドン軍縮會議に當り首相としてよく其の重責を全うした功を思召され二十九日天長の佳節に際し左の如く論功行賞を遊ばされる事となつた

正三位勳一等（旭日章） 濱口雄幸

加授旭日桐花大綬章

反蔣派動く

南北呼應して畫策す

【東京二十八日發】廿八日其の筋着電を綜合するに胡漢民事件以來蔣介石氏の態度に反感を抱いて居る陳濟棠氏を始め反蔣各派は五月五日の國民會議の前後を期して反蔣獨立の擧に出づべしとする觀測が極めて濃厚である、即ち目下天津に在る擴大會議關係者の多數は反蔣各派と往復すると共に大連香港にある閻錫山、汪兆銘氏らを介し西南各省と緊密な連絡を採りつゝあり一方陳濟棠氏は古應芬氏と聯合の上陳銘樞を說いて遂に之を抱き込み更に廣西派の李宗仁氏らとも諒解ある模樣で南北呼應して反蔣獨立の態度に出づべく畫策中である

陳調元氏の 彈劾文 監察院提出

【上海二十八日發】監察院は昨夜國民政府に對し安徽省主席陳調元彈劾文を提出した、右は陳氏が國民政府の命に背き釐金及び各種の雜稅を未だに廢止せざるのみならず國民政府が嚴禁せる阿片を公然と賣買せしめ阿片稅を徵收し又米に二十割の重稅を課し之が不當を鳴らす者は銃殺し之が爲め安徽省各地に罷市行はれてゐる陳の此の虐政は嚴罰に價すると云ふに在る、尙陳氏は既に國民政府の手で監禁された模樣であり監察院が官吏を彈劾したのは今回が始めてゞある

重光代理公使 明日東京出發

【東京廿八日發】重光代理公使は二十九日午前八時半東京を出發歸任する事となつた

聖壽の無疆を 祝福し奉る

―若槻首相謹話―

本日は今上陛下第三十回の御誕辰に當り國を擧げて慶祝の至誠を捧げ奉るべき目出度い日であります伏て惟ふに我が皇室に置かせられては乾德、坤德、日月ならびかけさせて皇威彌々上り國礎益々固きを加ふ、殊に聖上陛下には所謂春秋に富ませられ天禀の御英邁に加ふるに神機の御聖慮を以てし畏くも政務御多端にて宵衣旰食の御精勵に在らせらるゝに拘らず屢々地方に御巡幸の上民情風俗産業等を御視察になり又宮城に於かせられては農事生物學等の御研究をも積ませられ且つ學界を始め社會各方面の權威を召されて御諮問御聽講遊ばされる等一日一刻も御休養の御暇あらせられずと拜承し奉る、是畢竟國民を思はせ給ふ至誠至慈なる大御心の御發露に外ならずと拜察して誠に恐懼感佩に堪へざる處であります、由來日本國民は皇室を以て大宗と致し皇室は實に國民道德の淵源であらせられるのでありますが畏き事ながら今上陛下の御一言御一行を拜しまして特に此の感を深く致すのであります、私は今や大政輔弼の重任を忝うして此の佳節に際會致し一層責任の重さを痛感致すのであります、茲に謹んで聖壽の無疆を祝福し奉り併せて國運の隆昌を禱ります

全支教育産業の 指導方針も決定

國民會議出席の黑省代表語る

遼寧省、黑龍江省の國民會議代表一行は習兒學校長關思九氏の引率した學生二百餘名の振る「歡送國民會議代表」の小旗に送られ廿七日奉天を出發したが、代表は

▲遼寧省 黨部朱光休、梅公任、閻寶航、農會蔡奇峰、教德興、△工界盧廣績、杜乾學、王廣恩 △商界金恩祺、劉廣沛、揚大光 △教界王卓然、王化一、趙雨時 ▲吉林省 教界張樹册 △商界張松齡 △農界謝廣霖 △黨部徐箴

▲黑龍江省 商界楊桂林 △工界趙仲仁 △教界王福維 △農界王維周 △黨部王薦章

氏等で趙仲仁氏と王維周氏は語る

國民代表會議は五月五日から開催されるに決定してゐる、會議は商、工、農、教の各部に分れ黨部がその中心となり各省における機關について總括的大綱が議せられるだらうが、滿洲は全省中國のうちでも特殊の立場にあり吉、黑ともに提案する問題は自ら他と異るものがあらう、我々の期待するところは中央政府が本會議を通じて各省の商工農教育に革新の指導の方針を決定し特に教育については注意を要すると思ふ＝寫眞は趙仲仁氏下は王維周氏（奉天電話）

財源捻出策無く 山西善後行惱む

張氏は自給自足主張

【北平特電廿八日發】商震、徐永昌氏らを始め山西の四軍八師一旅路軍の各將領は殆ど全部北平に集り連日張學良氏に面會を求めてゐるが、善後問題の先決條件は莫大な

改編費に 在ることゝて學良氏も健康を害してゐることを口實になほこれ等の諸將とユックリ膝を交へて語らない、將領は何とかして學良氏の力でこの際山西の根本問題を解決したいと焦慮してゐるに反し學良氏は、山西軍を改編したとしてなほ四軍八師と騎砲護路各一軍を剩し、この兵力約十二三萬、毎月の軍費は二百餘萬元を要し而も山西の收入は百萬元とせば毎月百餘萬元の不足であるが、斯かる巨額の軍費を中央にせよ東北にせよ負擔することは出來ない、この際更に軍隊の大整理を加へ山西、綏遠の駐屯部隊を六萬とし軍長その他を裁撤して省內の收入にて

自給自足 を圖る以外には法ないといふ意見を有つてゐるので山西側と張氏との間に一致點を見ることは容易なことではなからう一方張學良氏の命を帶びて河北財政特派員荊有岩氏は山西河北の特稅を擔保に天津銀行團の中南、大陸、鹽業、金城で四十萬元、中國、交通で三十六萬元、其他で二十四萬元と百萬元借款を交渉してゐるが山西側は

百萬元位 ではとて不滿を訴へてゐるので假に成立しても亦一問題が發生しさうである、要するに學良氏の引受けた山西善後問題は蔣介石氏の共匪討伐と同樣財政難でなか／＼の難問題となつてゐる

若槻首相參內

【東京二十八日發】若槻首相は二十八日午後二時參內天皇陛下に拜謁の上組閣後の一般政務につき奏上した

地方長官賜餐

【東京二十八日發】天皇陛下には目下會同中の地方長官に對し五月二日宮中豐明殿に於て午餐の御陪食を賜る旨二十八日仰せ出された

北滿に輸入の勞農商品 最近著しく增加す

東支消費組合の用品を裝ひ 運賃を特に五割引

【ハルビン特電廿八日發】東支鐵道では從來コーペラチーブ（從業員消費組合）の商品は普通運賃より五割引としてゐたが最近北滿に輸入される一般商品もコーペラチーブ商品の假面の下にこの安き運賃に均霑せしめてゐるらしく同商品の輸送量は激增してゐる東支勞農幹部は既にソウエート商品の東支運賃値下げを計畫し貨率委員會にかけてゐるが支那商品を壓迫することになるので支那側は反對し未だ決定を見ぬ先にこの秘密の方法で實際上の運賃値下げを行つたものである

蕃社事件の 責任を糾彈する

特別委員會を設けて調査 政友會定例幹部會

【東京二十八日發】政友會の定例幹部會は二十八日午後二時より本部に開會、久原幹事長より宮城縣下に於ける補缺選擧の形勢に就き報告したる後、若槻內閣に幾多の官紀弛緩、綱紀紊亂の事實續發するに鑑み綱紀肅正委員會を設置する要があると提議し之を

可決し 次いで濱田、島田、川村、秋田の諸氏より第二の霧社事件に就き、味方蕃は昨秋の霧社事件に關し當局が反抗蕃を嚴重處分すべきを豫期し居たるに意外にも其の事なく却てこれを水田地帶なるパイパラ地方に移住せしめ衣食住を供與して保護し居る現狀を見て心中憤慨し今回の襲擊を敢行したもので此の事あるべしとは事前に於て充分看取せられた處である、依つて當局は之を察知し

未然に 防ぐべきであつたのに太田總督は議會後引續き滯京し事件勃發當時航海中に在り總務長官は中國ならずして更迭せられ所轄の州知事は地方長官會議の爲め上京中と云ふやうな始末で味方蕃に貸與せる銃器彈藥等もまた其の儘であり警察力も警部一、巡査二名と云ふ調子でまた議會に於て當局の言明せる蕃社の移住もまだ其の緒にすらつかず何等適切な善後處置が講ぜられてゐなかつた、更に驚くべきは

味方蕃 が襲擊の準備をなし當局に對し反抗蕃討伐の請願を爲したるに之を其の儘默認して居たと云ふ事實がある、これ全く拓務省並に總督府の官紀弛緩に基くもので斷乎として其の責任を糾彈すべきである、と說き現內閣の重大な責任問題として特別委員會を設け更に事實の眞相を精査し其の責任を糾彈する事とし次いで對露支問題に就ては特別委員會を設置するに決し午後四時散會した

拓相より奏上

【東京二十八日發】原拓相は二十八日午後三時參內天皇陛下に拜謁仰付けられ臺灣タロワン蕃の保護蕃襲擊事件に就き詳細に奏上し種々御下問に奉答して退下した

定例閣議

蕃人騷擾報告

【東京二十八日發】二十八日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會（安達內相缺席）原拓相より昨年十月霧社事件に關し蕃人騷擾事件ありし大體解決したが、元來ハック、トロコ蕃等は霧社蕃のため多年壓迫されてゐた爲め昨年霧社事件の際は率先して警官隊に應援し味方蕃となつた、然し其の際もトロコ蕃に十數名の被害者を出した而して爾來ハック、トロコ蕃は霧社蕃に對し復讐を企てつゝあるを知り警察部長は銃器返還を命じてゐた處返還前に今回事件を惹起したのである事件發生と同時に警官を增派して鎭定に努めてゐる尙ほこれが對策としては保護蕃を至急移住せしめる事とした

と述べこれに對する責任問題に就いては調査の上處置を決定する事とし次で幣原外相より對露漁業交涉の解決に至る迄の經過を說明報告して零時過ぎ散會した

閣議決定人事

【東京二十八日發】本日閣議にて左の如く決定した

任名古屋大學長兼同教授（一等） 藤井靜英

任大阪帝大總長（一等） 長岡半太郎

京城法學專門學校教授 鷹松龍種

任京城法學專門學校長（二等）

地方長官會議

【東京廿八日發】地方長官會議第二日は廿八日午前九時十五分より內務省會議室に開會、安達內相の訓示並に指示事項に關する關係局長の說明ありて正午休憩霞ケ關離宮における一木宮相招待の午餐會に列席午後二時より文部省所管事

港外暗し

寫眞印×は香港丸から水上署平安丸に乘移る川合氏

地場生產者に 特殊の考慮

市場單一制改組案

大連市當局が三十日の臨時市場委員會に附議する市場單一制改組案の大綱は既報したがその他注目すべき事項は左の如くである

仲買人 仲買人を第一部と第二部に分ち前者は一般の蔬菜果實を取扱ひ、後者はバナナ以外の蔬菜果實を取扱ふものとし共に保證金は千五百圓と定められる、而して仲買人店舖二十店を設け使用料は月一店千圓とする

立賣人 自己の生產品を市場內で販賣せんとするものには一人一日蔬菜百五十貫、果實八十貫以內に限り立賣することを許し、場內約三百坪を立賣場と定める

奬勵金 第二年度以降においては市直接入荷金額約七十六萬圓、仲買人入荷金額約五十三萬圓と豫想計上してゐるが販賣委託者には卸賣價額の千分の十七、仲買人には買受價額の千分の十六を奬勵金として半期毎に交附するその年額は第二年度以降において出荷奬勵金一萬九千餘圓、仲買人步戻し二萬四千圓である

買付け 委託販賣では取扱品の供給を受けることが難しいと認められる場合、市は買上げをなすことが出來る

右の如く新仲買人たるべき現卸賣人に對して二重の奬勵金交附をなすことは現卸賣人の利益を考慮したる跡歷然たるものあり、殊に地場生產者に對しては右の如く手數料低減、立賣人制度、奬勵金交附の特別規定を設けたのは大連農會の販賣斡旋所が設立豫想したものでともかく地場生產者に對しては特殊の考慮を拂つてゐる、最後に大連市が仲買人に對して市長が指定した地域で市場取扱ひ物品につき委託販賣の引受を爲し本市場外で買付けによる販賣をなすことを禁じ並に仲買行爲を爲すことを禁じてゐるのは勿論である

團體が 荷受又は販賣につき市場業務を補助したるものに對しては毎年豫算の範圍內で別に奬勵金を交附すると定めてあり、これなどの方法を講じたるほか出荷組合又はこれに類する

幣原外相の 演說要旨

日米交驩放送

【東京二十八日發】天長節の夜幣原外相の米國に對する放送の內容左の如し

日本に於ては向三軒兩隣りは一家內の出來事に迄携る習慣があります、米國と日本とは隣り合せの國であります、我が天長節に此の親しき隣國が我々に對しお目出度うと呼びかけて呉れるのは日本人の情誼に良く合致するのであります、國務長官の祝賀は形式一片のものではないと存じます日本は今より約十年前ワシントンに於て首尾よく開始された海軍々縮事業に進んで參加しました將來ケロッグ氏の名と關聯して記憶さるべき不戰條約にも欣然加はつたのであります私は今日の世界は正に戰爭廢止を可能ならしむべき時期に達したるものと考へるのであります

全滿 圖書館長會議

廿七、八兩日開催さる

滿鐵の全滿圖書館長會議は二十七八兩日大連社員倶樂部に於て開催二十八日正午終了、午後二時から一同甘井子埠頭を視察した、議題の主要なるものは左の通り

一、社會教化の中樞として圖書館の實及び機能の發揮を圖ること（指示事項）

大森部長より圖書館はより一層居住民との連絡をとり社會教化の實績を擧げ圖書館の街頭進出を實現せしめよ

一、圖書購入についてもその地方に適したもの實生活に必要なるものを選ぶべきことを指示し

一、會社に於ける社會事業實施の現況に關し圖書館經營者として意見あらば承りたし（諮問事項）勞務課、社會施設係、社會教育係等と協力し殊に社會主事との間に業務上の分野を定め教會教化指導の任に當ること意見多數を占め

一、地方經營の見地から圖書館に社會教化に關する經費を分配されたし（協議事項）

一、圖書館專門の視學員又は指導員設置の件

現在大連圖書館長及び上村社會教育指導員が兼務してゐるが將來專任を置くこととして考慮することゝなつた

一、中間驛及び特別巡廻區への書庫料金撤廢の件

贊成、但し經費の都合もあり漸次實施すること

一、兒童圖書運用方法に關する件

圖書館があまりに成人向の嫌ひがあるから兒童圖書目錄を作成し兒童司書制を實施し兒童の自治心と讀書心を養成することとし尙研究して具體案を立てることとなつた

その他事務上のことについては現在ある第一、第二區研究會の意見を尊重することゝし圖書館業務研究會は今後尙一層助長することゝなつた

土地資本稅設定

英藏相、議會で說明

【ロンドン二十八日發】イギリス藏相スノーデン氏は本日議會に出席し新豫算に關する演說を試みたが、其の中に最も注目を惹いたのは土地資本稅として一ポンドにつき一ペニーを賦課する新稅の創定であつた卽ち藏相は

一般國民の企業と勤勞並びに國費を以て創造された土地の價値を有する不正事は餘り永く忍ばれ過ぎた現在の制度は社會的經濟的進步を妨げ諸事業に對する多大の負擔となり且つ諸都市の發達を妨ぐるものである吾人は正義より國民を解放する一段階として顧みるであらう而して之が實施のため土地價格の決定は二ケ年內に決定するつもりである、

と述べ勞働黨議員の歡呼を浴びた、なほ本年度國庫收入總額は八億三百五十萬磅で支出總額は八億三百二十六萬六千磅であると

保守黨の 反對豫想

自由黨は支持

【ロンドン二十七日發】スノーデン藏相の發せる土地資本稅賦課の聲明は各方面に多大のセンセイションを起してゐるが、就中土地を使用してゐる階級の勞働黨に對する反感は頗る强烈なるものと信ぜられてゐる本議會に於ては保守黨は猛烈に同案に反對すべく豫期されてゐるが、自由黨首領ロイド・ジョージ氏は一千九百二十年に今回の案と同樣なものを實施せんとした事あり同案に對しては自由黨の支持を贏ち得るものと一般に信ぜられてゐる而して上院は全イギリスに於ける最大土地所有者の根據地であるが而も此の新稅案が豫算中に編成されてゐる爲め財政案に對する否決權なき上院としては之れに干渉する事は不可能である

補償生糸の第一回賣出し

【橫濱廿八日發】補償生糸第一回賣出し六萬斤は二十八日午後一時入札、三時開札したが、旭シルク二十口、物產十九、原十、日本棉花八、片倉二、林一、計六十口の落札となつた、落札平均値段は五百八十九圓三十一錢であつた、之を市價と比較すると最高値は同鞘見當であつたが最低値段は市價より三四十圓の下鞘である

新財務事務官 橫山氏來任

長崎の稅務署より關東廳總理課に榮轉を見た橫山龍一氏は沖まで松崎總理課長の出迎へを受けたが長崎に行く前までは本省の銀行局で永らく働いてゐました、今度はその當時やつた樣な仕事をするらしいです、滿洲ははじめて皆樣の御世話になります【寫眞は橫山財務事務官】

香港丸 昨夜八時 漸く入港す

濃霧で遲れた香港丸は廿八日午後八時入港したが、同船には滿蒙鐵道交涉の鍵を握る木村滿鐵理事、鴨綠江採木公司理事長に補されてゐるハルビン總領事八木元八氏、月初四五六三日間東京帝大において開かれた地質學總會に出席中であつた滿鐵地質研究所長村上飯藏博士は

丹那地方の地質に就き研究して來た、それにニュースとしては新たに日本火山學會と云ふのを作る事にしたよ

と會議の模樣を詳述し、同時に學會に出席中だつた大連醫院產科婦人科醫長原正平氏、同じく齒科醫長田中貫一氏共に面白き報道を土產にし新しい人では長崎稅務署長より關東廳財務事務官に榮轉せる橫山龍一氏等あり午後八時半夫々上陸したが夜間の上陸は珍しい

記念日を期し 暴動を計畫

間島で共產黨を檢擧

【間島特電二十八日發】この程支那官憲が延吉縣下で逮捕した一部朝鮮人共產黨員の自白により鮮人共產黨の五・三〇事件（昨年五月三十日の間島暴動）記念日を期し大暴動が計畫されてゐたことが判明、同時に計畫組織に關する文書及び指揮者に黨員名簿等多數の有力なる證據物件を押收したが支那側は共產黨の檢擧開始以來の大收穫といはれこれによつて各地支那官憲は大活動を開始した

七人制蹴球 組合せ けふ第二日

滿洲ラグビー協會主催のセブン、アサイド、トーナメント第二日目二十九日の組合せ左の如し

▲伏水會A組對埠頭クラブ（午前十時）▲滿鐵鐵道部對用度クラブ（午前十時二十分）▲大連クラブ對伏水會B組（午前十時四十分）▲滿鐵本社B組對旅順千歲クラブ（午前十一時）▲準決勝戰（午後一時三十分及び一時五十分）決勝戰（三時三十分）▲中等校決勝育成B組對育成A組（午後二時十分）▲旅順工大A組對南滿工專B組（午前十一時二十分）▲旅順工大B組對南滿工專A組（午前十一時四十分）▲決勝戰（二時四十分）

日華古今畫展 昨日から開會

【東京二十八日發】春のシーズンの終りを飾る日華古今繪畫展は二十八日より五月十九日まで上野東京府美術館で開催さるゝ事になり二十八日華やかに開會式を擧げた出品は宋、元、明、清の古名畫から新畫に至るまで各時代を通じ粒選りの名品約四百點主なるものは張學良氏出品の謝元の折枝桃の花（宋）錢石田の山水大畫軸（明）張叔厚の飲牛八歌仙（元）宣統帝出品の趙令穰の湖莊、清夏圖鑑（宋）朱德閏の山水之卷（元）黃公望の沙磧圖鑑（元）女史陳の水仙之卷（淸）等あり何れも見落せぬ逸品である

旅館協會改選

滿洲旅館協會では山田會長任期滿了につき二十八日午後一時より料亭錦水に於て役員會を開き互選の結果、會長奉天大星旅館主神戶敏男、副會長日本橋ホテル主桑島豐重の二氏當選した、なほ勇退した山田前會長に對しては功勞に酬ゆる爲め役員一同より感謝狀を送つた

人事

▲岡本英敏氏（市會議員）鄉里弘前市にて母堂逝去のため廿九日飛行機で歸國

▲木村銳市氏（滿鐵理事）松隈秘書同伴二十八日午後七時半入港の香港丸にて歸連

▲村上飯藏氏（滿鐵地質調查所長）同上

▲原正平氏（大連醫院婦人科醫長）同上

▲田中貫一氏（大連醫院耳鼻咽喉科醫長）同上

▲和多野健藏氏（大連郵便局長）同上歸連

大觀小觀

政府並に與黨は三大行政整理その他、野黨政友會は十大調查朝野兩黨共に何れも調查々々に憂身を窶す▲調查案より聽くはない、然しこれが今秋行はれる府縣選擧を當込んだ俄か仕立ての看板塗り直し策だと知つたら些かウンザリする▲松栗博士、競馬の化學的檢定法を發見す、ヨシーツこれで繩祭でも儲けやうなど、思ふべからず▲化學的檢定法は一寸素人の手には負へまい▲學良氏、外侮を痛感し「死を誓つて中央擁護の決意を固む」と演說▲言悲壯、維新當時の我が先輩の意氣を想はす▲故芥川龍之介氏が「百足」に譬へた「滿鐵」を我が如是閑長谷川氏は「蚯蚓」に譬へて終つた▲斯う云ふ口の惡い、イヤ筆の惡い人達に遭つては、流石の「大滿鐵」も全く散々である

市況（廿八日）

株式 內地變らず 當市も保合

內地主力株の大引保合を入れて當市氣配變らず東新は二十錢高に引け大新鐘新は見送つた

◇現物（甲部）後場

銘柄	寄付	高値	安値	大引
新豆	三三五	三三五	三三五	三三五
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	—	—
鐘新	—	—
東新	二六五	二六七

特產 買氣添はず 一般平調

後場の定期は何等特異の材料なく大豆は弱保合を呈し豆粕は保合豆油は弱含を辿り高粱は保合を示した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	六八〇	六八〇	六八〇	六八〇
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百四車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一〇三五	一〇三五	一〇三五	一〇三五
七月限	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
八月限	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇

出來高 二萬八千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六一六〇	六一七〇

出來高 百二十車

普通大豆 出來不申

豆粕 二〇四〇 二〇四〇 出來高 五千枚

豆油 一六二〇 一六二〇 出來高 一千箱

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔 標金强含み 鈔票弱含み

上海標金の强含みを傳へて鈔票小緩んだ

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百六十五萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二千圓	一萬二千圓	

商品 麻袋變らず 綿糸休會

●綿糸 大阪三品受渡休會にて當市も氣乘薄く見送つた

●麻袋 出來不申

奧地市況

現物 ▲奉天票 一三、四〇〇

現物 ▲奉天大洋 四五、三五

定期 ▲開原大洋 二二〇、七〇 二二一、五〇

當限 二二一、四〇 二二一、一〇

先限 四五、五〇

現物 ▲哈爾濱大洋 三七、四〇 三七、三五

▲公主嶺錢鈔

奉票現物 一三五〇〇圓

同 六一三〇圓

▲開原大豆 五月 一、四五〇〇 一、四四五〇 六月 一、四六五〇 一、四六〇〇 七月 — —

▲哈爾濱大豆 五月 一、一〇〇 一、〇〇七五

▲公主嶺大豆 六月 一、〇二七五 一、〇三五〇 七月 一、〇四〇〇 一、〇五〇〇

五月 一、六二〇〇 一、六一七五 六月 一、六三五〇 一、六三五〇 七月 — —

▲同 高粱 五月 七七〇〇 六月 七七〇〇 七七〇〇 七月 — —

▲四平街大豆 五月 一、六八〇〇 一、六七七五 六月 — — 七月 — —

市場電報 神戶特產

大豆現物 三六〇 先物 三一五

豆粕現物 一〇七 先物 二二〇

滿洲小麥 三二五

豆油現物 一六〇〇

東京株式（短期）

	東新	鐘新	滿鐵
寄値	一一六七〇	六九三〇	不申
引値	一一七〇〇	六九九〇	不申
高値	一一七一〇	六九九〇	不申
安値	一一六四〇	六九三〇	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大新	六三五〇	六三四〇
鐘新	五一一〇	五一五〇
紡新	一七二一〇	一七二八〇
日糖	六九五〇	六九八〇
郵船	不申	不申
東新	不申	三八一〇
	一一六三〇	一一六七〇

北京料理 登瀛閣 電話八一七〇番

眼科 馬場醫院 ドクトル馬場庄江 大連常盤橋詰・電話八五七八

滿洲みやげは旅行の春 荷物にならず喜ばれる 時計と指環に限ります 當日近江洋行 大連浪速町三・電六八七三

Waterman's Ideal Fountain Pen 直輸入 ウオーターマン萬年筆 アメリカンランプ 大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九一四・四〇六〇

張學良氏觀
仙臺二高の一室にて
儀俄中佐の思ひ出話

張作霖氏の軍事顧問として在滿五年、わが陸軍部内有數の支那通儀俄誠也中佐は、今は仙臺第二高等學校主任軍事教練教官として未來をもつ多くの學生さん達の薰陶に沒頭してゐる。一日私は中佐の支那觀、張學良觀を叩くべく學校に訪ふと、快よく招じながらも「僕に滿洲の話？それや筋道が違ふよ、滿洲を去つて二年、今はあべこべに滿洲の新聞人から滿洲のニユースを聽きたい位だ」と一應は拒みながらも、私の問に對し快活で開放的な中佐は氣持のよい江戸前でポツリポツリと思ひ出を語る。

◇

仙臺はれ君、大正十四年の秋第二師團を主力として當地方で擧行された大演習見學のため、滿洲から郭松齡氏等と一緒にやつて來た思ひ出の地だよ、今こうして仙臺に勤めることは僕としては云ひ知れぬ懷しさを感じてゐる次第です。あの時は郭松齡氏を代表者とし多くの支那武官が見學にやつて來たので僕も一緒に松島のパークホテルに泊つて居た。郭氏は夫人も同伴して來たが夫人は東京に滯在してこつちには來なかつた。所が大演習の第一日に張作霖から時局急迫したから至急歸國せよとの電報を受けとつた郭松齡氏は非常に殘念がつて、折角やつて來てたつた一日の見學で歸るのは殘念だから兎に角演習の濟むまでと決めてかゝつてゐると、矢繼早に第二第三と電報が來るのでやむなく自分等も一緒にとるものもとり敢ず奉天へ歸つた譯である。當時支那の時局は張作霖氏の外に孫傳芳氏、楊宇霆氏等の巨頭が入り亂れて勢力を爭つてゐたのであるが、郭松齡氏は奉天へ歸ると直天津に向つた。當時奉天派の勢力は天津附近に約八萬の兵を擁し、郭松齡氏が實際上の指揮官であつて、張學良氏が軍長であつた。その後私も張學良氏と一緒に天津に行つたが、張學良氏は事情あつて奉天に歸り、郭氏のみ天津に殘つて居るうちに張作霖氏に對し反旗を飜へしたのであるが、張氏の部下が悉く郭氏に加擔して張氏に叛いた譯ではなく、高級將校の中には監禁されたものもあり又郭氏の命令を肯かないので殺されたものもあつたといふやうな譯で、結局郭氏は武運拙く反逆者の惡名を着て銃殺された譯である。新聞などは張作霖氏に對して色々命乞ひをしたが張氏の怒りは解けず殺されたといふやうに傳へたが僕はどうかと思ふ。郭氏が捕へられて幽閉され時日を經て殺されたのなら兎に角だが、郭氏が逮捕された場所と銃殺された場所と時日の關係上、張氏に對しそのやうな伺ひをたてたりしたかどうか、恐らく張氏部下の者が獨斷でやつたものではなからうか。

◇

私は張氏の長子張學良氏の人物評を求める

さア、二年も離れてゐるから今はどんなことをやつてゐるか、彼を一言にして評すれば「聰明な男」といふのが一番適切であらう。聰明——この二字は張學良氏の人物を最もよく表明した語ではなからうか。彼もまた父の名を恥しめぬ風雲兒だよ

張學良氏に對する人物評については中佐は多くを語るを好まぬものゝ如く私は將來の支那觀と結びつけて張學良氏の將來を聽く

支那の將來は判らぬ、支那人自體から言はせれば三民主義を是認して漸次完全なる國家建設に向つて進みつゝありとも言へやう。しかし支那は一面人物中心即ち個人中心の國だ。軍人即ち政治家である、蔣介石氏等もこの軍人上りの政治家でありまた張學良氏等もそうである。支那では金、力、名譽といふやうなものは渾然一箇となつてゐるといふべきで、文明國の如く金は金、名譽は名譽といふ工合に截然と區別されてゐない。だから結局金があるものが同時に最高の名譽を得ることが出來る譯である。しかし生きた人間のことだから何時死ぬるか判らない。またその人の思想や考へ方もどう變るか判らない。だから過去に見たる如き軍閥抗爭の時代が再び來やうとも思はれないが、さりとて支那の國礎定まれりとも思はれない。人物中心の支那國礎はなほ定まらぬ支那、思ふと年なほ若い聰明な張學良氏の將來は誠に囑望に値するものである。

午後の教練の始まる鐘が鳴る。學生の教練に中佐はやをら立ち上つた。

八相

修學旅行の費用
大連　吉田生

◇沿線修學旅行の費用問題に關する朝日の櫻井校長、日本橋の越智校長等のお意見をみると事情のおありの方、遠慮なく申出て頂戴へれば幸ひですとありますが我等多年の經驗によるとこれに該當するものが遠慮なく申出られない場合が多い

◇このことは何處の學校でも承知の筈だと思ふが、いくら費用補給の方法があつてもその方法は實際に利用され難いものであることが判つてゐて、しかも申出願へれば幸ひですとお高く止まつてゐることは、その方法の設けた趣旨に添ふ所以でない。この方法は實際に利用されないことが判つたら、速かに他の方法について考ふべきである

◇一體に何といふても小學校で裕でない家庭の子供は裕な家庭の子供と差別され勝ちである、これは學校としてする差別ではなくて受持先生個人がする差別ではあらうが、學校ではいかに左樣なことはないと言はふと、學藝會運動會等における貧しきが故の差別待遇、上級學校への入學に際しての他の子供に比べての受持先生の冷淡な處置、隨分とその例が少くない。私はこれについての資料はいくらもつてゐる

◇私は沿線修學旅行問題が論議された序にいふが、これ等の問題は先づこの先生の受持兒童に對する差別的一切の處置態度されればならぬものだと思ふ。そして多くの子供が愉快な修學旅行をするに拘らず、ひとり貧しき家庭の子供だけがこれと喜びを共に出來ないといふことは大きな人道上の問題だから現在の制度で滿足せず、教育者はこの問題の解決に一層研究してほしい

お答へ　私共の御答で御滿足が願へなかつた事は遺憾に存じます、別に高く止まつた譯ではなく唯誠意を以て御答した迄です、貴意を察するに斯種の場合親としては人情上申出でられるものでない、或は申出難いとの御意見のやうですが御尤でせう乍去、其處が大切な、可愛い兒童の教育上の事ですから互に善意に解して坦懷に御懇談を遂げ得るのでは無いでせうか、餘談ですが職務より得たる他人の秘密は絕對に嚴守され、決して御心配など無い筈であります、私共は實際此の間の消息に就ては互に相成べく愼重に態度して兒童相互間にも感知せしめぬべく可なり苦心して居ますが而かも尙貴說の如く御懇談が願へぬと申すなら彼の篤志家、慈善團體、大連市、恩賜財團等から頂く御同情金品なども何誰に差上げてよいか解らぬ事になりはせぬかと思ひます、所が事實は何れの學校に於ても夫々御懇談によつて圓滿に受授が行はれて居ると存じます、序ですが吾々も亦大衆心裡とか、或は階級意識の歸趨、焦點が那邊に存在するかに就ては可なり考慮させられて居る積りであります、故に尊處の如く受持訓導の差別扱ひは鳥渡考へ難いのですが、若しあつたと假定してもそれが故意でない程度の御諒解が願ひ度いと存じます、例へば學藝會にしても、服裝は素よりその方法種目歌詞に至るまで手嚴しい御達しもあり、又可否は別として遠足運動會に間食物を廢止する傾向などもその現はれの一部だと思ひます、要するに吾々教員も御意思の點に就ては彼是と腐心して居る事を申上げて置きます（大連日本橋小學校長）

五十行以內　投書歡迎　中傷はさらす

スペイン革命壽報（四）

共和派の宣言事件から首領ザモラ氏以外の下獄となりひいては各地をあげての騷擾となり南歐の專制大國はかくして次第に帝政の終末に向ひつゝあつたのであるが寫眞は帝政崩滅二週間前召集に應じて全國各地からマドリツド宮殿に集つた軍隊の首腦部、前列向つて左から六人目がアルフオンソ十三世陛下

撫順炭坑秘話（14）
一生の「パン代」
卅三株の行方
平佐二郎

話が顛る脫線したやうですね。ルビーノフ中佐や、紀鳳臺君の話しを聞いて見るとハルビン以南の滿洲の大平原はまるで西伯利の大森林地帶とは趣きが違つて、殆ど薪にする樹がないと云ふ話です。北京から天津、それからずつと西の方の蒙古や甘肅の大平原にかけても殆ど到る所、樹のない所ばかりだそうです。

砂金もない、樹もない、滿洲や支那本部の方では石炭が必要なことは私も考へてゐます。大連には一億萬圓の大商港も出來つゝある際です。石炭も隨分いることでせう。私はルビーノフ中佐の云ふことに對して決して反駁したいとは思ひません、況んや廣い支那の事です、百呎もある大石炭層か四千呎も五千呎も地面の底の方迄つゞいてゐるといふ東清鐵道の技師の想像も或は眞實かも知れないと思ひました。然し一旦沈默した私も何だか虫の知らせか此の一枚の株券が氣にかゝつてたまりませんでした。

紀鳳臺君は靜かに又語り始めました。

「技師長さん、ルビーノフ中佐は此の撫順の山は世界第一の大石炭坑だといふて氣違ひのやうになつて騷いでゐるんだ。僕は支那にはまだまだもつと大きな炭田が澤山あるとは思つて居るがルビーノフさんはもうそれは一生懸命なんだ。僕の昔の友達の王とか榮とか云ふ奴等が我々より一足さきに手をつけたので、僕は僕の乾分の李鴨三と云ふ奴に謀を授けて之を横取してやらうと云ふ陰謀を廻らして、命がけで大に奮鬪したのだがやつぱり駄目だつたので、巳むを得ず東の方の鑛區を、それでも東西二十露里以上も翁澤と云ふ男に金をやつて出願させたのさ。ほんとは四十五株で其の中の五株を盛京將軍の增祺に献上し、七株だけを色々働いて呉れた朱とか郭とか云ふ奴に分けてやつたが、郭めは奴等が八人で二萬三千兩を集めて撫順煤礦公司といふのを作つたが、僕がルビーノフ中佐と相談し『撫順の石炭は到底品質が惡るくつて東清鐵道の機關車には使へない』と欺かしてやつたら八人の奴等は青くなつて皆なルビーノフ中佐に買つて呉れと賴んで來たわけさ。其處で取り敢ず我々二人で二萬三千兩を出してやつて此の山の鑛權二十三株を我々二人の手に收めてしまつた譯なのさ。此の三十三株を二人で分けて十六株づゝ取つた所が一枚の端したが出來た、それを君への土產に進上しようと云ふ譯さ」

私は考へました。世界第一の百五十呎も厚さがあつて深さが五千呎もある大炭坑が僅か金の五萬兩たらずとはどうしても信じられない、紀鳳臺君の深謀遠慮の話以上の好い加減な話です、私は斷然こんな可笑しな株券は一日も早く金に代へてしまふ方が得策だと考へました。

「紀鳳臺さん、一體全體あの一枚の株券を金に代へて今賣るとすれば幾何位の値打のあるものですか」

私は單刀直入式に尋ねました。ルビーノフ中佐は令孃との面白そうな話を止めて横から口を出しました。

「何だつて？技師長君、君はあの株券が餘り汚いので、何だか氣味が惡いのだらう？然しね、あの汚い一枚の破れた紙切れでも今直金貨の十萬圓なら羽根が生えて右左に賣れて行くよ」

元氣のよい白髪童顔の老中佐は少しく興奮した樣子で、顏を眞赤にして聰狂な聲を出して叫びました。令孃はホヽ……と高い聲で如何にも面白そうに笑はれました

西國の革命（6）
極端なる獨裁政治に各方面の反抗を煽る

モロツコ討伐が完成してリヴエラが軍事獨裁制を捨て所謂文官内閣を作つた時、時の藏相ソテロは戰捷に醉つた國民の心理狀態を巧に利用して約二十億圓に上る浮動公債の整理に成功した。御蔭でペセタの爲替相場もトントン拍子に回復して來たが餘り調子に乘過ぎて平價まで無理矢理に漕ぎつけやうとしたのが抑々の誤りであつた。それからといふものはペセタ相場は又釣瓶落しに下落して今では平價の半分にも及ばぬ慘狀である。一九二七年の夏ペセタの平價の一割以内の所で安定させやうとすれば出來たのだが實に惜いことをしたものだ。馬蹄の釘一本から戰爭を失ひ惹いては國を亡ぼしたと云ふ昔語りがあるがこの場合も正に之に相當するものであらう。

軍人を背景として起された獨裁政治が軍人のために斃された。一寸奇異な感じがしないでもないが事の次第は斯うである。

先づ第一に一九二四年のベレングエル將軍がモロツコのアニユアル事件責任者だと云ふので流刑に處せられた事件だが、直に召還されて侍從武官長の榮職に就いた之では責任が何處にあるのか薩張り分らぬ譯だ。次で一九二六年リヴエラの獨裁に快からぬウエイラー、アギレラ兩將軍の叛亂が起り同年更に砲兵隊も叛亂を起した。之はリヴエラが砲兵の進級に將卒の意志に反した進級方法を採つた爲めでこの叛亂に激怒したリヴエラは砲兵隊を全部解體するといふ暴擧を敢行した。之がために全國の陸軍の反感を買ふに至りリヴエラの身邊には刻々危險が迫つて來た。

リヴエラはこの情勢を皇帝の耳に入れぬやう努力したがそれは無效であつた。と云ふのは皇帝の義弟に當るアルフオンソ殿下が備拔けに一切の事情を皇帝に報告してゐたからである。一說にはカヂスの總督ゴツデツド將軍がアンダルシアの叛亂を起したのは皇帝をしてリヴエラ排斥の決意を爲さしめんがために王宮内のものが黑幕となつて糸を引いてゐたものだとも云はれてゐる。

獨裁政治に反對する者は單に政治家及び軍隊のみではなかつた。インテリゲンチヤを代表する大學の教授學生も事毎に皇帝並に獨裁政治に對する反對を表明したがその急先鋒として有名なのはウナムノ教授である。之等學生の反對運動にもリヴエラは徹底的彈壓政策を採り遂に全國十校の大學中六校まで閉鎖するといふ暴擧に出でた（續く）

帽子　大連連鎖街銀座通　西野製帽店

曠野に築く夢（38）
大庭武年作　淺枝次朗畫

人生の舞踏場（八）
——クラブ・ハウスに歸つてみると、そこにホテルのベル・ボーイが、手紙を持つて自分を探してゐるのを、伴は發見した。封を切つてみると

×

突然拜眉致し度參上仕り候。何卒時間繰合せ願上度候。星ヶ浦ホテル喫煙室にて　植中拜

伴猛一樣

とあつた。伴の目元は一瞬慌てたが、態度は相變らず悠然と、ベル・ボーイに

「O・K」

と低く返事して、その儘、一足先に立つてゆく鄕の後に從つた。

「お客ですか？」

伴が後から追ひつくと鄕が何氣ない調子で尋いた。

「えゝ一寸ね」

「負け戰に一杯乾さうと思つたけれど——」

「この次に譲りませう」

「いや今度は仇を討ちますよ」

伴は、それには、鷹揚な微笑をむくいただけで答へない。その態度の裡には、自信に滿ちた得意さがありありと忍ばれる。鄕にもそれは明らかに分つてはゐたが、鄕とてさる者、反應なぞは顔色にも現はさないで、二人は仲よく化粧場で顔や手を洗ひ衣服を整へた

「ぢや、今日はこれで失禮します」

「さうですか」

鄕は充分に快活な笑ひ顔で

「ぢや、孰れ又——」

けれど、クラブ・ハウスを出ると、伴の態度は忽ち不安に滿ちたそれになつた。鄕の眼光が恐ろしい執拗さで以て、どんな所へでも自分の後を跟けて來さうな氣がしてならなかつた。彼の恐怖は丁度優秀な潜水艦を恐れる戰鬪艦の心配だつた。

ホテルの喫煙室には、幾度目かの欠伸を嚙み殺して、太つた猪首の紳士風な男がソフアに待ち疲れてゐた。讀者諸君は名前だけでは思ひ出せないかも知れないが、蠶子が飛行機で大連に飛んで來る途中、同じ機に乘合はした怪しからぬ中年紳士なのだ。

「やあ、お待たせしました」

「いや、これあ折角のお遊びの所を！」

二人は鬮を下げながら、期せず周圍を伺つたが、あたりは割に人目がもげい。夏の事とて、清涼物を攝りに來る通りがゝりの客が多いのだ。

「海岸にでも出ませうか？」

伴がパイプをとり出しながら言ふ。

「さうですな」

植中も無意味に膝を擦つて立ち上つて、

「さい前からいやにヂロヂロ見る男がゐましてね」

「私に附いてるスパイでせう」

「貴方に——？」

「さうです。私は或る別の事件のかゝり合ひになつてゐるものですからね。いや、貴方には迷惑は掛けませんよ」

「迷惑も何も、斯うなればお互樣ですがね、けれど千仭の功も一簣に缺いぢや何にもなりませんからな。兎に角お互に用心しませう」

「大丈夫です。最後の用意はここに何時でも出來てゐる程なんですから」

青年は落ち着いた貴族的な笑みを泛べ、あたりを憚つた聲で言つた。彼の掌の當てられた洋服の個所には、多分掌中オートマテックでも隱されてあるのだらう。

「所で——」

二人はバルコンから青い芝生に降り切ると小聲で話し初めた。あたりに十分人氣のないのを見定めてから——。

「あのお頼みした銃の方は、矢張り五百挺ですか？」

「それだけしか、遺憾乍らまだ這入つてゐないやうです。各方面の情報をやつと今朝まとめあげたんですがね」

「彈藥は——？」

「十萬發分は十分でせう」

「それだけは成功したんですね、確實に」

「さうです」

「いや有難う。集め場所は哈爾濱ですね」

「さうです。例の——」

と言ひかけて植中はハタと口を噤んだ。眼の先の紫陽花の茂みの向ふ側に、例のスパイらしい男が悠々とベンチに腰掛けて煙草を吹かしてゐる。

滿日案内
◎三行一回 金九拾錢　◎被雇度 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎十五行一回 金四圓五拾錢　◎二十行一回 金六圓　◎姓名在社は一回 金三拾錢增
廣告部電話は三六九五 四四九一 番です

人事
店員　入用十七歲以下のもの要確實なる保證人　沙河口大正通　石川誠光堂藥房
店員　入用二十八歲迄　連鎖街清眼堂眼鏡店　電二二二五八番
仲居　入用貸席營業に經驗ある者　大連美濃町　貸席業　萬亭電七七六〇
婦人　店員入用二十四、五歲より四十歲位迄　浪速町　白木屋洋服店
職人　入用看板に經驗ある者午前中本人來談　能登町七七　傳便社看板部
女事　務員入用廿歲より廿四五歲まで　常盤橋天滿屋ホテル電七一五五
女中　數名入用　天滿屋ホテル　電七一五五
女給　ホール改造に付數名至急入用遠隔者は旅費を給す　旅順コンバル
女給　數名至急入用　本人來談　連鎖街京極通　バー　タマミ
家政　婦附添婦募集及派遣迅速　聖德街一丁目一一三　昭和家政婦附添婦會電九七九九
英文　及邦文タイピスト短期養成英語個人及クラス教授　監部通九六電四三〇八　英學會
印書　邦文及英文タイプライタ一應需　監部通九六　電四三〇八　英學會プリント社
邦文　タイピスト養成（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライター會社
邦文　タイピスト短期養成　大連大山通　小林又七支店

貸家
貸家　櫻花臺百十番下十八、四、下洋八、和八、六、四、溫水煖房水便賃六〇圓呼出電三六五四　山口
貸家　光陽臺六、四半二風呂付賃二二圓　電二一六七四番
貸家　松風臺風光佳スチーム溫室ベランダ瓦斯風呂付賃三九附屬圖書館賣店有　電三八〇
貸家　サツマ溫泉上南向日當良八、六、二湯殿付賃廿五圓　電話二一三三七番
貸家　近江町五丁目二〇三南向一戸建平家八、六、六、一、二、洋間四半新裝整頓賃七五圓
貸家　磐城町一一番スチーム水便付賃二六圓　•電六四七七
住宅　貸家大江町六番地室八、六、三、二浴室付　電三三二〇七番
貸家　櫻花臺五九番八、六、六、三、二湯殿付賃四五圓　淺坂町松井小間物店電六六五四
貸間　南日當良助人の方家族的御世話致します　聖德街五丁目六九　水野
貸間　大連運動場北側風車家　電話九九九六番
貸間　二階八、六本床押入付室美獨身勤人家族的お世話致します　大黑町三八島岡（電園裏）
貸家　眞金町三九平家洋間及八、八、六、三疊溫室及ペチカ付家具付賃五五圓電九一一六八
貸家　老虎灘電車終點北約一丁入八、六、四半三水便溫水煖房浴室、設備完備　電五〇〇九

賣買
電話　買たし　仲介御斷り　龍田町一二九　竹中昇商店　電四二七四
犬　シエパート九ケ月牡優良種及仔犬七頭讓る　大連市春日町十一ノ三　木下
古本　高價買受　御報參上　市内但馬町二〇　文光堂
古本　誠實高價買受御報參上　連鎖街本町通　神田書房　電話四五七一
ミシン　新古發賣、交換修理常盤橋遣等一切は　河島ミシン店　電六六八四
天帆　高級純生漉お便紙は此印に限る
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電話五四三九番
白帆　高級お化粧紙は此印に限る

塵紙　懷中に家庭向徳用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
刀劍　武器一切鑑定並賣買自家製刀劍錆止打粉有　大連市磐城町五八　南海堂眉山
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　日陸町　さかひや電五四三七番
金庫　問宮式手提金庫日支英米專賣特許　山形洋行電三〇一五•八六八八
唐木　細工製造販賣並修繕　日陸町遊藝館牛丁手前　電六〇四五　阪本辰次郎
新古　金銀白金ダイヤ時計高價買入　吉野町二二　電八二二六番　鈴木金陽堂
不用　品親切本位買受　常陸町渡邊商店　電六八四一番
古着　古道具高價買入御報參上　日陸町　たじまや電六六〇一番
フヨ　一品書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五

電話と金融
債券　來月義債券多數有り五千圓ひろいもの新聞月三錢　大連市西通三五番地大連案内社
商品　券勸業債券賣買並に金融三越商品券五分引買入　西通三五電車通四階大連案内社
電話　一本借りてもよし買てもよし　御知せ乞ふ　岩代町九　眞邊
金龍　號生命保險證券に限金融　西公園町一〇五交番前　電三六一
恩給　破額低利御用立　大連市エビス町一九一　來起號　電七六九一番
恩給　最長期立替特別利安貸出受給者に小口信用貸出す　西通三五電車通四階大連案内社
恩給　立替破額低利借替借增並小口信用日掛御相談應ず　若狹町二〇六　親交社電三九五四呼
恩給　利安く最も永く立替致升　大連市淡路町三番地の五　永島　電二一六七八
恩給　電話並に信用給料生活の方極秘低利金融　沙河口巴町九三　電九八〇一　比婆洋行
貸電　話有安價かす本人來談あれ　三河町　正直洋行　電五五五七番
電話　賣買並ニ金融名義變更せずにも貸出　西通三五電六六六三大連案内社
電〇　金融賣買は何んと言つても正直洋行は確實だ公平　相場三河町電五五五七で生れる
金融　大口小口信用貸、商人に日掛け恩給電二二二九九　大黑町一二四　仁芳商行
金融　日掛〇月二回三回拂も可　來起號　電七六九一　エビス町一九一　ヤマトタクシー隣

藥と治療
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリ、キユウ　二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸　病ハリ、キユウ　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性睾丸炎鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番
蔘精　朝鮮總督府官製　大連市浪速町　持田順天堂　電三二〇九番
モミ　療治お望みの方は　電話六六八八番へ
クサ　及胎毒の特效藥有ます　大連淺根湯本藥局電七八六二
鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番
産婆　下島トミ　内山ヨネ　電三〇四九、三三二四能登町六七
淋病　請合藥、特製大唄土あり不思議に良く效く試あれ　大連沙河口大正通八五　三共商會
家傳　お灸　家傳ハリ灸專門療院　浪速町五丁目二〇一番地

印刷と寫眞
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有山本橋際　電話三五八四番
實印　の御用命は　吉野町　一萬堂　電話七八五九番

雜件
邦文　タイプライター印書應需　大連市大山通　小林又七支店
移轉　河島小兒科醫院　電話六九五五番　西公園町五五常盤小學校正門前
一圓　トマリ、ベツトの設備あり大勉強は名古屋旅館　大連吉野町六　電六三一一

諸營業
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番

牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電話六一三四番
宿料　食事夜具共月廿七圓の割合百事吟味永滯在向勉強　美濃町公設市場前鶴函館
サン　ドウヰツチ始めました　電七六六〇　七六八五　浪速町二丁目裏通り　日露洋行
天津　ボーズ　天榮堂　信濃町市場前　電五二九三番
下宿　一ケ月金二十二圓より　伊勢町九十九番地　東館　電話六八四九番
下宿　大連一大勉強二食風呂付一ケ月金二十一圓より　自修寮電二一六六九　山城町一

犬　賣る番犬、警察犬、獵犬、愛玩犬、各種仔犬並ニ種付仲介　大連市大江町四番地　籾田畜犬商會　電話呼出八六七九番
犬　ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診療　西公園町交番前　黒髪家畜病院　電話四五七〇番
家政婦　通勤　附添婦　入込　派遣　料金最低御相談に應ず　西公園町二一五　電話二三四九〇　岡部紹介所
通勤家政婦　家事一切病人附添乳兒姙婦實費にて御預り致します　一日一圓　安信會　主　産婆　淺野靜子　美濃町五七番地　電話二一八六六番
蓄音器　一時間修繕　お宅で直ぐなほします　大チク　電二二〇六六　御一報次第直ちに參上致します
家政婦　家事一切病人附添　一泊込壹圓卅錢　身元確實即刻派遣　西公園町五七　共濟寮　電三六六三番
犬　ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診療　近江町電車停留所前　石井家畜病院　電話二一〇四七番
おいしく　あま酒　値下一升三十錢　二十餘年の經驗と獨得の製法に依る美味と滋養に富む好飲料迅速配達致します　大連市二葉町一〇四　製造元　片岡糀店　電話三六六一番
本社販賣部　新聞に關する御用件は　電話（晝間）四七六七（夜間休日）二一三一四　滿洲日報社
質　洋服類舊裝　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店
性病　梅毒　淋病　軟性下疳　皮膚病　野中醫院　大連吉野町二五・電六四四一
專門　科　尿器　梅毒　皮膚　重富醫院　大連西通・常盤橋・西廣場中　電話七五二八番

引越・荷造・貸切　金州定期二回　取扱所　最低賃金　增田號貨物自動車　電話七三七〇番
藥　小寺藥局
祝天長節　長春車輛事務所　吉留英熊
祝天長節　旅順　千歲俱樂部
祝天長節　滿鐵齊々哈爾公所
春の御散策に名物　さくら壽司　折詰辨當　御料理仕出し　トキワ橋ガス會社前　さくら壽司
（大阪で一番歷史の古い工場）カナヤ式アイスクリーム機械　特長（キメ）（コマカ）キ（味の良い）（クリームが短時間で出來ます）　論より證據工場で實驗クリーム製造現場を御覽に入れて居ります　大阪南區谷町七丁目空堀通南入　金谷鐵工所　振替大阪六五四二七番
キツコーマン醬油　31D16　ケイヒンツキ賣出中　每樽に味の素呈上
是非御試用あれ　水蛭（ミヅヒル）　1 腦溢血の豫防の爲に（逆上、耳鳴、頭痛、メマヒ、肩コリ、痲氣味の時等）　2 卒中及中風（人事不省の場合、半身不隨の場合）　3 其の他　水蛭販賣　旅順市乃木町三丁目二十二　滿電バス待合所前　高木治療所
御酒席に限り花代申受す　旅順十年町　料亭　松葉　電話四三〇番
高尚で強い強い　自轉車オニ號　値段も安く必ず皆樣の御氣に召ます是非御下命を　田村商會旅順支店　電話五一〇番

滿日各地版

松鶴　醸造元　原田商會

奉天

勞農要人を惱ますブチブルの新味覺
建國の創業に血の努力を拂た彼　ネ氏の北平落まで

赤いロシヤを嫌つたといふ元東支鐵道商業部長ネオビハーノフは長春のヤマトホテルまで落ち延びたが廿五日突然奉天驛に姿を現し午前十時半北寧線の列車が奉天驛から辷り出る間際、あはただしく二等室に驅け込み北平へと道を急いだ――彼は何のためそして何が動機で建國の創業に血の出る努力を續けてゐる復興の蘇聯邦を厭ふやうになつたのだらう？技術者としての經歷をもつ彼はエムシヤノフ前管理局長の推挽で商業部の要職についたのであつたがブチブルの味を覺えるやうになつてからは黨の精神を棄し時々監視者の眼に彼れの不穩の行動は映じたのである、エムシヤーノフ氏が本國に歸還を命ぜられる直後の本月十六日彼はメリニコフ總領事から政府の召喚狀を手交されたのであるが、少からず反政府者として睨まれてゐることを薄々知つてゐた彼は「身邊に危險が迫つて來た」と直感した 直に旅裝を整へ一方密かにラトウイヤム國籍を受けるに奔走し、旅券を得るや一路南下長春に走つた そしてヤマトホテルに恐ろしい幾日かを經過 ほとぼりのさめるを見計らつて北平へ向つたのであるが彼は「北平から上海に出て其れから身の振方をつける」と洩らしてゐた、こうした脫出の動機は ソウエートの產業五ケ年計畫遂行のために國內外の技師は政府から極度に壓迫されとても本國では安閑として居られない、若し五ケ年計畫の目的が達せられない場合はその一番に罰されるのは技師であるから技術者の出身は非常な危險を負擔せねばならぬ、だから黨に叛いて脫出したのである と語つたさうであるが、蘇聯邦としてはこうしたブチブル、インテリの反背は問題としてゐない、其れに彼は既に相當の金を上海方面に送り一生の生活には安全地帶にあるから脫出した方がよいのだらうといはれてゐる

奉天驛の特別サービス實施

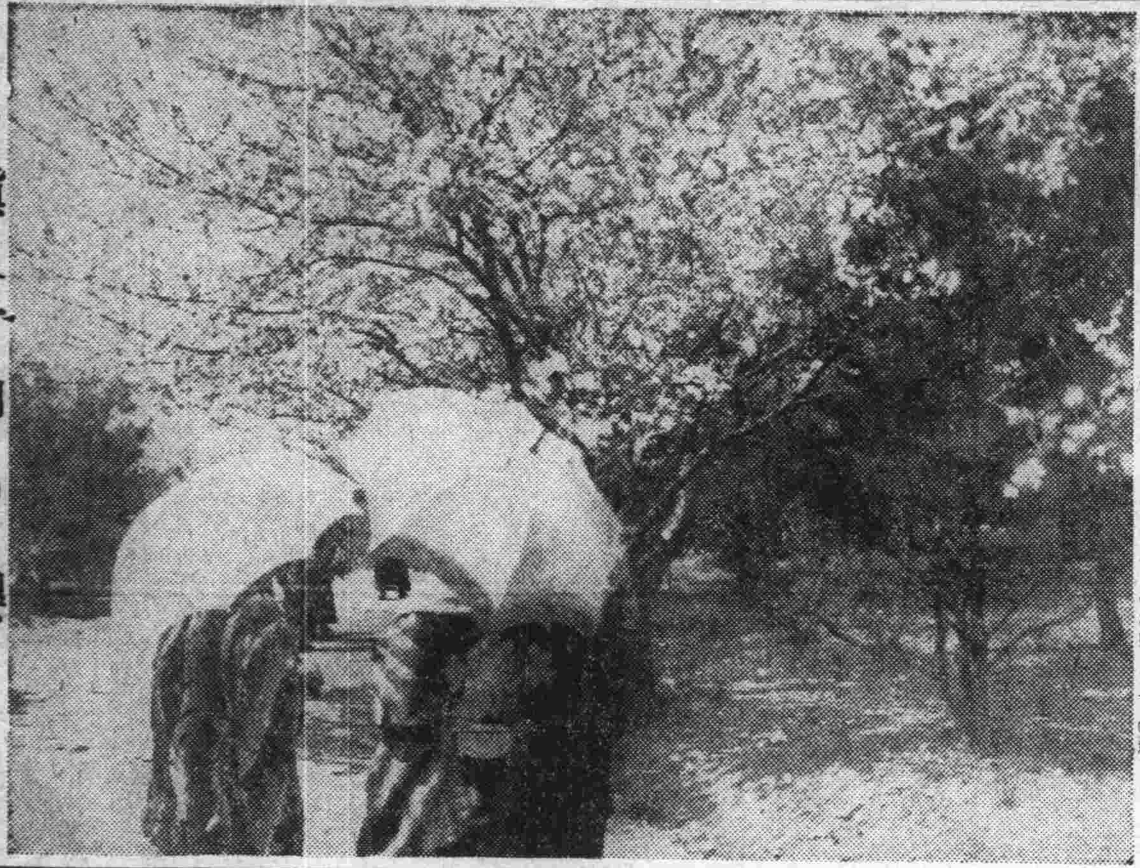
旅客取扱上萬全を期するため奉天驛では豫てより協議中であつたが旅行團體その他旅客の漸く多くなつて來た廿七日から人選された列車內八名、待合所四名、北柵、南柵各一名、合計十四名によつて客扱ひサービスを實施した

湯公館阿片事件圓滿に解決
袁金鎧氏の取りなしで双方の面子を立て、

湯玉麟公館阿片包圍事件は東北政權の元老袁金鎧氏のお聲がゝりで湯將軍の息湯佐輔氏と黃顯聲公安局長の會見となり廿五日公館の包圍を解き將來このやうな手入はしないことを第一條件として湯氏側は七千包の阿片から稅金の形で現洋十萬元を作り公安局の經費に寄附の名目で支拂ふといふ一札を入れ遂に兩者間の爭ひはさつぱりと水に流し幕をつけることゝなつたといはれてゐる、流石に袁金鎧氏は東北政權の元老だけに總ては穩便に和談をつけさした

鎭江山の櫻
滿開は來月三日ごろか

廿六日の日曜を利用し奉天の羊會の連中が米屋の美妓を先頭に春のトップを切つて安東鎭江山の觀櫻會を催し廿七日歸奉した、廿六日は鎭江山の山開きで遠に安東の名所だけに各地からの行人、騷人、墨客といふ風流連が集り非常な賑はひであつたが、惜いかな柳は新芽を出したばかり、櫻は蕾の芽がチラと顏を出さうとする程度で花一輪の姿も見ずといふ、この天候からすると觀櫻の一等よい頃は滿日支社、奉天日日、驛の主催してゐる五月三日が稍滿開に近いだらうとあり、少くとも當日は約數百名の團體となるだらうと期待されてゐる



鎭江山の櫻

難民續々移住

水災飢饉のため遼西から移住した農民の群集は鄭家屯で暴動を起したと報道され各方面の注意を惹いてゐるが、綏中縣からの難民約三百餘名は廿七日北寧路で來瀋し吉林邊の開墾のため瀋海線で北上した、なほ後續部隊として約二千名が吉林地方屯墾のため向ふと

州內外柔道戰

來る五月下旬全福岡軍との對抗柔道試合を擧行するに先立ち滿洲側の州內外柔道試合を五月三日奉天道場に於て催すが州內軍は小谷五段を州外軍は佐々木、深谷兩氏を大將又は副大將として猛烈な肉彈戰を演ずる筈で入場料五十錢を徵收すると、尙選手は兩軍共五段三名、四段數名その他有段者廿名である

狂女の自殺

春に狂つて又も精神病女の自殺事件……山口縣阿武郡萩町生れ德光うめ(四三)が廿七日午前九時半頃醫大醫院精神病室に於て昇汞水四百瓦を嚥下し苦悶中を看護婦が發見して大騷ぎとなり應急手當を加へたが同日正午頃遂に絶命した原因不明であるがうめは昨年十二月考へ込む病で同醫院に入院してゐたが春酣はと共にその病昂じ遂に右の始末に及んだもので死體は松井司法主任檢視の上安東縣市場通りに於て家具商を營んでゐる夫の許に引取り方を打電した

支那を見るには輕率ではいかぬ
山崎熊本醫大學長談

山崎熊本醫科大學長は南北支那及び滿洲各地の視察を終へ廿六日夜安奉線にて歸國の途に着いたが語る

南は香港、中部は上海、漢口、北は北平等各主要地の視察旁々支那側各大官連と親しく語り色々な話を聞き滿洲にも旬日各所を視察したわけであるが一ケ所に僅か二日か三日滯在してゐただけでおしなしやうたつてそれは無理な事だ、一都市に少くとも二ケ月か三ケ月位居らなくては駄目だ、例へば長江を遡る外國汽船に對し、盛に土匪が銃彈を浴せかける事件にしても十人十色その意見が違つてゐるのであるから單に一人や二人の話を聞いて直にそうだと斷定し意見を下すなどは全く根本から誤つてゐるのだ、本にとつて對外的に最も關係の深い支那に對しかやうな輕率な意見を吐くものがあればそれは日本にとつて重大問題ではないかと思つてゐる何となればかういふ筆法で進めばその間色々な間違つた事が內地に紹介されるからである、今後も度々やつて來るよ、支那に永く居れば居るほど又判らなくなるが何處へ行つても日本人は皇室を尊ぶこと神を崇拜することは日本國を忘れないことには驚かされた、これだけは確に內地人以上であることは何處へ行つて云ふても間違ひなからうと思ふ

人事

▲小野第二師團參謀　廿六日來奉
▲手塚安彥氏　廿六日歸國
▲京都府立第一中學生百七十七名　廿七日大連より來奉
▲大分縣國東中學生一行五十名　廿七日夜來奉
▲京都府農林學校生卅一名　廿七日朝來奉

▲蔣作賓氏(駐獨支那公使)　廿六日長春より來奉
▲胡元駐白支那公使　同上
▲遠藤奉天運輸事務所長　二十六日歸奉
▲バガボンド觀光團一行廿一名　廿七日京城より來奉
▲敎事學生一行二十九名　二十七日安東へ
▲中谷關東廳警務局長　廿七日蘇家屯乘換へ安東へ
▲立川奉天署長　廿七日遼陽往復
▲カヂノドフオリー團一行卅一名　廿七日夜長春へ
▲周大文氏(北平市長)　廿六日赴任
▲金鼎臣氏(熱河省政府主席)　廿七日熱河へ

町のニュース

▲板垣關東軍參謀　廿六日來奉

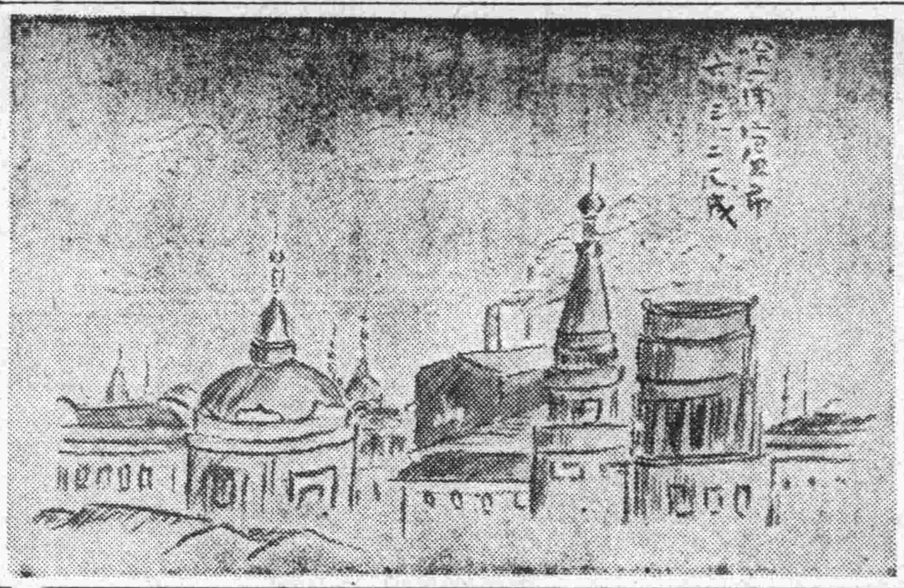
▲林總領事夫人は廿七日午後一時の安奉線で歸還した、驛には館員其他多數の出迎へあり

◇去る廿四日未明稻葉町二番地先街路上に於て洋車に乘りベンジン油を運搬中煙草の火から引火し生不動となつて大騷ぎをした滿鐵消防隊自動車運轉手劉智寺(二七)はその後醫大醫院で治療中廿五日朝遂に絶命した

◇廿六日夜十時十分頃葵町廿四番地杉本方の塵箱から發火し大事に至らず消し止めたが原因は當日大掃除のため燒き捨つた塵が一日消して再發したものである

◇市內八幡町八番地春名貢氏は今回夜間柔道場を開設することになり廿七日奉天署に許可願ひを出した

◇醫大對工大の陸上競技大會開催については兩大學の陸上競技競務係その他關係者間に於て打合せ中であるが聞く處によれば工大側は競技種目減少を叫び醫大側は從來通り擧行を主張し結局本年は中止となるらしい



アマチュアの滿洲寫生行　高見成

(七)哈爾濱市

日が差してゐ乍ら小雪が飛んでゐる、外で寫生などしてはゐられません、北滿ホテルの二階の窓から眺めた哈爾濱市街の一隅です、ドームと尖塔が目立ちます。油繪を畫くには恰好な街でせう、革命後一時はロシアの畫家が可なり集まつてゐたさうですが、今では夫等も稀だと云ひます(成)

鐵嶺

交通反則者二時間で千餘人
始めての交通安全デー

鐵嶺警察署始めての試みたる二十六日交通安全デーは阿部安主任總指揮となり少年團三十餘名の應援を得て午前九時半から附屬地內主要道路一帶に亘つて實施されたが僅か二時間半の間に注意された反則者一千三百二十一名といふ豫想外の數字を示し交通成績としては頗る不良であつたが出所整理員の爲めには誠に好個の訓練材料を與へた譯である注意を受けたものは

種別	內地人	鮮人	支那人
自轉車	七一	三〇	一三四
人力車	…	…	一五七
客馬車	…	…	九五
荷馬車	…	…	七
通行人	一五五	四七	三九九
路上遊戲	四三	一八	二四
步道整理	一六	六	五九
其他	五	二	二六
合計	二九〇	一〇三	九二八

右のうち反則者の最も多いのは左側通行の規則を守らぬ者が第一位で車は右大廻り左り小さくの原則を守らぬ者、通行人は車道を歩いた者も相當に多かつた

青訓指導開始

鐵嶺青年訓練所は二十七日より指導を開始したが第一日の成績は生徒二十八名中出席二十五名で成績頗る良好であつた各指導員は此成績が永續されるやう願つてゐるが指導時は朝夕の二回で左の如く定められてゐる

午前五時半より一時間敎練
午後六時より一時間職業公民
午後七時より一時間算術國語

下士卒歡迎會

鐵嶺官民主催の駐屯軍隊下士卒歡迎會は豫定の如く二十六日午後二時より公園境內を會場として盛大に擧行された、此日は稀に見る麗かな日で前日の烈風も雨も跡方なく消え春光和ぎ主客共に惠まれた天候を喜んだ、午後二時招待の下士卒六百餘名出場し石塚鐵嶺事より歡迎の辭あり代表者の謝辭があつて開宴となつたが會場周圍の模擬店は忽ちカーキー色の集團に襲はれて接待係の美妓は斡旋大いに努め饗應の品々を持寄つて隨所に小宴が催され一方に萬安鐵嶺ホテル美妓連の餘興手踊あり酒興漸く酣はとなればお國自慢の歌が披露され踊る者飛ぶ者ともに廣き會場も忽ちの間にさながらの歡樂境と化し午後五時近く散會何の間違ひもなく半日の快を心ゆくまでに味はつた

釋尊降誕花祭

鐵嶺佛敎團主催の恒例行事釋尊降誕の花祭は來る五月二十四日に擧行する由なるが今年も例年通り稚兒の行列あり多數の參列を希望してゐる、稚兒行列には裝束その準備の必要あるにつき希望者は五月二三日頃までに最寄の寺に申込まれたしと

撫順

輸組創立記念

撫順輸入組合は中原理事以下の努力と各組合の自覺とに依り逐次顯著に見る好成績をあげ去る二十五日創立滿三周年の記念報告があつたが創業以來の成績次の如し

組合員數は現在六十九名市中中堅處の商人は殆んど加入し現在總口數二千四百二十九口右金額十二萬二千四百五十圓、本年三月末貸出十七萬二百四圓內信用貸十五萬二千七百三十四圓、擔保貸一萬七千四百七十圓、五年度貸付總金額八十一萬圓、同回收金八十一萬二千圓、缺損補償積立金四千六百七十四圓九十三錢、本年度剩餘金三千百六十五圓六十三錢である

ベラ棒な排日記事
『機械工場を兵器廠に改造』と　國民新報の惡宣傳

撫順に於ける唯一の漢字新聞「國民新報」が日支親善を阻害する如き排日的記事を一昨二十七日附紙上に大々的に掲載今や撫順に於ける重大問題となつてゐる、右は撫順炭礦機械工場を兵器廠に改造せんとしてゐると稱し且右計畫の秘密を保つ爲同工場附近部落居住の

鮮人をして强制的に移轉せしめつゝあるとのベラ棒極まる記事である、斯の如きは事實無根、炭礦側の迷惑は勿論日本側としては聽捨てならん事で何等根據を置き斯る日支親善を阻害する如き記事を出したか在鄕軍人は憤慨してゐる、茲に滑稽至極なのは秘密を守る爲附近居住の鮮農に移轉を强要したと云ふ事であるが第一同工場の從業員自體は指導者を除くと過半中國人である事だ、多數の中國人職工を使ひつゝある工場で中國側に知れぬやう兵器彈藥を作る

工場が出來るものかどうか三歲の童子も噴飯するやうな出駄羅目記事で斯る事までして日支間の融和を破らんとする如きは近來の奇怪事とされ警察當局でも支那側當局に對し右の如きベラ棒極まる記事取締方を今後徹底的に取締るやう抗議する處あつた

救世會新統制

惠まれぬ人々を救ふ當地唯一の機關「撫順救世會」は何等の補助を仰がず獨自の働きに依つて竹內敬美氏指導のもとに不景氣で失職した日鮮人に仕事を與へ家なき者には家を流浪者には宿を與へ沿線中類なき成績を擧げつゝあるが、その統制を保つ爲最近內規を制定し部署を分割し事務所は東三番町五條三十三番地(電話二二〇六番)に業務所を西に宿泊所は東四條通五十一番地(電話二〇八〇番)に拾炭勞務所は老虎臺第一汫砂坑東側(呼出電話二六四七番)に定め事業の擴張と內容の充實を計る事となつた、因に昨二十八日正午より救世會主催炭礦工事々務所後援で東一番町禪昌寺に於て元撫順佛敎團々長係主任故高綱吉次郞氏七回忌法會を執行した

長春

駐剳隊のお土產仙臺櫻を植付く
長春神社と西公園に

新長春駐剳中川第三旅團長が駐剳記念のため長春市民へお土產として持參した仙臺產の櫻樹苗數十本は兵營と長春神社と西公園とに植付けられたが市民は旅團長のこの厚意に對し絶大の感謝を拂ひ記念櫻樹の成長に努力することゝなつた

花柳界の寂れ方

滿鐵沿線は各地とも銀安と不景氣とに祟られその疲弊は極度に達してゐるが長春花柳界も全く火の消えた同然の寂れ方である、いま昭和元年から同五年までの五年間における日支料理店の水揚料を比較して見ると左の如くである

年次		軒數	水揚總額(單位錢)
一、	日	二六	[illegible]
	支	三二	[illegible]
二、	日	二七	[illegible]
	支	三四	[illegible]
三、	日	二六	[illegible]
	支	三三	[illegible]
四、	日	二五	[illegible]
	支	三四	[illegible]
五、	日	二四	[illegible]
	支	三三	[illegible]

因に三月末に於ける日本人の藝酌婦數は藝妓百十二名酌婦九十一名である

結核豫防宣傳

全國結核豫防宣傳デーである二十七日の長春支部に於ける宣傳實施は支部長田代領事不在のため武藤長春警察署長總指揮官となつて

一、理髮店(女髮結も含む)鍼灸按摩その他醫師以外の各種治療業者に對し午前中休業せしめ店舖施術室、待合室その他營業用器具座蒲團等の消毒を行はしめ

二、料理店、飲食店、宿屋下宿屋等に對し店舖客室の濕性掃除、客用寢具、衣類、座蒲團等の日光消毒、寢具の襟、敷布、座蒲團等の交換洗濯等を行はしめ

三、興行場、寺院、布敎所その他民衆の禮拜する場所に對し客席控室等の濕性掃除、座蒲團覆の洗濯を勸誘し

四、痰壺設備個所に對し痰壺の掃除及消毒藥又は水の入替を行はしめ

五、一般派出所內居住者に對しては宣傳印刷物を配布せしめ

午後一時からは大々的に自動車宣傳を行ひ非常な成功を收めたが長春支部が最も新らしい試みとして小學校三年以上の兒童に「肺病にかゝらぬには何うしたらよいか」その問題を宿題に課し家庭と連絡をとり答案を作成せしめ全市小學校廿一學級の一學級每に一等一名二等二名、三等十五名の優秀答案者に賞品を授與することゝしたがこれは最も有效な宣傳方法であらうとその答案が頗る期待されてゐる、尙ほ午後六時からは宣傳に關係ある各方面の人を富士樓に招待慰勞の宴を張り盛會であつた

滿電支店工事

滿電長春支店では本年度の事業として工費豫算四萬圓を計上支店長宿舍及社員宿舍二階建一棟四戶住まひの二棟を新築することに決定場所は錦町滿鐵消費組合橫で土地の借入問題も地方事務所との間に成立五月中旬起工する筈だといふ尙滿電では長春支店在勤社員のため每年この程度の豫算を計上して宿舍の新築を行ふ豫定だと

田代領事歸朝

關東廳に於て開催された事務官會議に出席中であつた長春領事田代重德氏は二十七日二十時三十分着列車で夫人同伴歸任した

天長節觀兵式

二十九日の天長節に於ける長春駐剳軍の奉祝觀兵式は午前十時半より中央通りに於て擧行

鳳凰城

鎭江山觀櫻會

鳳凰城驛後援鳳凰城縣商務總會主催にて來る五月三日、安東鎭江山觀櫻花會を開催し、當驛より特別臨時列車を仕立て、團體往復乘車券は制限に運賃の大割引を斷行し、一般乘客の便宜を計る豫定である是に先だち昨廿六日は、宮城驛長を初め他の驛員と共に鳳凰城內に向つて大宣傳の矢を放つ、當日は學生團體普通團體等多數なる見込

金州

模範養蠶所に中止の命令
養蠶會支部狼狽す

滿洲養蠶會金州支部では將來模範養蠶所新設計畫の下に去る昭和四年度管內六會に桑苗六千本を補付け今年から飼育する事になつて居た處が二十七日同支部に到達した豫算認可書に

模範養蠶所の效果充分ならずと認め削除す

と突如本部より豫算削除の指令に接したので當局の狼狽一方ならず前後策考究中であるが、未だ事業に着手もせず其の效果の良否も判明せぬのに效果十分ならずとの下に突如の削除は不當であると强硬な反對意見を持つて居る

清潔檢查日取

五月五日施行する筈になつて居た新市街東町、伏見町、大島町、小川町、新金州一圓の清潔檢查は都合に依り五月七日施行に變更同じく同日施行の筈であつた

金州城內東街、韓家街、閻家街
眞武廟街

は五月九日檢查することにそれぞれ變更した

自轉車稅納付

今年度の自轉車稅納付が遲れるので民政署でも困り拔いてゐるが自轉車所有者は此の際至急納付する必要があらう尙自轉車所有稅は本年度から一ケ年金四圓五十錢に改正されて居る

餘滴

自處綏然處人靄然
有事斷然無事澄然
後意冷然失意泰然

これは或親戚に當る大官が增田金州署長に與へた達筆の名句の一書だ、紫外線の光で明るい署長室の東壁に高々と吊るしてある、記者は或る日此の明るい室を訪れて眞先に目に付いた增田氏曰く「毅然たらず斷然たらず澄然たらざるは只自分のみと」業に入れば業に從へ、否蓋し千古の名銘であらうことを悟つた「處人靄然」これは氏の高潔なる生命であらう、これに對する名軸又一掛「下る程人の見上ぐる藤の花」後日拜見を約して別れを告た

旅順

白玉山の櫻花を手折つて賣步く
當局では嚴重處罰

旅順市內鮫島町一三野菜魚類行商韓玉箱(二こ)は二十六日夕刻白玉山の櫻花を手折り市中へ賣步いてゐる事を發見直に引致取調中であるがその防止は今後日華人は勿論泥醉者と雖も花木を手折つた者に對しては事情の如何を問はず極刑の處罰を行ふ由

觀櫻客接待員

旅順市における外來觀櫻團の歡迎方法に關しては各方面擧げ極力苦心中であるが取敢ず右迎接委員並に湯茶接待委員は左の如く委囑された

▲迎接委員　篠山市助役、西野菊次郞、田中德三郞、宮田仁吉
▲湯茶接待委員　山縣富次郞、大西守一(二十九日)島村俊太郞、越智嘉一(三十日)橋本新平、玉井庶吉、(一日)吉田貞吉、齋陽湊(二日)丸、米吉、石井本一(三日)那須梅吉、齋藤幸次郞(四日)井半七、佐々木又兵衛(五日)

白玉山招魂社評議員會開催

白玉山招魂社では二十七日午後一時三十分より偕行社に於て評議員會を開催昭和五年度收支決算、同六年度收支豫算を附議し可決確定の後本年度に於ける大祭に就て協議を遂げたる結果例年の如く六月八日(月曜日)に擧行する事と決定し散會したが五年度に於ける收支決算は

收入一萬九千七百四十七圓五十六錢で支出金額中一千六百六十八圓五十三錢祭典費、六十六圓九錢地代、二百三十二圓二錢事務費四十六圓七十五錢、修繕費八十四圓四十五錢雜費にて殘額一萬七千六百四十九圓七十二錢は六年度へ繰越した

尙本年度に於ける大祭委員として▲祭典委員長厚東萬太郞▲副委員長大宗乾一▲式典係長竹內德亥、庶務係長恒吉秀雄▲式場係長鈴木豐郞▲遺族係長米內山震作▲餘興係長永山嘉一の他各方面の代表者を委員に囑託した尙係員記章は庶務係(赤)式場係(黃)遺族係(青)である

天長節の祝賀

天長節當日正午昭和館に於て開催さる祝賀會の式次第は左の如し

▲着席(振)▲挨拶▲君ケ代奉唱▲萬歲三唱▲解宴▲歸宿、退散

結核豫防デー

廿七日結核豫防デー當日旅順警察署では午前九時より市內各派出所を通じ全市に亘る接客營業者方の臨檢を行ひ不潔個所の除去衞生的改善を促すと同時にあらゆる交通機關に對しては豫防デーの小旗を配布する他午後三時半よりは旅順少年團百餘名一齊に宣傳ビラの配布に努めスカウトの活用等充分なる結核豫防デーを行はしめたが午後六時からは更に活動寫眞の無料公開黑井關東廳衞生課技師の講演等が催された

けふ觀兵式
於練兵場

二十九日午前十時三十分於軍練兵場に於て擧行さる觀兵式當日萬一雨天又は取止めの際はモータサイレンを以て一般に通報する由

無屆で募集

原籍靜岡縣志太郡廣太村字下當間現住所不定無職長谷川榮作(三七)は去る二十五日來旅大連市西通り大久保某の賣藥中である足踏み療器に對し警察へ無屆で市中各商店より結核豫防會の名義を以て廣告を募集した事が判明した爲め二十六日取調べの上留置されたが尙引つゞき取調べ中である

黃金臺

旅順音樂會では今春大連に於て開催さる滿鐵音樂會洋樂部第十八回演奏會をソツクリ旅順に招聘すべく努力中愈々實現する事となり來る天長節の午後七時から高等女學校講堂で同會主催關東廳學務課、工大音樂部後援の下に開催する事と決定したコンダクターは高津敏氏オーケストラとしての加勢演奏會は旅順として今回が初めてゞ同好者には絶好のチヤンスである

◇旅順衞戍病院では來る五月二日午前十一時より創立第二十四周年記念式を行ふと

瓦房店

兒童修學旅行

瓦房店小學校にては例年の通り修學旅行をなす事となり希望者を募集中だが日程は五月五日出發鞍山撫順奉天等を見學し同九日歸校の筈附添敎師は中條校長村井土屋加賀谷の三訓導である

小學校に寄贈

今回滿鐵頭道溝機關區に榮轉した鷲羽喜市氏は子息在學記念として金五圓を當地小學校に寄贈した

山下齒科醫歸任

大阪に於ける醫學會へ出席中の瓦房店醫院山下齒科醫長は二十七日歸任從前通開診する事となつた

一夜講習會

瓦房店修養團支部にては本部講師竹內浦次、高橋明濟兩師の來瓦を機とし二十七日より二日間俱樂部に於て婦人の爲め一夜講習會を開催する事となつた

齒科醫院開業　今西修次郞氏は加藤齒科醫と共に當地呂隆街に遼東齒科醫院を開設する事となり二十五日午後六時より料亭筑紫館に官民六十名を招待し披露宴を張つたが盛會だつた

白塔よだり

東電に依れば軍部の改革案中關東軍司令部を奉天に移し師團司令部を遼陽から北方に持ち去る方針らしい▲棄られる遼陽、惠まれぬ在住者よ去年は工場去り本年工兵隊引揚げ來年は機關區が蘇家屯へ、而してまた師團司令部が北上でもなれば遼陽は一寒村となつて白塔の廻りには狐や狸が橫行するだらう▲附屬地と云ふのではない滿洲の何れの土地でも其の土地に永らく居たからとて特別の恩典はないのだから在住者も亦各々の業態に依つて移動するのが當然之と反對に同業者が遼陽を目當てに來たからとて排斥したり古參顏することはない、商人は自由競爭で暴利を貪らず眞劍に活動することに因つて基礎も出來信用も增加する▲某氏の談に依れば南滿に居住する者は滿鐵社員を溫室育ちと評すと聞くが北滿在住邦人から觀れば南滿在住者全部が溫室生活だと評し居ると▲嘘か眞か緊褌一番北滿に出掛けて活動してみたら

遼陽

運動會の役員

遼陽運動會聯合軍本部では代表者會協議の結果左の通り役員を依囑した

▲審判係　篠原、井上伊(決勝)增田(跳躍)出村(出發)三浦(監察)滿江(時計)
▲準備係　平山、木村、豐田
▲賞品係　佐瀨
▲接待係　關野、板橋
▲競技係　鍋島、平山、提、市山(用具)福田、水野、岸(進行)
▲選手監督　田村
▲應援團長　稻荷廣實

宮澤敎師

滿鐵運動會劍道部敎師宮澤常吉氏は沿線に於ける劍道視察の途二十七日來遼同日及び翌廿八日共に午後五時から支部道場員並に有志に指導する處があつた

細矢氏着任

陸軍一等軍醫正細矢櫃吉氏は二十七日急行で朝鮮羅南經由着遼したが氏は元某師團軍醫部長の要職にあり後豫備役を退き鞍城炭坑病院長の經歷あり今回赤十字社の招聘に依り茂木繼音氏の後任として遼陽赤十字支部城內診療所長に就任すと

營口

新市街に馬賊騷ぎ

新市街南本街丸目兩替店に二十七日午後七時頃四名の支那人入り來り品物を買ひ求め一向立去らず店內の見廻す擧動如何にも不審なので直に電話にて警察に急報したので警察では驚破馬賊ぞとばかりに數十名の警官は時を移さずオートバイにて現場に驅付け同店を取卷き直に四名のものを取押へ身體檢查を行つたが兇器を所持せず但し更に詳細取調べの必要ありて警察署に同行し委しく取調たる處彼等四名は昨日入港の日淸丸の船員なること判明何故に何時までも立去らざりしかを訊れたるにその時恰も國際支店の苦力六名入り來て兩替をなさんとしたる彼等四名は却て此六名が我等をつけねらう馬賊にあらずやと誤想し苦力の立ち去りたる後に交換するが安全なりとし苦力の立去るを待つて居たものであること判明釋放された丁度夕方のこととて附近步行中の人々黑山の如く集り來り一時はなかなかの騷ぎであつた

人事

▲滿電會社長加賀種二氏は二十六日發大連へ出張
▲牛莊領事荒川光雄氏は事務官會議の爲旅順へ出張中の處二十七日歸營
▲商業學校長三田村源二氏は二十七日奉天へ出張
▲國際支店長上田正喜氏は二十六日大連へ出張
▲大連商業通信社長井口陸三氏は二十六日朝大連より來營同日午後三時二十五分發にて歸連
▲東三省官銀號營口分行長盧伯江氏は二十六日赴奉
▲地方事務所社宅係主任尾上菊馬氏は二十七日赴連

御めでた

▲忠海町二二　商店員佐野吉慶氏五男吉雄君十一日出生
▲月見町五ノ六九　中尾勇氏長女典子孃二十三日同上

傳染病發生

▲東鄉町水交社內給仕王福恩(一八)は二十七日ヂフテリヤ疑似と診斷さる

紅い夕日

◇……面白くない風潮の現れか、日本總領事館の三徑路に面した赤煉瓦の檣壁に白墨で「日本王八亡國人民了」との小供らしいいたづら書に王八を一四大きく書いてゐる、其れから約三十米突にも亦一四同一人の手らしいもので書いてゐるが、小供の仕業としては念がいり過ぎてゐる(奉天)

◇鐵嶺縣敎育局では南京政府の命により國民の社會常識普及と向上を圖る爲め圖書館內に通俗講演社を創立し今後每日曜日講演會を開催する由でこれが發會式を二十六日に擧行した(鐵嶺)

◇…廿七日南京へ出發の豫定であつた班禪額爾德尼氏は北寧鐵路から特別車を提供することになつてゐるが到着しなかつたので廿九日頃出發の由(奉天)

家庭

グン〳〵減少する在滿邦人の死亡者
滿洲の土地に體質が同化して
大連醫院の統計

邦人が滿洲に移住して二十五年、溫暖樂園の如き瑞穗の國の日本から寒氣凛烈の滿洲に住み始めた當初は環境の相違から不健康な地として恐れられ事實死亡者の數も遙かに多かつたが、最近邦人の體質が滿洲の氣候に同化し死亡者も半數以下に激減したことが大連醫院の統計によつて判明した

大連醫院小兒科にて昭和五年末までに至る六年間に發行した死亡診斷書は千四百七十一人分、即ち一ケ年約二百四十五人平均であるがこれを約十年前の大正七、八年における小兒科發行の死亡診斷書數に比ぶるに約半數にも及ばず、また當時の同科入院者に對して死亡者の率は二十五パーセントなのに比べて最近は十三パーセント即ち約半數である、この統計は

明かに 十年前の邦人に比べて現在の在滿邦人の體質は土地に同化し強くなつたことを示し滿洲生れ滿洲育ちの母親が子を生むやうになつた今日、醫學上よりも當然の事とされ海外發展の第二世正に萬歲である、既に大連醫院小兒科では昨年この現象を京都醫學會に發表したが最近浮田同院小兒科醫長指導の下に同科にて詳細調査右論文起草中である、右について浮田醫長は語る

一般在滿邦人は病氣になれば大ていは内地に歸りますから大人の死亡率を以てしては在滿邦人の正しい死亡率は判りません、小兒なら重病になつたとて歸るといふわけにはいきませんから

小兒の 死亡率を以てみてその推移を考へ現在在滿邦人の體質が非常によくなつたことが考へられます、小兒と云つても十五歳以下ですが又罹る病氣の種類が大へん變つて來ました、昔は小兒の脚氣で死亡する者が非常に多かつたんですが最近は殆ど無くなりました、尤も年によつて惡病流行の

多少が あり、大正八年なんか死亡者が多かつた年ですがそれにしても最近逐年在滿邦人の體質が滿洲の土地に同化してゆくことがはつきり判ります

娘の親から見た理想のお婿さん……（8）
娘は滿鐵社員を……
貧乏の味位知つた人
成るべく姑小姑のある所へ
北川美佐子さんのお母様と語る

雅號の樣な本名の持主北川電氣工務所主北川芳洲氏の大連郊外平和臺のお宅は昨年の秋に出來上つたばかり、通風採光に十二分の苦心の跡が見え、思ひ切つて明るい住居、二階南側のサンルーム式の廣い椽側で、今年彌生高女を卒業した長女美佐子さん（十九歳）の御話などして下さるお母樣は少し九州訛の見える

質素な そして理性の勝つた方のやうでした。

「女學校へ上りました翌年扁桃腺から肺尖を侵されましたので大へんびつくり致しまして父なぞ内地へかへさうと申しましたが、お陰樣でこちらで手術いたしましてからすつかり丈夫になりました、でもそれからは勉強より何より體が第一だと申しまして出來るだけ運動をやらせましたものですからすつかりお轉婆になつて了ひまして、お天氣でもいゝとなか〳〵うちに居りません、今日も朝からお友達と老虎灘へ出かけて居りますの」

うらゝかな午後の陽ざしが美しい籾の敷皮の縁の上に落ちて、電車道を越えた向ふ側の支那家屋の

杏の花 が淡紅色です。

「娘の結婚のことでございましたらあの子はまだ〳〵何一つ稽古させて居りませんし、それにあまり早く結婚さして體でもわるくされてはと存じますので、もう二三年は家に置いて充分のことは到底も出來ませんけれどボツ〳〵女の道も一通り仕込んでやりたいと思つて居ります」

「それにいたしましてもどういふ方を？」

「別にどういふ職業の方とかきめても居りません、娘はいつか滿鐵社員がいゝとか申して居りましたが滿鐵の方でも見込のある方なら結構と存じます、何といつても第一は體の丈夫な人、それで眞面目で

勉強家 であれば會社員のみに限りません、財産なども少しも考へに入れて居りません、自分の腕で食べて、自分の腕で財を作る樣な賴もしい人にと思つて居りますので娘にもかね〴〵さう申聞かせて居ります、物質的な苦勞は精神的な苦勞に比べますとさほどたへ難いものではありませんし、一度は貧乏の味を嘗めた者でないと本當の人間味もわからないし同情心もございません」

お母さんの確信のあるこの言葉に工務所創業時代の苦勞の程度が察せられました。

「何處の親御さん方もなるべく係累の少ない所へと仰言るやうでございますが、私は成るべく

姑小姑 のあるところへと考へて居ります、私自身も永年姑に仕へて相當辛い思ひもいたしました、何しろ若い者のする事は年寄の目から見れば思ふ事も半分なら爲る事も半分しか屆かないで氣に入らないのは當り前です、尤も其當座は「自分がこれほど盡してゐるのに」と姑を怨む心も起りましたが、今となつてはほんとにいゝ修養だつたと心から感謝して居ります、で美佐子も可哀さうなやうではございますが姑小姑の中で一苦勞さした方が確かに本人のためだと私は信じて居ります、本人はどういふ風に考へて居りますか其邊はわかりませんですが」

【寫眞は美佐子さんとお母樣】

刺戟を求めて 派。手。好。み（下）
柄の系統的統一が失はれて
近頃の流行界を語る

京都や大阪では祇園の都踊りだとか、大阪の此花踊り、蘆邊踊りとか言つたものが少からず其の年の流行界に

ヒント を與へて居りますが、此の種の踊りも近代的な意識に目覺めてか、すつかり趣きが變りました、私は此の間内地に歸つた際に大阪で堀江踊りといふのを見ましたが、昔の所謂手踊りの形式が全く姿をひそめ、すべてがレビュー化して、服裝なども眼の覺めるやうに派手なものとか、海水着のやうなものをつけて肉體美を現したものとか、觀衆の神經をグイ〳〵刺戟しなければ止まないやうなものを選ぶやうな傾向となつて居ります、恐らく近代人の服裝に對する好みの反映とも見ることができませう、このやうに婦人の服裝が年々著るしく

派手に なつて居りますが、その反面には着物の柄の系統的な統一が失はれてゐるやうに思はれます、前には着物が菊の模樣ならば下着も、半襟も、帶も、菊の模樣を選びそこに内容的な統一を見せやうとした隨分凝つた方が多かつたものですが、近年はそれがなくなつて何でもかんでも派手なもの派手なものへと趨くやうな傾向になつて來ました、今一つ流行界を刺戟してゐるものは東京あたりの婦人の集合の機會が多くなつたことで、しかもそれが觀劇だとか夜會だとか、多くは夜であるため

夜會服 などに對する一般婦人の眼が非常に肥えて來て東京の一流呉服店などでは晝でも夜の柄がわかるやうに殊更日光を遮つて電燈の下に商品を陳列してゐるところがあります、ともかくも流行界が此の頃のやうに變遷が著るしくなつて來ると、營業者は流行を追ひかけてゆくだけでも並大抵の努力ではありません【長谷川三越大連支店長談】

日ノ丸號ノユクヘ（四十六）　次朗

ワタシ ハ ナミヲ オカシテ ソレヲ ヒロツテ カヘリマシタ、ソレガ コノ キレデス、ドウデス、エライ、デセウ

「サウカ、ソレハ、エラカツタ」太郎ガ ホメルト シュジンハ 「シマノ モノモ サウイヒマシタヨ」ト ソリミニ ナツタ

「ソシテ ソノトキ ナニカ ホカニ ナガレテ キナカツタ？」「アリマシタ、マルイ ブリキノ カン ガ ウイテ キマシタ」

早や街頭に浴衣チラホラ
大柄物が多く模樣は圖案風
今年は二割方安い

重くるしい外套とコートをやつと脱ぎ捨てたばかりの昨今、流行のトップを切つて清々しい浴衣柄がチラホラ呉服屋のショーウインドに見え初めました、柄は一體に派手な大柄物が多くなつて模樣も所謂圖案風のものばかりでなく自由な大膽な意匠が見えます最も新しい所ではダンス、ジャズバンド、野球、ゴーストップ等を取入れたものもあります。一般に横段調の模樣が目立つて多くなり、色も從來は大概一色だつたのが今年は友禪風に數種の色を模樣に使つたのが若向に非常に多くなりました。地色は依然納戸が中心で紺は粋向に臙脂色は若い方によろこばれてゐます。地風は數年前から全盛だつた眞岡地はほんの湯上り着となりボイル、絽、レーヨン交織の四ツ入などが輕くて肌ざわりのいゝのとで全然眞岡を壓しました。男物では松阪の織白縞は昨今では纔に宿屋の貸浴衣に殘り、手拭眞岡地の中形が全盛です。値段は昨年より二割方廉く絽中形で二圓から四圓迄、ボイルは一圓七十錢から二圓七十錢止まり、眞岡は木染物一圓六十錢、捺染物では一圓二十錢位からあります

言頭街

畏し、聖上陛下にはけふ御目出たくも寶算滿三十歳の御誕辰の佳き日を迎へさせらる、まずく御公務に御健康に御精勵遊ばされいよ〳〵御繁榮にわたらせらると洩れ承はる九千萬蒼生の慶びこれに過ぎたるはなし

◇

遠く母國を離れて滿蒙の第一線に働くわれら同胞！よろしくこの佳節を迎へて一層日本と共に共榮の實を擧ぐべし

本舗 鹿顛藥廠

効果百% 局部注射代用 月經新藥 強力ブギン 五日分四円 十日分七円 全國藥店ニアリ
せき喘息ホベクトン
説明書進呈 小林藥學實驗所

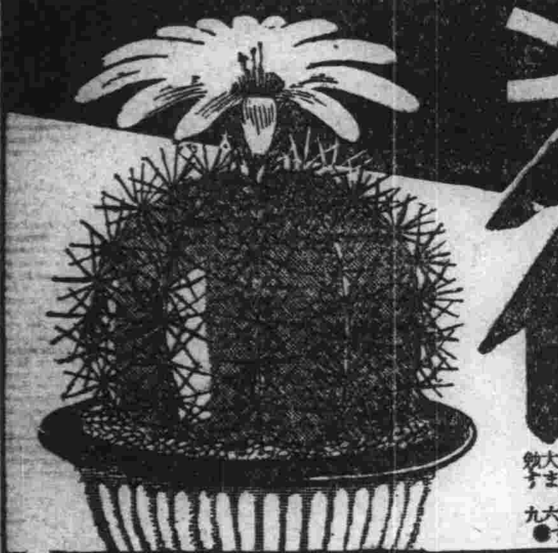
國歌レコード

六吋特選レコード
童謠 猿かに／貝箱 納所米子
唱歌 雲雀／烏 國歌兒童團
仝 桃太郎／牛若丸 大市房子
お伽歌劇 凸太郎武者 國歌お伽歌劇團
童話 かちかち山 中西芳期
管絃樂 日本海々戰／ヘールコロムビア 荒川倉藏
小唄 名古屋小唄（ピアノ入）／推量節 小千代
俚謠 關の五本松／鴨緑江節 愛之助
春生節 春らんまん／オツト危ない 鈴木白洋
唱歌 鯉のぼり／勇敢なる水兵 花村百合子

八吋特選レコード
ジャズ小唄 彼女のSOS／斷然すきなのよ 中村慶子 利根虹二
ジャズ民謠 沖のかもめ／ドント波くりや 田中君子
お伽歌劇 慾のお爺さん イト井歌劇團
調和樂 新内流し／野崎村 小千代 梅之助
民謠 安來節（流行小唄入小原節入） 深田繁子

各百貨店樂器店蓄音器店にあり
大阪府豐能郡庄内村濱江 國歌レコード製作所 電話三國町長四番
カタログ進呈

朝日乾電池
製造元 朝日乾電池株式會社
特約店 大連市龍田町橫川電機工務所 電話七三三八番



サボテン大流行
サボテンは大變種類多く花も非常に美しく性質極めて強い理想的園藝植物です繁園は普及の爲に大勉強で分けて居ります
◆美しいカタログ無代進呈◆
横濱市中區北方町西谷 京樂園
東洋獨一のサボテン專門大栽培場並に世界各國直輸入卸小賣 昭和の流行植物はサボテンです

淋尿器科 皮膚梅毒 專門
阪本醫院
西廣場幼稚園横 電話四三二五番

乳兒に大印滋養糖
牛乳やコナミルクの成分を補つて母乳と同じ榮養にするものです 人工榮養の必需品です
にせものあり犬印に限る
説明書進呈
株式會社 和光堂 東京神田・大阪安土町

ポンピアン化粧品
Pompeian
日本人のお肌に適する
ポンピアンホワイト
粉白（煉）（固）綿海
こゝに美人となる唯一の化粧料ポンピアンホワイトがあります 早や化粧用 濃化粧用として最適 襟や衣類に附着せぬのが特色 クリームをお使ひなさつた後にこの白粉をお用ひなさるのが理想的であります
ポンピアン製品
マツサージクリーム
デー（晝）クリーム
ナイト（夜）クリーム
ローズクリーム
水白粉・粉白粉
口紅・タルク

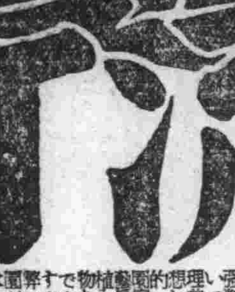
到る所の著名雜貨店・小間物化粧品店・藥店及消費組合にあり
ポンピアン會社滿洲總代理店 大連私書函二百二十二號

絹張日傘 大廉賣
山内履物店へ
浪速町三丁目 電五七一八番
沙河口勸商場 電九九七一番

ミツワ印 夏メリヤス
斷然斯界をリードする優秀品
輕快…… 純質…… 耐久……
各種メリヤス製品 縮、クレープ加工品
ミツワ印メリヤス本舖
合名會社 丸三組
大阪本町四丁目

新聞の購讀御申込み其他配達上の御用命は電話（晝間）四七六七番（夜間及休日）二一三二四番

フレーク石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. Co. LTD
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
マルセル石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絶大なり
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり
滿洲石鹸株式會社

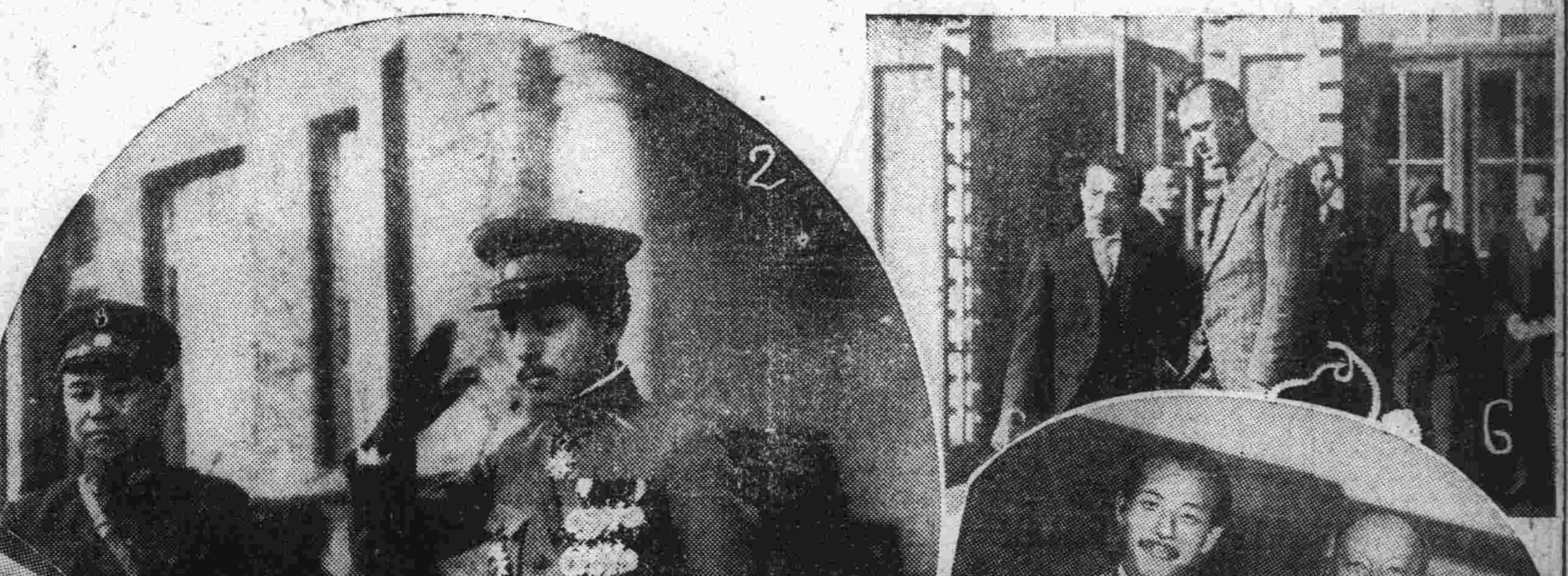


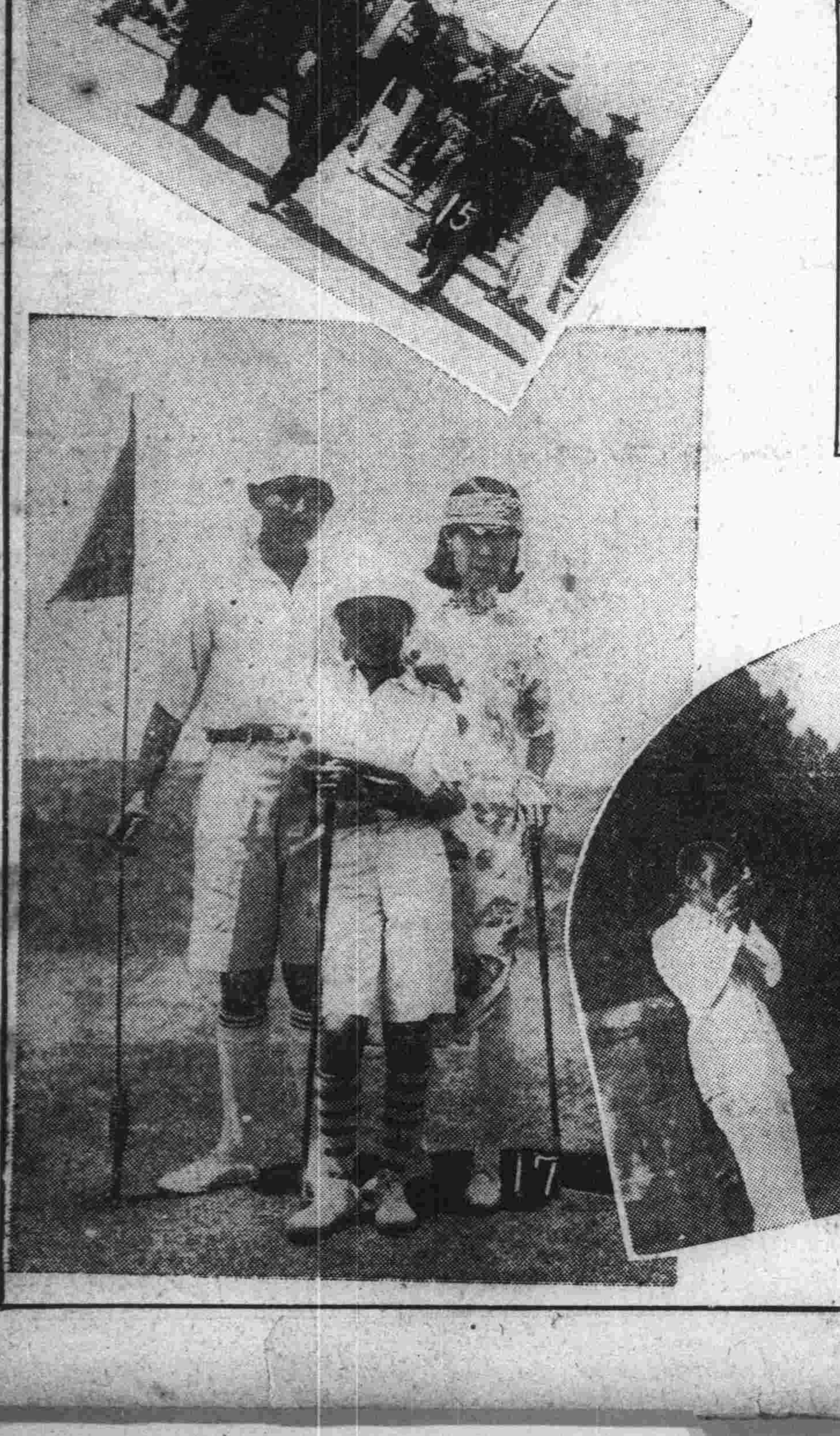
舶來化粧品專門
獨逸モウソン會社
英國タルクロウス會社
英國ギブス會社
其他歐米有名化粧品
特約店
高新洋行
大連伊勢町一二 電話八二五九番

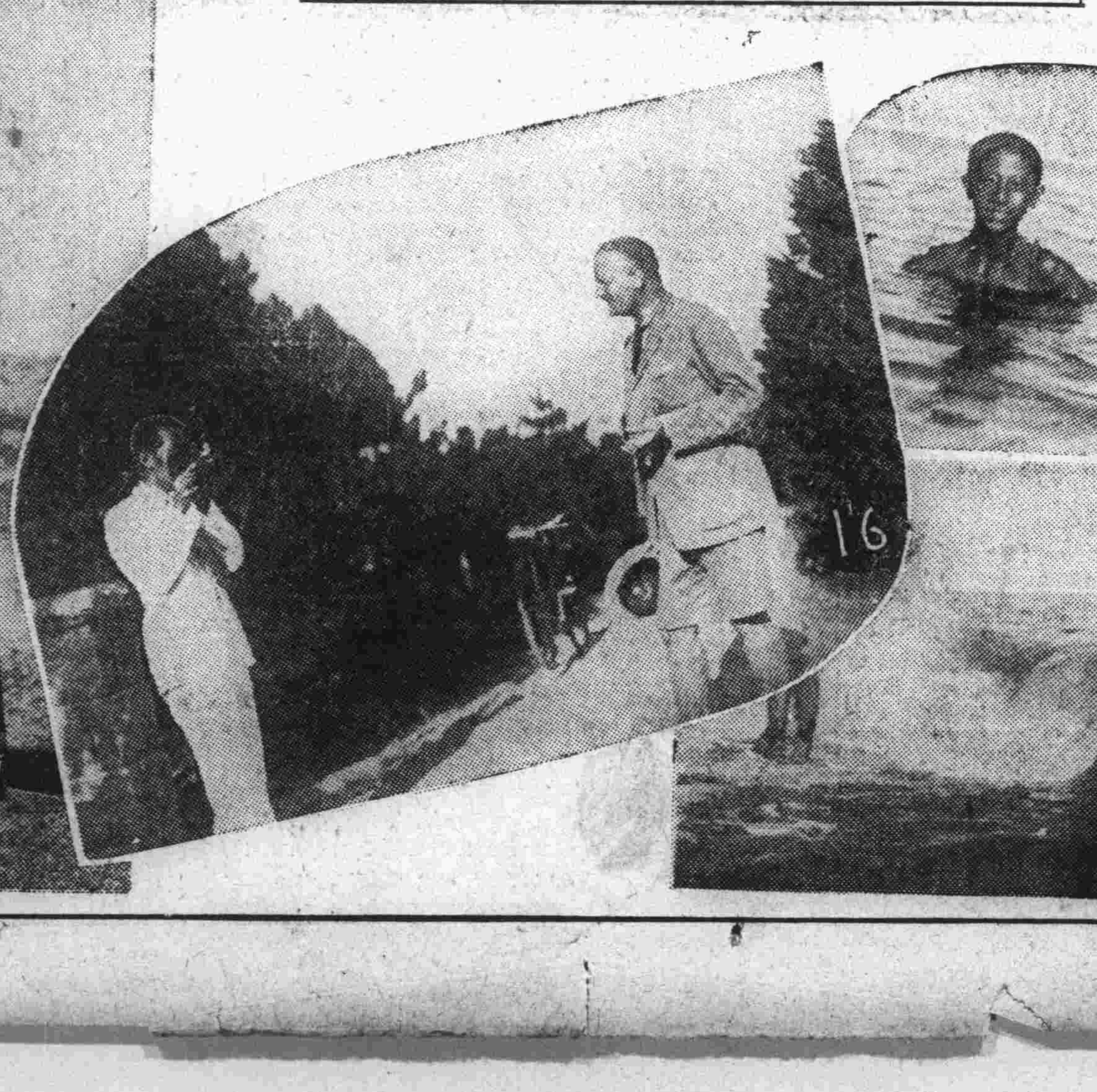
北京料理 群英樓菜館
東郷町九三 電話 四九九二番 樓上三三五二番

愈々郊外御散歩に浪ブラによいシーズンで御座います
永らく店内の修繕に休業いたしまして御迷惑をおかけいたしました漸くこの程完成いたしました
室内の裝飾より器具其の他總てを改めまして全く面目一新の感がございます
このすが〳〵しい春氣分と共に來る廿八日より開店いたします、どうぞ皆樣御揃ひにてお立寄下さいます樣、そしてこの新裝の内に御樂み下さることを御待して居ります
敬白

若き張學良將軍の生活







寫眞說明

(1)葫蘆島海軍部における張副司令(2)講武學堂で講話の張副司令(3)國慶記念日に閱兵中の張副司令—握手せるが張氏(4)艦上の張副司令—葫蘆島にて(5)右から蔣總司令、張副司令、宋財政部長(6)デンマーク皇子殿下と張學良氏(7)シャム國親王と張學良氏(8)省政府における張副司令と右から臧式毅省政府主席、翟文選氏、張作相氏(9)空場における張副司令(10)講武學堂卒業式に臨場の張氏(11)飛行機上の張副司令(12)軍隊で講話の張副司令(13)大倉男と張學良氏の記念撮影(14)南京、中山陵に參拜せる張副司令(15)東北大學における張校長(シルクハット)と博士服を着せる劉風竹副校長(16)北戴河におけるイギリス公使と張副司令(17)北陵ゴルフリンクに水入らずの張學良氏夫妻と長子(18)張學良氏の競技振り(19)(20)北戴河で水泳中の張學良氏と子息ふたり

沖からランチに乘せ川合氏を上陸さす
金澤から電報で召喚されて 昨夜香港丸で來連

ベンゾリン事件は俄然問題が一轉し元技師近森氏の證言により關東廳令原議變造にまで事件の餘波を大きく波打たせて來たが、これが中心人物とも見なされる當時衞生課長たりし川合又一氏に對し去る廿四日大連地方法院より召喚電を發せられ

濃霧に

遲れた廿八日午後八時入港の香港丸で蒼白の面を沈ませながら「決して二度と嫌な思ひを殘した滿洲には歸るまい」との決心も甲斐なく來連の餘儀ない事となつた、この日檢察局は大連署に命じ庄司刑事を執行官として當地水上署と連絡をとり香港丸入港と共に水上署所有平安丸で一足先に沖まで出掛け鬪のうちより人目をさけ小船に乘せて上陸せしめんと手配萬端整へてゐた

入港と

共に直に水上署司法係では臨檢船内を搜査したが川合氏は最初三等の一隅にあり、まさか斯くまで空氣が急迫してゐるとは氣づかずそのまゝ人目をさけ前部甲板の大錨の蔭に佇んで遠く大連の點燈を眺めてゐた、一方水上署沖田高等主任、庄司刑事等は遂に甲板まで搜査の手をのばし約二分の後發見川合氏は靜かにトランク二個、風呂敷包二つを携へ平安丸に導かれた、かくて八時前九番バース角に上陸待ち構へた

水上署

所有五十號自動車で大連署に向つた、小蒸汽平安丸に乘移るに先だち前部甲板の暗がりに佇む川合氏に矢繼早に「飛んだ事です、えらい事になりましたね」と疊みかけると、低い聲で「知らない、何も知らない、來いと云ふので來たのだ、事件の内容すら解らない」そこまで言切らないうちに警察官の冷たい大きな手にさへぎられてしまつた

取調べの結果深更に收容
官文書僞造の被疑で

庄司刑事に護送された元關東廳衞生課長川合又一氏は午後八時卅分大連檢察局に出頭、池内檢察官と互に悲壯な表情の裡に感慨深い久濶の挨拶を交したのち直に第一調室に入つた、池内檢察官は長瀨監督書記を伴ひ同調室に入り、峻烈な取調を開始し約三時間に亘る取調の結果、關東廳令原議變造に絡る官文書僞造罪の被疑者として十一時卅分川合氏に對し拘引狀を發しこゝに愈々本事件の本案たるベンゾリン輸事件の收賄被告として司直の鐵腕を俟ちつゝある川合又一氏は再び傍流の事件に連坐することゝなり同夜十二時大連司法係佐々木刑事に護送され再び嶺前刑務支所に收容された

子供と談笑……

川合氏の係り赤堀ボーイは船中の模樣等に就き語る

少しも知りませんでした、船中の樣子も澤山の係りですし、特に注意はしませんでしたが、隣客の子供さんらと面白さうに談笑なさつて居られましたがさう云へばどこか心配氣なところがありましたれ、ヘイそうですか、あの人がそんな人ですか、私等には仲々好い人でしたよ！食事なぞもよく食べられ船中ずつと雜誌を讀んで居られた樣です

千圓レースに人氣を集中
入場券購入者は千九十二名
春季競馬の初日午後

福券レースに俄然人氣を呼んだ星ケ浦競馬第一日目午後は午前よりも入場者はグツと增え札束を鷲掴みにしたファン連中が場内を右往左往する樣は例年に見られない凄じいものであつたが、いよく午後四時、今期競馬の

呼び物

である第十二回福券レースとなるや觀衆抽籤場前に殺到し何れも入場券を握りしめながら抽籤玉の飛び出すのを固唾を吞み乍ら待つ内、沙河口署員競馬倶樂部各關係者立會の上抽籤に入る、その結果第一番に飛び出したのが出場馬「白山」の八七九番續いて「秋鶴」の九三番「若松」六〇三番「榮」八番「飛姫」五三三番「多嘉保」一番「隼」六三番「張飛」三八六番「強矢」五八二番「千歳」一〇五一番「幾松」一六番と當日の入場券購入者千九十二名の内より左の十一名の

幸運者

決定しいよく千圓レースとなるや觀衆益々熱狂し拍手裡にスタートを切る、最初より多嘉保が斷然トップを切つて優勢を示し配當二十六圓二十錢といふ小穴で遂に多嘉保が第一着に飛び込み續いて二着三着の決勝前の爭ひとであつたが結局「幾松」が四馬身の差をもつて第二着に入る、その結果左の如く當選者決定し、第一着の一千圓を見事獲得した市内薑町六三西正八郎氏は羨望の的となつてニコノく顔で現ナマを貰つてサツサと引あげた

第一等賞金千圓市内薑町六三西正八郎氏(五七)▲第二等賞金三百圓市内浪速町三丁目一ノ瀨商會主夫人森谷フジノ氏(四五)▲第三等賞金百圓市内信濃町一六山田文雄氏(二七)▲等外賞金二十圓角勇、内藤勇、青柳俊次、吉田竹三郎、古川常二郎、宮本美三吉、高島シズ、小谷トキ以上十二氏

尚當日の總馬券賣揚高二萬四千八百圓で午後よりの成績左の如し

▲第一競馬(優秀速歩)三千二百米第一着南山(小川騎手)九分九十三秒、第二着勇幸、第三着第二幾松、配當六圓四十錢
▲第六競馬(各抽)千米第一着丹生(山下騎手)二分卅七秒二、第二着大幸(十馬身)第三着赤玉(四馬身)配當十二圓
▲第七競馬(各抽)千八百米第一着麒麟(山下騎手)二分廿八秒二、第二着旭(大差)第三着伊吹(三馬身)配當六圓二十錢
▲第八競馬(新抽)千六百米第一着一走(内田騎手)二分十五秒三、第二着福宮(三馬身)第三着鬼鹿毛(大差)配當六圓八十錢
▲第九競馬(各抽)二千米第一着天龍(福島騎手)二分四十一秒、第二着羽衣(四馬身)第三着正和(頭)配當十圓三十錢
▲第十競馬(新抽)千六百米第一着青風(内田騎手)二分十五秒一、第二着隆(四馬身)第三着五秀(五馬身)配當六圓八十錢
▲第十一競馬(各抽)千八百米第一着多嘉保(小川騎手)二分廿七秒三、第二着幾松(四馬身)第三着千歳(四馬身)配當廿六圓廿錢
▲第十二競馬(新古呼)二千米第一着左沂(濱田騎手)二分卅四秒一、第二着隆洞(八馬身)第三着武幾鳥矢(五馬身)配當六圓三十錢
▲第十三競馬(各抽)千六百米第一着千早(福島騎手)二分十秒四、第二着大和(六馬身)第三着縣(七馬身)配當第一着五十圓第二着一圓九十錢
▲第十四競馬(新抽)千八百米第一着瑞流(堤騎手)二分三十秒四、第二着叶女(大差)第三着二見(三馬身)配當五圓三十錢

國際對鐵道決勝戰
けふ午後二時から 滿倶球場にて

夏蜜柑美顔法

簡單に誰でも色白になれる美顔法と優秀化粧水の作り方、千葉益子先生婦人倶樂部五月號に發表。

六大學リーグ戰
慶立、早明兩戰で開始

【東京二十八日發】我國野球界の最高權威たる六大學リーグ戰は神宮球場增築工事のため延びくとなつてゐたが、同工事も略一段落となつたので愈々來る五月九日慶立、早明のダブルヘッダーを以て華々しく春のシーズンの幕を開く事となつた勝敗早明の顔合せがある等ファンの血を沸かすに十分で日取は左の如く決定した

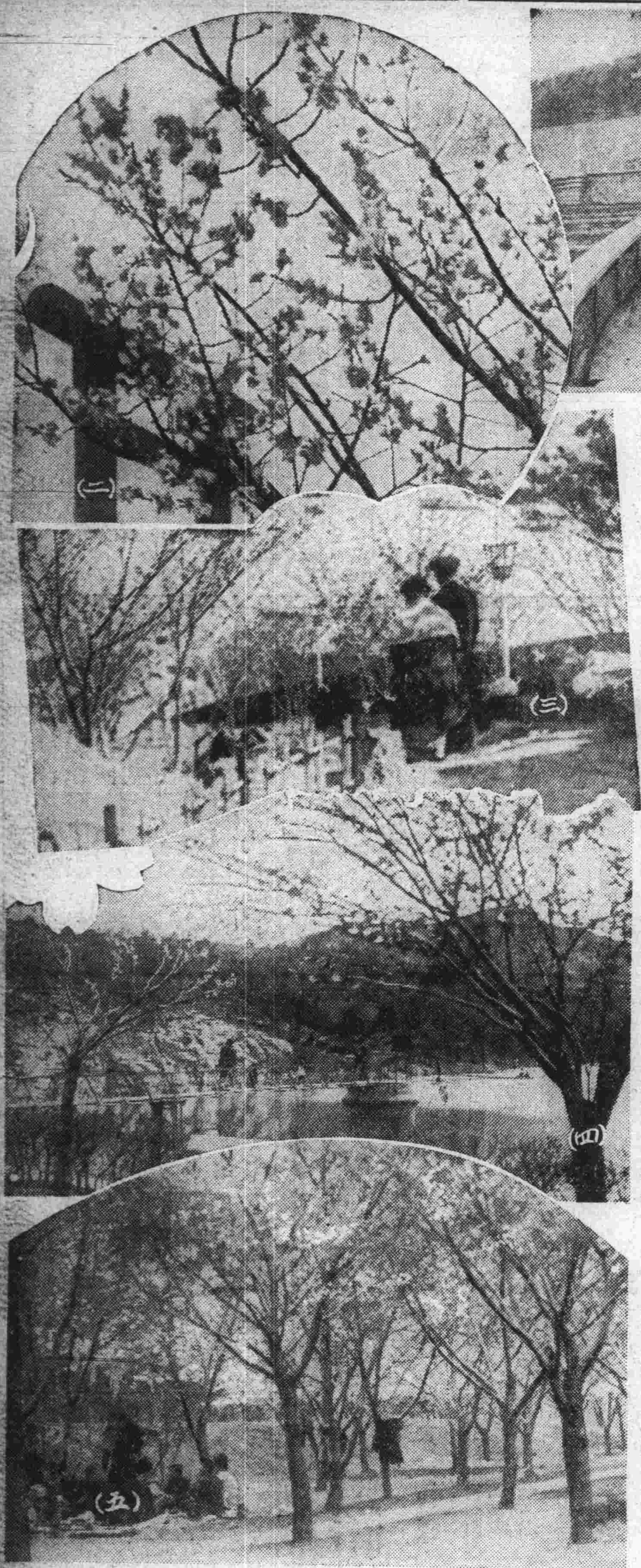
▲五月九日　慶立、早明第一回戰
▲同　十日　慶立、早明第二回戰
▲同十六日　慶明、帝立第一回戰
▲同十七日　慶明、帝立第二回戰
▲同廿三日　早帝、明立第一回戰
▲同廿四日　早帝、明立第二回戰
▲同三十日　早立、慶帝第一回戰
▲同卅一日　慶帝、早立第二回戰
▲六月六日　帝明第一回戰
▲同　七日　帝明第二回戰
▲同十三日　早慶第一回戰
▲同十四日　早慶第二回戰

尚決勝戰を行ふ場合は普通日に行ふ筈である

御飯よりも競馬好き
一等の西さん

福券番號一番で第一回の幸運を見事つかんで競馬ファンを啞然たらしめた人……薑町六三番地二ノ七西正八郎(五七)さんと云ふ好々爺さん

もと南昌洋行に勤めて居たのですが子供ももう大きくなりましたので辭めまして今隱居して居ります、競馬は三度の飯よりも好きで競馬のある時毎に出かけます今日も朝からもうじつとして居れなくて朝早くから飛び出して來ました次第でさほく\顔である(寫眞は西氏)



空は花曇り
市内の櫻は滿開 郊外は三、四分どころ
本社の廿八日午後の花調べ
けふの行樂案内

旅順博物館の櫻が、處女の乳頭のやうな仄かにくれないの花瓣をぽツつり一輪彈き咲いてからこゝに旬日、旅大な花心に、全滿のさくらが凍土から呼び醒まされた、滿洲の曠野一帶を賑やかな春の花傘の下に蔽ひ包んで、駘々たる春陽の香氣、澄明の大氣の裡に、豐かに膨らむ欣舞の春園が開かれたの團子に伸びゆくいのちを慶こぶ一瓢の酒に落花を賞する春、一串春だ、綺羅の春服を着飾つた花見の群を、爛漫たる櫻花の下で見る時、われ等は、ハチきれ、氾濫し充溢する春の心臓を感觸の裡に摑み出す、さて——行樂の花見行事はどこへ、本社のペンとカメラが調べた二十八日午後の花便りは左の如くである。

花便り

中央公園 櫻に若木古木取交ぜ四千本、廿八日晝の小雨にさつと掃かれて南寄りの處はぽつと咲いて芳醇の花唇つぶらに垂れてゐる、見渡せば三分咲のところ、南風に一夜洗はるれば廿九日は滿開の見頃とならう、その中で春日池前は狹く固つてゐるだけ濃爛の風趣每年三昧大鼓の浮れ氣分の橫溢する處、忠靈塔へのスロープは翠緑に點綴するみえのよろしく、實業グラウンドも若樹ながら淡白なところが良い、南華園は老木が多く蓮翹、杏に交つて三分咲の美しさを見せてゐるが此處は一般人への席貸はお斷りさある

電氣遊園 每年魁けて花便を齎すところ、二十九日は滿開見頃疑なし、蓮翹、杏も今を盛りに妍を競つてゐるが雨に洗はれた花瓣は露を含んでこぼれさうだ、子供本位の遊園だけに當日は家族連れのピクニックで溢れるだらう

南山麓 新しい處だけに櫻も若いが本年も三百本植え、池を配した築園の雅味はこんな處にと驚かされる程だ、本日は五分咲位か、隣の妙心寺の櫻は百五六十本、今日は半分位開いてるやう、境内には老木十本餘既に五分咲である

西本願寺 は約三百五十本、手近で芝生が適當に廣いから家族連れによい、今日は五分咲の見頃とならう、此處はお寺でベンチを貸し湯茶を出す

老虎灘 嘯月の櫻が半分一方亭にとられて滿洲一の大木と誇つた老木十六本だけ兩方の建物の間に挾まつて了つたが千勝館の百、六十本と共に今日は四分咲の見込、三所とも行燈をつけて夜櫻の用意をしてゐる、來月五、六日頃が滿開とならう

伏見臺貯水池 今日は四分咲までに行かう、大小取交ぜ六百本、手當の行き屆いた芝生は綺麗だから場所をとるには持つて來いだ、家族、團體の花見が多く二十九日には既に團體申込十二組からある

沙河口淨水池 行儀よく並んだ二百本餘りの櫻樹が五分咲の枝を見せてゐる、此處も二十九日は三千人の沙河口工場の大家族會始め團體申込の豫約が既に數件ある

龍王塘水源地 今日は四分咲、來月三日の第一日曜が見頃だらう、事務所前の一面の庭皮び池の土堤に續いて約千本の櫻があるが堰下の日當りの良い處の五、六本は滿開こぼれさうだ此處までバス七十錢の料金を拂つても都塵を洗つた雅趣を滿喫出來れば充分ねうちがある

王家屯水源地 沙河口から三里、バスの便がないだけ交通不便の憾があるが老若七、八百本の櫻は山間の翠緑に包まれて格別の風趣がある、今日は三分咲かやはり來月五、六頃が盛り

近來此處の櫻がつきが惡くてと水道係の小島技師が心配してゐる、だが近郊の櫻名所のうち景趣は此處に優る處はないだらう尚龍王塘、王家店、水源地、沙河口淨水池、伏見臺貯水池は櫻時分は一般に開放されるが季節になれば一時に混み合ふ爲め團體花見希望者は前日までに大連民政署水道係小島技師に申込まれたいと

旅順 大正公園、重砲兵隊營庭後樂園孰れも二十九日は五分咲の見頃で大正公園、後樂園は雪洞を設へて夜櫻の艷麗を樂しめる、旅順市役所では一般に湯茶の接待をなし大正公園事務所では團體の申込により席をとつておいてくれる

天氣

心配な今日の天氣は前日同樣はつきりしない曇天で觀測所の豫測——渤海の低氣壓がぐづくして黄海の下流に滯り、一方ハルビンに同じく低氣壓が在つてこの二つの低氣壓の爲めに遼東半島を橫斷して山東、南滿一帶は天氣が惡い、二十八日晚奉天には驟雨があつたが二十九日朝頃まで南滿所々に驟雨あるかも分らず二十九日一日ははつきりせぬ花曇さある

きのふの櫻

寫眞(一)龍王塘の櫻(二)は忠靈塔附近(三)老虎灘のさくら(四)春日池々畔(五)伏見臺配水池

硬球コート開

滿鐵硬球部では二十九日午前十時より太田芳郎氏以下在連一流選手參加の下に中央公園内同部コート開きを行ふ

安樂椅子

關東廳令原議變造事件で一躍有名になつた黒井忠一技師はアレで却々粹人だが、この間永年の硏究が功をなして醫學博士の學位を貰ひ旅順の知名士約五十名を招待して料亭青葉で披露宴を張つた

……◇……

ところが主人役の黒井氏は當時醫者の不養生の諺に洩れず、酒が飲めない病人だつたがそこは通人のこゝで早速亭主代理を担つち上げ、宴席の隣室へ忍ばせておいた

……◇……

サテ宴が始まるや、當の黒井氏は紋付羽織袴の結婚式の扮裝で、素晴らしく美しい高島田の花嫁を引具して登場 折角の主人役が酒が呑めない身體となりましてどなた樣にも誠に申譯ございません、不束な女房を亭主代理としまして酒間斡旋を致させますれば、これにて御容赦願ひますと口上よろしくあつて、花嫁の綿帽子を取ればこれは考へたりな、青葉屈指の若い美妓榮太郎君の花嫁姿だつた

……◇……

一座の面々この珍妙な趣向にヤンヤと拍手を浴びせたが、惡戯もの、松山高等、有田保安兩課長、イキナリ黒井氏に盃を突きつけて「頭は禿て居りながら素晴らしい若い女房を貰つたな、サア今夜は只では濟まされえぞ」と絡むことく【寫眞は黒井博士】

株券預證紛失無効公告
當社株主有田秀造名義舊株式壹百株ニ對スル預證第參六號紛失ノ旨屆出有之候ニ付向フ參拾日以内ニ異議ノ申出無之時ハ無効トス
昭和六年四月二十九日
滿蒙殖産株式會社

外交員募集
外交に經驗ある方 又は洋服に經驗ある方 男女を問はず
三河町マリヤ婦人服店 電六〇三五

國産！
K.O.P. ORIENTAL PLATES
品質・最高 價段・最底 オリエンタル新製品！
Glory
ORIENTAL PHOTO INDUSTRIAL CO. LTD
各地材料店にあり

築
大連市淡路町 電二二二七九 清田商會

広告祭大景品附大賣出
二十日より五月七日まで
梅花爛漫の春
カメラと小型活動機を……
御散策に御旅行の御供に
最非一機…御携帶を！
御買上は最近のお安い新値で
そして此の好機に
カタログ進呈

桜村洋行
大連浪速町 電四七三八・三七三七

開催日 四月廿八日(火)廿九日(祭)三十日(木) 五月二日(土)三日(日)四日(月) 雨天順延 毎日午前十時開始
春季大競馬
場所 於星ケ浦競馬場
勝馬投票券 金五圓 金拾圓の二種
社團法人 大連競馬倶樂部 電話三二五三番

清酒澤亀
日本各地名産・珍物・
世界各國酒類・食料品・
新荷着
英國製 米國製 瑞國製 高級 チヨコレート キヤンデー ビスケット
郊外用 ポケット包
●本日 天長節に付休業仕候
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表 五一九九

生徒募集
英語科、速記科
英文タイプライター科
邦文タイプライター科
監部通九六北側裏 英學會
(規則書要郵券二錢)電話四三〇八

東京大歌舞伎
梨園界名題花形
中村歌扇
日本一名女優
市川榮升
帝劇出身舞踊界の名手
藤間園子 特別出演
五月一日ヨリ
大連劇場

名實共に世界一
タバン
シーマ
一生持てる時計
一番正確な時計
常に新しい時計

虹と兜虫(111)

龍膽寺雄作 一木淳畫

錯武者(二)

電氣の照明に輝いた造花の櫻な櫻、パチパチと火花をはぜながら明ろく櫓を搖がして居る古風な篝、桃色の華麗な洞雪、空の花火。

これらのものに照らし出された宴席は、追ひ〳〵お客樣がたの顔で埋まつて、神樂舞臺の陽氣なはやしに合はせて、幔幕に圍はれたそこ〳〵の座席から、唄へ踊れの遠慮のない騒ぎが擴がるんでした。

白鳥城の本邸の奥女中が三十人ほど、古風な元祿髷にお揃ひの紅い花見衣裳で、華やかに洒間のとりもちをして居るんでしたが、街の三業組合から特に奉仕の意味で雛妓の子供たちが二十程、白鳥家から贈られた花見踊りの衣裳で賑やかにその間に立ちまぢつて、や、もう大變な騒ぎです。

「どうぢや珊瑚」

釣殿の前に、――二三株爛漫と咲き誇つた櫻樹の下に、ひときは贅く壁を敷のべ緋絨氈を擴げて爛んだ金屛を背に毛皮を掛けたのは白鳥家の座席です。

伯爵夫妻、つひ今日の午頃春休みで東京から戻つて來た嗣子の翼、珊瑚、家職や老女や主だつた邸の使用人たち、玖須子爵、建築美術家の緑ケ丘氏、娘の幽、家庭教師の香川女史、さう言つた顔觸れです。

久し振で兄さんを迎へて、浮き〳〵とはしやいで居る珊瑚に、伯爵は云ふんでした。

「そろ〳〵あちらでお神樂が始まるよ。兄さまと一緒に玖須子爵を塔へ御案内したらどうぢや?」

「えゝ」

珊瑚は朱塗りの瞼側を肘で轉がして、長い袂をユサリと飜へすとすぐに立上がつて兄の翼を促すんでした。

「いらツしやらない、お兄さま? ……玖須さんも」

「緑ケ丘さんや幽さんたちもいかゞ?」

龍子夫人に促されて、洒間に退屈してゐた幽は、自分も神樂のはやしに浮かされたと言ふ樣に、香川女史の肩を叩くんです。

「どうです。往つてみませんか」

「さうね」

――道化神樂の假舞臺は太鼓橋の前に廣場へ向けて高く組まれてあるので、三重塔の二階の勾欄のところに設けた狹い觀覽席は、恰好な棧敷席です。點々と花に綴られた廣場ぢゆうが、篝と雪洞と櫻の樹の電燈の照明に晝の樣に輝いて居るので、今宵ばかりは森に抱かれた古風な三重の塔も、その反映で朱を輝かして、闇の中に浮彫の姿を見せて居るんです。

珊瑚、翼、幽、玖須子爵、香川女史、これらの一團が階段から釣殿の廊廻へのぼつて、太鼓橋の方へ遠ざかると、それを見送つた緑ケ丘氏がふと思ひ出した樣に、

「それはさうと」

と、家職の山内老人に言ひかけるんでした。

「今日、岬の廢坑に殺人事件か何ぞがあつたさうぢやありませんか」

「いや、そのことですよ」

山内老人は唇に盃をつけたまゝ

「そのお陰で、今晩は警察關係の方が一人も見えてをられませんでな。折角のお花見に、とんだ邪魔がまた這入りましたもので……」

「金氣違ひの爺いとか言ふ街では有名な爺さんだつたさうぢやありませんか」

「さうでごはすよ。あそこに見える風見床鑛山のあの鐵雷藏さんと大分醜い爭ひを致した仲でしてな。今では少々氣が變になつて、娘と廢鑛へ籠つてコツコツ一人で砂金を掘つて居つたと申しまするのですが……」

なるほど!老人の指さす泉水の向ふの明るい宴席には、市長さんや鐵道關係の頭だつた役人たちや郵便局長や議員さんがたや街の豪商、さう言つた港街の名士の人々の間に、風見床鑛山主の鐵雷藏氏が鑛山やドック會社の重役たちに圍まれて、何うやら好い機嫌の談笑とともに、しきりに盃を口にしてゐるんでした。

新刊紹介

▲改造(五月號) 價五十錢 東京芝區愛宕下町改造社

▲實話雜誌(五月號) 價四十錢 東京市小石川區表町非凡閣

▲日常化學、著者は綱要「家事化學」を著はした現東京府立第一高等女學校教諭家事理化學の權威藤澤喜芳氏で今回前記家事化學の姉妹編として出版したものが即ち女子「日常化學」なるものでこれは高等女學校本科程度の副教科書として女子化學教科書の最も白眉とす 東京府下西巣鴨町池袋光文社發行 價九十錢

▲同仁(五月號) 價二十錢、東京神田區神保町同仁會

▲性(五月號) 主として女性の方面に於けるもの特に時節柄「自殺の原因と神經種々相」「妊娠せる處女」「カフエー女の解剖」其他種々、三十錢 東京府巣鴨日本體性學會

滿日俳壇

島田青峰選

日永

○ 撫順 松尾 天巣

なか〳〵に暮れぬ遲日や舟仕事

觀察園日永の町を入り替り

暮れてなほ山端明るし日永なる

いつまでもテニスコートの遲日かな

○ 大連 筧 鳴鹿

いつまでも遲日の庭の明るけれ

白濱に若布乾ける日永かな

旅に出て遲日の宿に著きにけり

○ 旅順 杉田 舟歩

鳩の子は遲日の屋根に眠り居り

永き日や露天の市の支那奇術

○ 香川縣 高木 宏影

文机を睡魔襲へる日永かな

春蟬の鳴いてねむたき日永かな

○ハルビン しのぶ

旅の宿雨の降り居る日永かな

○ 大連 北斗

永き日や堀割上るポッポ船

けふの放送

華語初等科 第三十八課

(一)1 天、2 過 天、3 一天、4 兩天、5 一號、6 二號、7 幾號、8 幾 (二)1 今天、2 明天、3 後天、4 大後天、5 昨天、6 前天、7 大 天、8 一個星期 (三)1 禮拜、2 禮拜一、3 禮拜二、4 禮拜三、5 禮拜四、6 禮拜五、7 禮拜六、8 一個禮拜 (新字)號。今。昨。星。期。禮拜。

(譯文)(一)1 日(ひにち) 2 日が經つ、日を暮らす、3 一日(日數) 4 二日(日數) 5 一日(その月の第一日) 6 二日(その月の第二日) 7 幾日(いくか、その月の第何日か) 8 (同上)(二)1 今日、2 明日、3 明後日、4 明々後日、5 昨日、6 一昨日、7 一昨々日、8 一週間 (三)1 日曜日、2 月曜日、3 火曜日、4 水曜日、5 木曜日、6 金曜日、7 土曜日、8 一週間

大連 JQAK

四月廿九日午後一時五十分

▲野球連絡放送(關東州野球大會優勝戰國際、對鐵道部)ニユース(午後七時より)▲ニユース▲祝歌(君が代、天長節式歌)羽衣高等女學、生徒伴奏村岡樂堂▲祝辭大連市長田中千▲筝曲(御國の譽)琴本手福永大勾當、同替手福森小勾當、尺八、笠原米山(以下內地中繼午後七時五十八分)▲長唄「勸進帳」唄芳村伊十郎、同伊四郎、同伊久四郎、三味線杵屋榮藏、同榮升、同榮二、小鼓望月朴清、小鼓福原鶴三郎、笛住田多藏、小鼓望月長太郎(以下大連放送局より)▲ラヂオ體操▲料理獻立▲天氣豫報(以下內地中繼午後九時十分)▲日米天長節祝賀放送▲米國側一、祝辭(英語)國務長官スチムソン五、音樂三、紹介出淵日本大使四、祝君ケ代ワシントン海軍々樂隊二、同上通譯▲日本側一、紹介駐米國大使ノオーブス二、答辭(英語)幣原外務大臣三、和洋合奏長唄拔萃曲(富士音絃樂團指揮近藤新一)四、米國々歌海軍々樂隊▲午後九時五十分通譯(幣原大臣演說)

▲血液の清淨は萬病治癒の基
▲體內の毒素を速に排除せよ
▲病氣には自身の抗毒力を增せ

氣持よく たい毒・ばい毒 ひゑを下す

毒掃丸

▲梅毒、體毒、ひゑにて
局部にかんそう、横痃の出來た人、皮膚や頭に無名の吹出ものゝ出來た人、頭髮の拔ける人、頸筋其他淋巴腺にグリ〳〵出來た人、痔の惡い人、腰其他關節に痛みある人

▲便秘、常習便秘にて
逆せ易い人、頭重い人、身體のたるい人、脂肪の多過ぎる人

(全國各藥店にあり)

定價 二十錢、五十錢 一円、二円、三円 五円、十円

性病と其手當 無代進呈 送料二錢

小兒毒掃丸
……眞の健康は此一服から……
愛兒のたいに惱む母へ是非おすゝめする
定價 二〇・三〇・五〇・一円

山崎 瘡滅散
かんそう・たゞれ外用藥
定價 二〇・三〇・五〇・一円

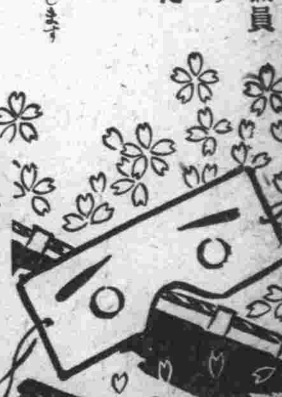
本舖 株式會社 山崎帝國堂

皆樣の御引立に依り毎日滿員の盛況有難く御禮申上ます
お花見の時期になりました

折詰花見辨當

運動會家族會多人數の節は特に御相談に應じます

洋食部の進出……
一品料理 二十錢均一
洋食 三十錢均一



錦水 大連信濃町 電七八七

木炭

木炭の御用命は彈く!! 立ち消へせず!! 火持の良い!! 廉價な吉林木炭の御下命を願上ます

吉林木炭出張販賣店 眞弓町七 福泰洋行 電話四五五一番

最新入荷
米國チスホルムムアー會社製
チエンブロック
各種在庫豐富
杉元商店
大連市榮町連鎖街

滋養强壯の親玉
專賣特許出願中
四ツ目印
にんにく葡萄酒

定價壹瓶・壹圓五十錢

發賣元 大連市山縣通 鈴木商會 電話五八四九番

學生大募集

各事業界を擧げて不況の聲最も高き折柄ひとり自動車界は堅實な合同から統一へ益々發達の域に達し各方面より運轉手或は技術者の需要續々申込み來れり故に本校は此處に大犧牲を拂つて奉仕的に授業料を左記の如く割引し速に養成就職致させます、一刻も躊躇せず一路自動車界へ雄飛せられよ

授業料 二ケ月七十圓(全部)
定員 五十名
入學日 五月一日

學則至急送 並期日前に申込を完了の事

山城町四 大連日華自動車講習所 電二一三四五

安い〳〵驚く程安い!

子供自轉車大賣出し!

お可愛いお坊チヤマお孃サマ達のめでたい御進級に最も有義な……御褒美!立派な自轉車が一臺タゞの

金拾貳圓五拾錢

二十四吋、二十二吋、二十吋 入荷御知らせ

西岡茂次郎商店
本店 大連市伊勢町日本橋通 電話八〇九七番
支店 沙河口仲町 電話九二五〇五七番

口の臭い時は仁丹

M-33

國産蛔虫驅除新藥 マクニン錠

虫下し

大人 値下

お子様にはマクニンゼリ 定價 三十錢・五十錢・一圓二十錢

マクニン錠 包裝	正價
一〇錠	〇・三〇
二〇錠	〇・五〇
五〇錠	一・〇〇
一〇〇錠	一・七〇
二〇〇錠	三・〇〇

大阪道修町二 株式會社鹽野義吉商店

セル 小倉 厚司
大連市信濃町市場 山本洋行 電話四四五七番

製品 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋 豆油容器 煖爐類

要目 汽罐、汽機煙突、各種機械類設計、製造、据付 鑄鐵管 鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物 酸素瓦斯

株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町 電話(代表共通番號 夜間及長距離)九一五二一番 九一五三一番
支店・分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二二〇三番

印刷一般

・活版・石版 ・オフセット ・ヂンク版

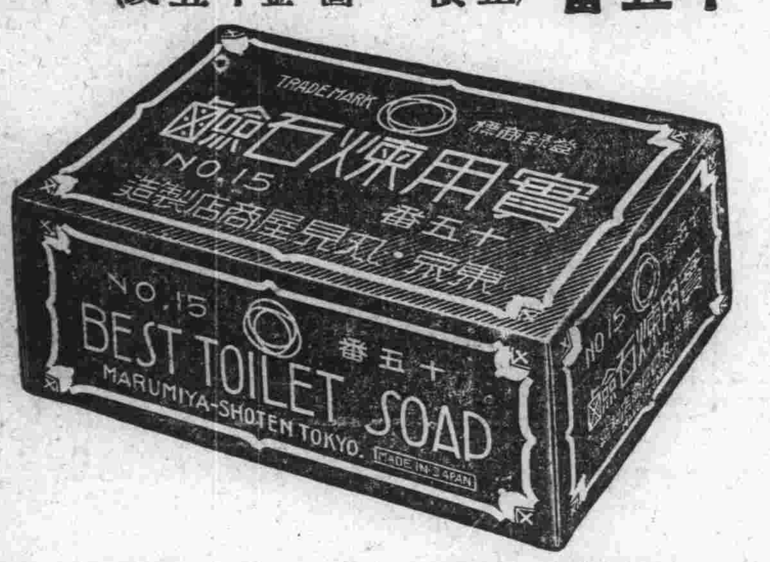
東亞印刷株式會社 大連支店
大連市近江町 電話七三六六 六八九四番

優秀◎ミツワ石鹸の副産物

◎實用煉石鹸

共に、優秀◎ミツワ石鹸 大量生產の副產物として研究精製いたしました化粧臺用煉石鹸で、品質優良、芳香高雅、溶解中庸、全く理想的な品でございます。併も既に副產物ですから、よく此廉價で提供する事ができます

十五番 (正價一箇金十五錢)



二十番 (正價一箇金二十錢)

◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

滿洲日報
附錄 其一

益々公務に御精勵 御健康愈よ御增進

寶算滿三十歲をけふお迎への

聖上陛下が御日常

かけまくもかしこし　今上陛下には御登極以來既に六年益々御公務に御精勵あらせられ、御健康を愈々御增進あらせらるゝは萬民の等しく歡喜極まりなき所であります茲に御日常を謹記し奉る。

御政務

今上陛下には萬機を御親裁あらせられ日々の御政務極めて御多忙に渉らせらる、內閣、陸海軍、宮內省その他より續々奉呈せらるゝ上奏書を一々詳細に御覽のうへ御裁可あらせられ、御署名を要するものには御親署あらせらる、重要政務に就ては內閣總理大臣、又は所管の各省大臣、或は參謀總長、軍令部長或は宮內大臣、內大臣等に一々拜謁を賜ひ、御直々に其の內奏を御聽取あらせらる。政務に關する案件は急速處理を仰ぐもの尠からずして其の上奏は早朝より深夜に亙り、時を選ばず御前に差上ぐる次第である。案件一日に數十の多きにのぼること屢々であつて御精勵眞に恐懼に堪へないものがある。尚樞密院本會議開會せらるゝ場合には、御差支なき限り臨御あらせられ、皇族會議開かるゝ場合には必ず親臨あらせられ、會議を御親裁遊ばさる。

御祭祀

陛下には敬神の大御心特に深厚にましまし、毎月一日、十一日、二十一日の早朝には、御潔齋の上必ず賢所、皇靈殿、神殿に御親拜あらせらる。右毎月十一日二十一日にも必ず御親拜あらせらるゝ御事は　今上陛下の深き御思召により御始めあらせられしことにて、前代までは一日のみ　陛下の御親拜ありしものと承はる、尚御平常も毎朝必ず御拜所に出御ましまし賢所、伊勢神宮に御遙拜あらせらる。四方拜、歲旦祭、元始祭、紀元節祭、新年祭、春秋二季の皇靈祭、神殿祭、神武天皇祭、神嘗祭、新嘗祭、賢所御神樂、其他皇室祭祀令に定められたる御祭日にあたつては、齋戒沐浴あらせられたる上、賢所、皇靈殿、神殿に御親拜あらせらる。四方拜の如きは一月一日拂曉、神嘉殿前庭に出御、天地四方を御親拜あつて國家の隆昌と國民の幸福を御祈念あらせらる。新嘗祭は又最も重き御祭の一として、夕の御祭、曉の御祭の二つを御親祭あらせられ、前後四時間に亙り神嘉殿に御端座の上、天照大神を始め、天神地祇を御祀りあらせられ、國土豐穰萬民多幸を御祈念、翌朝に至る迄御親祭あらせらる。其の他屢々明治神宮、靖國神社等に御參拜あらせられ、地方行幸に際しても其の地方の有名の神社に御參拜あらせらる。

御儀式

新年式、紀元節、天長節、明治節に於ては、文武百官及外國使臣の拜賀を受けさせられ、尚之等の人々に御陪宴を賜はる、又一月には政始、講書始、歌會始の諸儀式を恒例として行はせらる。其の外締盟國より大使公使の新任したるときには、信任狀捧呈の儀式を、皇族方御成年に達せられたるとき、及御結婚のとき、又は臣籍に降下せらるゝ場合等には、朝見の儀式を行はせらる。尚內閣總理大臣以下親任官を任命あらせらるゝ場合陸海軍將官を親補せらるゝ場合には、親任又は親補の式を擧げさせられ、臣下に爵を賜ふときは授爵式を、勳一等以上の勳章を賜はるときには勳章親授式を擧げさせらる。

賜謁

締盟國より大使公使館附武官等が歸任たるとき、又は離任するとき、其の他外國知名の士で特に天機奉伺を許され參內するときには一々之れを御引見あらせられ、親しく御言葉を賜はる。特に大公使には御陪食を賜はり締盟國に對する御交誼を厚く遊ばさるゝことも屢々である。外國の皇族が來朝せられた場合には、特に御歡待遊ばされ、其の御泊所に行幸あらせられ又は御會食等御催しあらせらる。尚毎年國務大臣、樞密顧問官、大臣禮遇等の重臣、或は地方長官會議に列席する各府縣知事、陸海軍將官會議に列席する師團長、旅團長、司令長官、司令官、各大學總長會議に列席する大學總長、司法官會議に列席する裁判所長、檢事正等には御陪食を賜ひ、種々其の所管事務等に付御聽取あらせらる其の他各省にて開催する會議に列席の諸官、又は外國に出發及外國より歸朝の文武官等に拜謁を賜ふ。又四月には新宿御苑で觀櫻の御宴を、十一月には同所で觀菊の御宴を御催しあらせられ、外交團、文武諸官、其の他を召させられ酒饌を賜はる。尚御平常に於ても、國務大臣其の他の重臣、宮內省の部局長、元側近に奉仕した舊奉仕者等に御陪食を賜ひ、其の勞を犒はせ給ふことも屢々である。秩父宮、高松宮、澄宮の御弟宮を始め、皇族方を屢々御招きあつて極めて御睦まじく御物語等あらせられ、屢々御會食も遊ばさる。皇族方天機奉伺に御參內の際にも、一々御對顏あらせらる。

行幸

帝國議會開院式、陸軍始觀兵式、天長節觀兵式、陸海軍大學校、陸軍士官學校、學習院等の卒業式、陸軍記念日、海軍記念日等には恒例として行幸仰出される。陸軍大演習、海軍大演習には其の演習地へ行幸あらせられ、親しく演習を御統裁あらせらる。尚諸地方へ行幸仰出され、其の地の民情を親しく御視察あらせらる。又東京附近の諸官衙、諸學校、博覽會、展覽會、體育の會等に行幸あらせらる。之等一に地方振作、學問、產業、工藝、體育等の御獎勵の御思召に基くものである。又學生、生徒、青年團、處女會、在鄉軍人團、消防組等を御親閱あらせられ其の士氣を鼓舞あらせらる。

御研究

上述せる如く、御公務御多忙極まりなき御身にあらせらるゝが、尚御修養御研鑽は一日も御等閑に遊ばされず、火曜日、金曜日の午前には定例の御研究として、行政法、皇室令制、陸海軍軍事學の御進講を聞召され、尚木曜日午前には、外交事情を御聽取あらせられ、其の他月曜日の午前、木曜日の午後等には倫理、道德、思想、政治、外交、法律、財政、經濟、社會問題、哲學、宗教、文學、歷史、地理、科學、工藝、其の他百般に亘り、其の道に造詣深き者を召させられ、其の研究又は見聞等に就き御聽取あらせらる。尚御讀書にも深く御心を用ひさせ給ひ、日々の諸新聞をも詳しく御覽あらせられ其の他新刊の書物、雜誌等、各方面に亘つて御覽あらせらる、殊に御趣味として、生物學の御造詣深くまし〳〵、其の御研究は既に御專門の域に深く入らせらる。

御運動

日常の御公務極めて御多端に亙らせらるゝ　陛下の御健康に就いては、國民等しく御案じ申上げ奉る所であるが、陛下には努めて御閑暇を御利用あらせられ、戶外御運動を遊ばさる。御運動は御乘馬を主と遊ばされ、殊に陸軍を御統帥あり、陸軍大演習に際しては、御乘馬で戰線を御巡視遊ばさる、御天職の上から申上げても最も御必要であるので、月火金の午後に、御暇あれば一時間乃至一時間半、吹上御苑、本丸跡等で御乘馬の御練習を遊ばされ、極めて御練達にまします。尚土曜日の午後、又は日曜日に御閑暇あらば、吹上御苑でゴルフ御運動を遊ばさる。又暑中休暇には、葉山御用邸に行幸を御願ひ申上げ、御水泳を遊ばされ、なほ那須御用邸にも御避暑御靜養を願ひ上げ御乘馬ゴルフをも御運動あらせられ、御心身を御鍛錬あらせらる。

御孝道

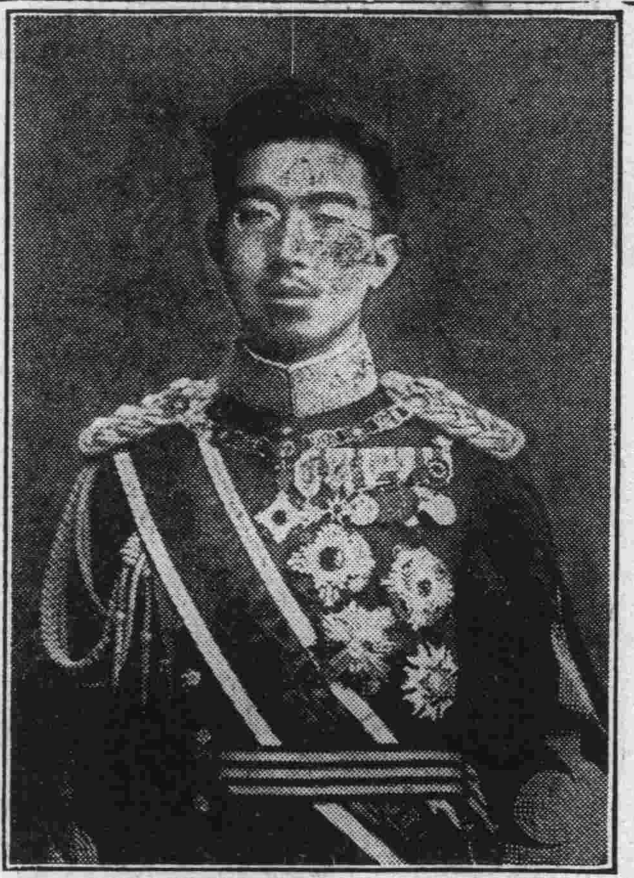
皇太后陛下に對し給ひ、御孝心極めて御深く亙らせられ、屢々大宮御所へ行幸仰出され、皇太后陛下の御機嫌を御伺ひあらせらる。又皇太后陛下に宮城への行啓を御願ひあらせられ、種々御孝養を御盡しあらせらる。尚平常折にふれ、事にあたり、御使を大宮御所に御差遣、御機嫌を御伺ひあらせらる地方行幸に際しても御自ら、皇太后陛下への御土產物を御選定あらせらる。大正天皇御陵へは、毎月御命日には必ず御使を御差遣あらせられ、又屢々御陵に行幸仰出され、御親拜あらせらる。

御慈愛

御奧には、皇后陛下、照宮、孝宮、順宮の三內親王殿下在らせられ、其御團欒のかしこき御有樣、感激に咽ぶばかりに拜し奉る。下々に對しての御仁慈、御寬大の御高德の數々一々申すも畏く、只々感激の外なし。御由緒ある臣下、舊奉仕者等天機奉伺の爲め參內の際には、親しく御寢所に於いて御引見の上、種々有難き御言葉を拜す、尚重臣又は側近の臣下が病氣の場合には、御見舞ひの品を賜ふ樣御自ら御沙汰あらせらる。重臣の病篤き時には、特に侍臣を御差遣あつて其の病狀を問はしめ給ふ。陛下には、常に下萬民の幸福を御念願あらせられ、各種の獎勵事業社會事業等には特別の御思召により、屢々御內帑金を賜ひ、又各地方に於ける暴風雨、火災の災害甚しき場合に際しては、莫大なる御內帑金を御下賜あらせらるゝ外侍從を御差遣其の狀況を視察せしめ給ひ、又罹災民を御慰問あらせらる。

◇

以上謹述する所は、今上陛下御日常の一端でありますが、是總て國家の隆昌と、萬民の幸福とを御念慮あらせらるゝ大御心の御發露にましまし、萬民の感激措く能はざる所であります。



在滿同胞諸子の一層の奮勵を望む

內閣總理大臣 男爵 若槻禮次郎

今回、滿洲日報社が、天長節の佳辰を卜して、奉祝記念號を發刊するに當り、祝辭と共に併せて所懷の一端を述ぶるは、余の最も欣幸とする所なり。

惟ふに、我が國が、滿蒙の地に於て、東亞の平和を確立せし以來、二十有餘年の成蹟は、他に類例なき經濟的發展の記錄にして、斯の如く我が國が、鋭意滿蒙の經濟的平和的開發に努力し、世界の富を增加し、人類文化の爲に寄與し得たることは、天下萬衆の等しく認むる所にして、又以て、日華兩國の共存共榮を如實に明示するものと謂ふべし。

余は茲に、滿洲日報社の奉祝記念號の發刊を祝すると共に、此の機會に於て在滿同胞諸子の偉大なる努力に對し、深甚の敬意を表し、更に今後一層の奮勵を望んで止まざる次第なり。

言論機關の重大使命を盡せ

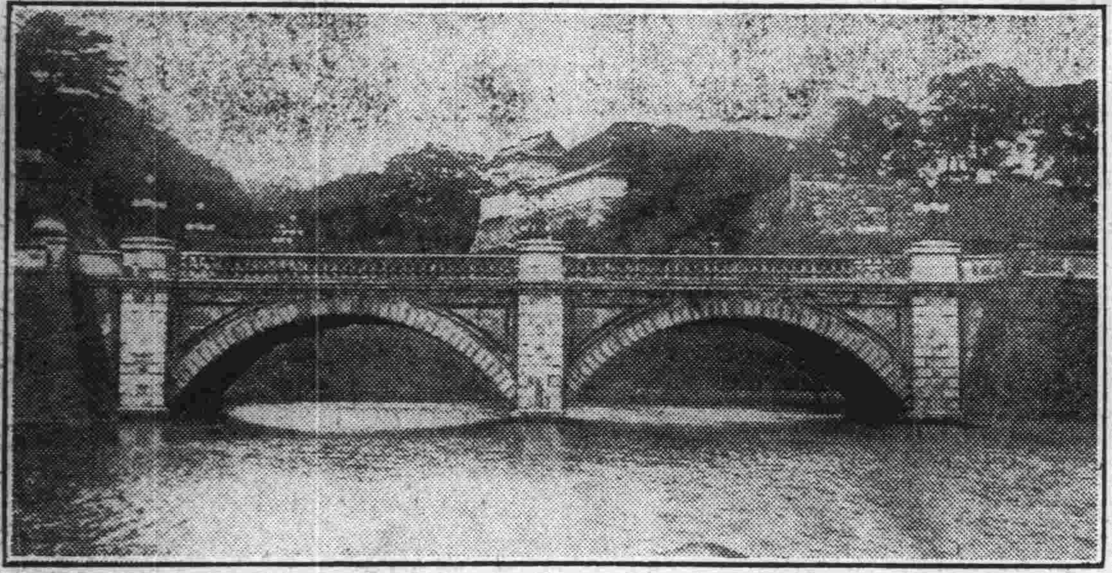
拓務大臣 原脩次郎

天長節の佳辰を迎へ、謹んで聖壽の無窮を祝し奉る。

滿洲問題が、近來頻りに論議せらるゝに當り、滿洲日報社が、此の佳辰を卜して、奉祝記念號を發行し、以て中外に公正なる判斷の資料を提供せんとする事は、寔に機宜に適ぜる企てと思ふ。

我が對滿政策は、終始一貫、日華兩國の共存共榮を目途となし、其の經濟的平和的開發に專ら精進し來つたもので、過去二十餘年の成績は、如實に之を物語つて居る。要するに滿洲問題は、種々なる見地より論議せらるゝであらうが、吾人は冷靜に滿洲發展史を眺むる事が、何よりも公平なる結論を得るの途なりと斷ずるに吝でない。

茲に滿洲日報社の、奉祝記念號發刊を祝すると共に、同社が今後益々言論機關としての重大なる使命に鑑みられ、國際的考慮を要する此の地域に於て、輿論嚮導の重責を全うせられん事を望む。



お慶びに輝く大內山

聖壽の萬歲を祝ふ

國民克く既往を顧み現在を想ひ將來の覺悟に資せよ

奉天總領事 林久治郎

昭和の 聖代も歲を重ぬること茲に六年、今日畏くも聖上陛下第三十回の御誕辰を祝する天長の佳節を迎へることは、誠に目出度い次第である。明治維新以來既に六十餘年三代に亙る我國の發展は目醒ましいものがあり、夙に外國では我國民を「ワンダフル、ネイション」と呼び習はして來た程これを經濟活動の目安である海外貿易に見れば、明治六年の本邦內地輸出入總額四千九百七十四萬圓であつたものが、大正六年に於ては既に二十六億三千八百八十一萬餘圓に上り、本年二月末に至る一年間には二十八億七百五十三萬餘圓に達して居る。その他產業の發達、人口の增加、教育の普及

民度の 向上等々いづれも急速度を以て進んで來て居り、殊に其間に於ける國際政治上の地位の向上は茲に贅言する迄もないのである、然し顧みれば明治初年國家中興の意氣旺盛の時代および大正初葉歐洲大戰に因る政治經濟上の活躍時代の國運の進展に比較すれば、昭和の現代は世界的不況に禍ひせられ外に暢ひず內に振はざる憾きがあるが、今日こそ却て將來國運一段の伸長の爲の貴い試練時代であると云ふべきである、一ト度目を東亞の隣邦に放てば、一は政治的に躍進を試みつゝあり他は經濟的に必死の努力を獻げて居る。卽ち中國は內政の安定と共に國際關係の改進に、產業の發展に力を竭し「ソウエート」聯邦は尨大なる五年計畫を樹て、生產の著るしい增加を圖りつゝある。此間に在つて工業立國の趨勢にある

我國民 が晏如として享樂の風潮に溺れ奢侈をことゝし、渾濁せる思想に迷ひ、徒らに幼稚產業を追ふて進まないやうでは誠に憂慮に堪へない次第であつて、產業勃興の機運にある隣邦の間に立つて、技術に學理に、今後の研究、改良、發明に俟つものが多大なるものがあらう。今日天長の佳節に當り聖壽の萬歲を祝ふと共に國民はよく既往を顧み現在を想ひ將來の覺悟に資する處がなくてはなるまいと思ふ。

大道に隨ひ

皇運を翼贊し奉らん

大連民政署長 辛島知己

聖上陛下には、本日を以て、御登極後第五回目の天長の聖節を迎へさせられました。洵に慶でたき極みでありまして、上下を問はず都鄙といはず、苟くも生を皇國に享け天津日嗣の尊き恩寵に浴し、日章旗の翻へるところ、一として今日の佳辰を壽ぎ奉り天壤と共に窮まりなき聖壽の萬歲を御祈り申上げぬものはありません。

◇

畏くも、今上陛下叡聖文武、明治大帝の御英資と、先帝の御盛德を承けさせ給ひ、日夜御熱心に萬機を御親裁あそばされ、明斷精治いよいよ祖宗の皇謨を對揚あらせらる。殊に億兆の心を以て御心とし給ひ、盛夏の鬱陶なるにも、厳寒の酷烈なるをも厭はせ給はず、常に玉體を先んじて衆庶の範を垂れ、華を去りて實を尙び逸を棄て勞を取り、蒼生を率ゐ以て窮民を仁恤し給ふ事は洵に拜察するだに畏れ多い事であります。又陛下夙に產業の振興に大御心を注がせられ各州に御臨幸ありて御躬ら親く御視察遊ばされ、學術を磨かせらるゝに、殊の外御精勵と漏れ承つてゐます。頃年滔々として襲ひ來れる思想國難、經濟國難の如きもこの至尊の御心を體し、上の行はせ給ふところ下これに倣つたならば、少くとも我帝國に關する限りに於きましては、萬代の安きにあるものと確信いたします。

◇

按ずるに、わが國の天長節は其の起源や古く、爾來わが皇上の誕辰は國民至誠の慶賀のまとゝなり、國家最高の傳統となり、明治、大正、昭和とつぎつぎに有難き聖代を重ぬる毎に皇基のいやます振張さ、國運のいやます隆昌さにつれいよいよ意義の深長さ、祝意の遍滿さを加へ、其が更に將來の限りなき希望となり、光明となつて、我等の血潮を湧かしめねば止まんのであります。

◇

私は昨年滿洲の最尖端に職を奉じましてより茲に半歲、當地に於ける初めての今日の佳き日に會しまして、聖恩のいよいよ高く、責務のいよいよ重きを自覺いたしました。申すまでもなく我滿洲は帝國雄飛の礎石であると共に實に世界經濟戰の跳躍盤であります。此の地の政治經濟をして能く統一あらしめ、民心を安んじ以て生業に從事せしめ、滿蒙の開發に資する事は、ひとり住民の幸福たるのみならず、普く人類の福祉增進に貢獻する事となり、此の人類正義遂行の責務を擔ふものは我在住同胞より外にないのであります。今上陛下も御卽位の御勅詔に「朕、內は則ち敎化を醇厚にし、愈々民心の和會を致し、益々國運の隆昌を進めむことを念ひ、外は則ち國交を親善にし、永く世界の平和を保ち、普く人類の福祉を益さむことを冀ふ」と仰せられました。慶でたき今日の日を、更に一層慶でたからしめんと希ふ我々在住の同胞の至情は、右に示された此の大道に隨ひ、最善を盡して皇運を翼贊し奉る事を誓ひ、かねて皇運の隆昌と御聖德の大成とを祈り奉る次第であります。

皇恩萬分の一に報い奉らん

關東長官 塚本清治

本日天長の佳節に當り、謹んで聖壽の萬歲と國運の隆昌とを壽ぎ奉る事は、誠謹誠喜の至りに存じ奉る所であります。畏くも文武なる　聖上陛下に於かせられては、聰明英邁の天資を以て、萬機を總攬し給ひ、夙夜叡慮を世界の平和と萬民の福祉に碎かせ給ひ、國運益々伸び國威愈々輝き聖德海の內に充ち外に溢るゝの狀を拜するのであります。陛下御日常の御生活は、御親裁の政務極めて多端に亘らせ給ふにも拘らず御餘暇を以て時に碩學を講筵に招かせ給ひ或は御研究所に科學の御研鑽に專念あらせられ、其の御篤學に渉らせ給ふこと、拜承するだに誠に畏き極みであります。しかも玉體益々御健かにましますことを拜し奉るのは臣等の均しく欣喜抃舞に堪へざる所であります。

我が滿洲の地、今や滿目蕭條の冬は去つて梅櫻桃李一時に花咲くの春は來ました。此の好季節に當り管下內外百三十餘萬の人々と共に、陛下の萬歲を三唱して聖壽の無疆と皇室の御繁榮を祈り奉り、無邊の皇恩を感謝すると共に、力を盡して人類福祉增進の大御心に副ひ奉り、以て皇恩萬分の一に報い奉らん事を期する次第であります

高松宮兩殿下工大を御訪問

【ケンブリッジ二十七日發】高松宮、同妃兩殿下には二十七日マサチユセッツ州工業大學を公式に御訪問あらせられた

祝天長節
青島・濟南

青島絲廠
同仁會青島醫院
同仁會濟南醫院
株式會社濟南銀行
大日本麥酒株式會社青島工場
米星煙草株式會社 北野順吉
山東煙草株式會社 山東窯業株式會社
青島水產組合
青島宰畜股份有限公司
大連製氷青島支店
青島輸出牛取引株式會社
青島牛肉輸出同業組合
岡崎合資會社
秋田商會青島出張所
國際運輸株式會社青島出張所
清喜洋行
福成公司

青島各學校長一同
加賀山學
商工會議所會頭 井上源太
膠濟鐵路管理局 山本仙
大橋慶次郎
大連汽船青島支店 佐藤信二
港務局 小林昭隆
鹽田正長
稻田恒治
中村順之助
田中國隆
兒島熊吉
國分壯介
樋口三郎
博愛醫院 飯田芳亮
眼科醫院 富田要
南眞治
八百寅藏
三和洋行 袴田岩雄
興源棉行 淡島小三郎

ジヤパンツーリストビユーロー 青島案內所
永和商會 中谷藤治郎
西山商會 西山經清
坊子南炭礦 高宅慶夫
青島通運組合
樫村洋行
西村洋行
川岸大藥房
宏大汽車行 高江定吉
田中外次郎
みやげ物一式 西南堂
大觀堂 立場久治郎
食道樂 花千
濟南
清水喜十郎
東和公司 廣瀨森次
貞松紋平
栗本與三左衛門
前田與三次郎
藤本近三
喜多洋行 田中鑑文

中村謙介

營業品目
銅鐵材、建築材料
諸工業機械、雜穀肥料
株式會社 大信洋行
大連市監部通四九 電話代表六一四二番
大阪支店 大阪市南區安堂寺橋通三丁目
奉天支店 奉天小西關大街
洞工場 大連市香取町六番地
製油工場 大連市千代田町二十番地
倉庫部 大連市東鄕町二五番地

政記輪船股份有限公司
總理 張本政
大連市監部通三九 電話代表四一四一番

滿洲特産物輸出貿易商
分 瓜谷長造商店
大連市山縣通一三七番地
電話（四三二二・七三三六・七三六四）番
電略號（ウリ）

寫眞銅版、凸版、凹版
久保田寫眞製版所
大連市武藏町六六 電話八六三一番

大連質屋業組合
電話六〇二四番

各國商品委託直輸入
主要代理商品 鐵道用及電氣諸機械、金物材料及工具類、農業用機械、文房具、寫眞機、各種藥品、化粧品、其他如何なる商品にても應需
チユーリン大連支店
大連市山縣通四二 電話二〇二五番

東旅館
大連市信濃町日本橋際 電話四六四六番
富士屋旅館
電話五二八六番

菱川大昌堂藥局
大連市淡路町七 電話七八九三番

銘酒白雪、サクラビール
丸辰醬油
鈴鹿商店
大連市伊勢町一三 電話四八五八番

關東州酒造組合

ちり紙は
福盛號
大連市監部通り 電話二一五六・五八六三番

大連水曜會

橫濱正金銀行大連支店
朝鮮銀行大連支店
東洋拓殖株式會社大連支店
大連取引所信託株式會社
株式會社正隆銀行
株式會社大連株式商品取引所
株式會社滿洲銀行
大連取引所錢鈔信託株式會社
株式會社大連商業銀行
中國銀行大連支店
交通銀行大連支店
金城銀行大連支店

藥品貿易商
株式會社乾卯商店大連支店
大連市山縣通 電話（五三〇一・六〇七九）番

三島屋洋服店
大連市岩代町八 電話六五四九番

家具裝飾、內外敷物、漆器類
渡邊洋行
大連市信濃町市場前 電話八八三七番

大連旅館組合
大連市濱町（遼東ホテル內） 電話三六八二番

滿洲船渠株式會社
大連市濱町 電話代表七一九五番

化粧品直輸入商
獨逸モーソン會社謹製 ベルケンワーサー特約一手販賣
高新洋行
大連市伊勢町二 電話八二五九番

大連綿糸布商組合（いろは順）
日本綿花株式會社大連支店 大連市山縣通
東洋棉花株式會社大連支店 大連市山縣通
株式會社大信洋行 大連市監部通
上野洋行 大連市山縣通
株式會社丸永商店大連出張所 不破洋行 大連市山縣通
株式會社永順洋行 大連市大山通

大連酒商組合（イロハ順）
白鹿 賣發元 辰馬合名會社 白鹿商店
白鶴 賣發元 嘉納合名會社大連支店
澤龜 賣發元 宅合名會社大連支店
大關加茂鶴 賣發元 黑岩大連支店
忠勇 賣發元 增屋
櫻正宗 賣發元 扶桑號 高見商店
富久娘 賣發元 富久洋行
都菊 賣發元 合資會社肥塚商店大連支店
菊正宗 賣發元 鐵谷商店
壽東洋一 賣發元 柴谷洋行出張所
白雪 賣發元 鈴鹿商店

大連製氷株式會社
大連市常盤町二三
電話四八七三・五四八〇番
電話六三一三番（信濃町）

大連火災海上保險株式會社
大連市常盤橋中央ビルヂンク
電話五四一二・長三三五六一番

不動産管理處分
株式會社 鴻業公司
大連市山縣通大倉ビルディング內
電話（七七三九五・七七四八）番

歐、邦、華文タイプライター各種
活字母型、鑄造機 其他製造販賣
日本タイプライター株式會社 大連支店
大連市山縣通 電話八四七一番

大連石炭商組合

山水明媚な……金福線を
輕油動車て……乘心地快し
株式會社 金福鐵路公司
大連市紀伊町八五 電話八五七二・八五七三番

逢坂町遊廓組合

滿洲日報
附錄 其二

至尊卽ち神

畏し日華融和につき 御宸襟を煩はせらる

關東軍司令官 菱刈隆氏謹話

天長節 は卽ちわが大日本帝國の中心であらせられ、又世界全人類の仰望の的にまします天子様御降誕の佳き日であつて、我國では毎年全國津々浦々に至るまで、この日を四大節中最も重大にして且つ御芽出度い日としてお祝ひ申上げてゐるところであるが、吾々陸軍に於ては殊にこの日大元帥に在します天皇陛下の臨御を仰ぎ奉り東京に於て莊嚴なる觀兵式が行はれ、同時に全國各軍、師團に於ても一齊に

觀兵式 を擧行し今日の佳辰を祝福してゐる次第である、天皇陛下の御聖德を彼是申上奉ることは甚だ恐懼の至りではあるが、私は以下最近親く陛下に拜謁を賜はつた折に胸を突いて感激を覺えた一、二の話しを謹んで在滿同胞の前に披瀝し、今日の佳節に當り我々の心を、國體觀念を一層引しめ精神を發憤したいと思ふのである先づその第一は先日私は御召に依つて宮中に參內し滿洲の軍情に關し奏上し

御下問 に奉答したのであるが、その折のことである陛下には色々ありがたき御言葉を垂れさせられたる後「近頃日華の融和はどうか」との御下問を仰出されたのである。私はその時ハット心に打たれた、それは陛下の御威德を仰ぎ奉れることに對する恐懼だけではなかつた、顧つて我々の日常つれに口に唱へることゝ行ひ來れることを、そして滿洲に日本文化が築かれ早二十有六年それにも拘らず尚今日日貨の排斥があり、邦人排斥の聲を聞く所以の何故かを考へ合はしたが故である

我々は 今日まで幾十萬の祖先の精靈と幾億萬の國帑を犧牲にし、且は又幾十年來の長大なる巨費と努力を投じて極東平和の確立と文化の向上に盡し來つた筈であるが、而も何すれば今尚眞に中華國民の隔てなき親交、信賴を把握するには至らぬのであらうか、私は陛下のこの御言葉に對し奉り只々恐懼に堪へなかつた次は昨秋陛下岡山縣下に大演習御統監の際濱口前首相が東京驛で兇彈に斃れた、その折のことである、首相遭難の報は安達內相を經て逸早く

上聞に 達せられた、當時私は他の國務大臣其他の陪觀者と共に陛下の御傍近く陪觀中であつたが、この凶報が一度傳はるや一同の驚愕は一方でなかつたそして恐れ多いことながら陛下にも定めし御驚きのことであらうと思ひ並居る者恐懼してゐたのであつたが併し陛下には御驚きどころかたゞ終始御默々として靜かにその由を聞召されるだけで我々が輕々に御想像申上げたやうな御樣子など微塵もなかつたのである。私はその折にも思つた、明治大帝におかせられてはあの日露大戰の當時

殆んど 毎日のやうに今日は軍艦何某が擊沈された、又何々聯隊が全滅、誰々が戰死したなど一々言上さるゝ戰況を聞召されたが、當時の側近者の話に依ると陛下にはいつもくたゞ御默々として聞召されるだけでどんな悲報が、又どんな快報に接せられても御自若として御顏色一つ變へさせられ給はず連戰連勝遂に敵軍を降服せしめ我軍が凱旋して歸つた折なども決して我々如き大袈裟な御喜びの御表情など遊ばされなかつたと聞いてゐた、首相遭難を聞召された

陛下の 大御心は恰度明治大帝のこの超人的大御心であらせられたであらうと拜察し奉り私は至尊は卽ち神であるといふことをまのあたりはつきりと意識した至尊至大に在します陛下の御高德を慕ひ奉れば數限りはないが、私は恐懼謹言、以上を諸君に分ち以て陛下の萬々歳と天長の悠久にして益々盛ならんことを祈り奉る次第である

米國で開く 國際商議大會

開期は五月四日から五日間 四十六ケ國から出席

五月四日から八日までワシントンで第六回國際商業會議所大會が開かれる。出席者は國際商議加入國四十六ケ國の代表で、日本からは郵船の各務謙吉氏、愛國生命の原邦造氏、大阪の星野行則氏が出席する。

プログラム

▲五月四日(月)午前開會式、ストローン氏、チユーニス氏、フーヴアー氏の演說。午後總會、歐洲、南米、合衆國及び極東より見たる世界の貿易に就て四代表の演說。

▲五月五日(火)午前總會、貿易及戰爭に就ての演說。午後は右問題及び運輸交通に關する國際協力問題の委員會。

▲五月六日(水)午前總會、生產費大量生產、就業統制等の工業問題に就ての演說。午後マウント・ヴアーノンのワシントン墓地へ

▲五月七日(木)午前總會、配給問題、景氣と心理的要素、農業狀態に就ての演說。午後は農業狀態、工業狀態、配給、國濟決濟海運等に就ての委員會

▲五月八日(金)午前總會、新商業對策と國際商業の使命に就ての演說。午後は關稅、商標、二重課稅・空運等に就ての委員會。

▲五月九日(土)午前、商業仲裁、郵便、電話、電信問題等に就ての委員會、閉會式。

拓務大臣 原脩次郎氏筆

開原
大津鎌武
大橋芳彥
加藤三吉
川崎亥之吉
川島定兵衛
上野政次
前田信二
佐竹令信
開原輸入組合

開原取引所信託株式會社 電話三二一・三五五・三五三番
上郡山倉岡合名會社 開原屠獸場 電話三〇一番
滿洲電氣株式會社 電話一二〇番
橫濱正金銀行開原支店 電話二五番
朝鮮銀行開原支店 電話一〇〇番
正隆銀行開原支店 電話一〇番
滿洲銀行開原支店 電話三六番

瓦房店
小野寺淸雄
阿川幸壽
有田俊次郎
足立三郎
竹村虎之助
藤原藏吉

(イロハ順)
石井忠一
鳥海岩藏
中條幸七
小野村米吉
片瀨晋
四本兼雄
谷保太郎
福井優
佐藤雅助
三浦由之助
鈴木悅之助

瓦房店 遼東齒科醫院
瓦房店工友會
瓦房店金融組合

瓦房店常盤街 瓦房店電燈株式會社 電話一七・三一番 支店 熊岳城
御料理 筑紫館 電話一五番
滿洲果樹組合
南滿洲煙草耕作組合
普蘭店民政署職員一同
普蘭店警察署職員一同
普蘭店商務會長 王心純
副會長 薛慧堂
董事一同
普蘭店快馬廠會長 徐紹烈
三十里堡果樹組合

撫順炭礦 課所場長 參事 技師一同
伍堂卓雄 川上精市
築島信司 寺田良之助
齋藤茂一郎 梅村泰雄
奧澤集成 飯村憲吾
內野捨一 三好兼吉
山上吉藏 田村勝治
田中廣吉 福田寅一
寺西奎之 松井佐兵衛
古賀初市 新井三喜男
中島右仲 若林治重
大江維賢 山口文雄
中原祥光 寺師淸
福永高介 姬宮智頤
佐藤種德 松原龍太郎
梅田富三郎 竹內敬美
大島勇 廣部大憲
中山豐 松尾禪山
川路喜平 山下七太郎
伊東熊次郎 小林益造
平井譽治郎 佐藤甚左衛門
平尾關太郎 佐藤仁十郎
板倉市二郎 山崎亮作
影浦政雄 福島英雄
伴善太郎 蜂谷文平
濱屋茂兵衛 森山環
尻子薰雄 萩野滿次郎
那須信次 田中鶴松
中山八郎右衛門 和泉槇次
後藤愛助 川岸芳助
廣崎行雄 佐々木九右衛門
澁谷次三郎 田中節

撫順醫院 (イロハ順) 越智明 月野通流 上井正三 植村敬三 三宅護春 齋藤茂 酒井邦 平松滿肇 森田貞 鈴木修近 大沼一 平井貞藏 種
撫順敎育園 (イロハ順) 石原貞次 米澤信二 瀧川嘉一郎 大佐三四五 棟久良藏 植村次男 寺田嘉郎 荒木馨 滋野多次 鈴木賀直江
野田工務所 電話二三〇〇・二四七五八番 野田慶
輸出入貿易商 威司東洋行 電話二〇一九番
撫順公司 石橋德太郎 電話二〇八八・二三八八番
撫順會社銀行園
石炭商 明星公司 電話二三七八番
大倉土木株式會社 撫順詰所員一同 電話二〇六八番
吉川組撫順詰所 齋藤篤外一同 電話二六三三・二四一五番
土木建築鑛物鐵工業 田中組 電話二六二一・二三九〇番
撫順製紙株式會社
撫順不動產金融株式會社
榊谷組 (電話二三五〇番) 岡田實外一同
高岡組 今村佐太郞外一同
株式會社福昌公司 電話二六七三番 矢野薰
伊賀原組 撫順出張所 (電話二六四六)
合資會社土木建築業 神田組 電話二六九七番
醬油製造元 益田醬園 電話二五〇五番 海老名繁
隆泉海燒鍋 野村龍次郎 電話二三八四番
特產商運送業 日昇公司本支店 電話二三一四・二五五八番
石炭商 三榮公司 電二三八八番 蓬萊洋行 電二四六五番
出光商會代理店 神田商會 電話二四二四番
カルシメント星磨石鹼 山地研究所 電話二四九三番

江口二郎
川村芳男
宮崎安太郎
成富卯一
樺島淸
堅牢無比のゴム靴ゴム足袋 齊林洋行 電話二二八五番
山口タクシー 電話二三六〇・二二五八・二七五七番
東洋タクシー 電話二五二一番
洋品雜貨 前田洋行 電話二三二〇番
時計・貴金屬・蓄音機・電氣器具・萬年筆 山田洋行 電話二二一・二〇一七番
光寫眞館 電話二六七番 奧山光城
富澤寫眞館 電話二六七番
森寫眞館 電話二四六一番
琥珀石炭細工 榮文堂みやげ部 榮文堂書籍部 電話二三一〇番
陶器雜貨商 森本商店 電話二〇七四番
貴金屬時計商 鈴木時計病院 鈴木勝守
明治製パン所 電話二〇三〇番 橫山午藏
食料品雜貨 大和洋行 電話二〇三五・二五九八番
柴田鐵工所 電話二三一九番
撫順市場內 果物生花商 西田支店 電話二〇四一番
滿花園 電話二六九四番
滿鐵指定洗布所 大谷商會 電話二三九二番
石炭商 四國洋行 電話二〇八二番
書畫古器物寶石ヒスイ 土曜俱樂部 電話二六七二番
藝酌婦女給仲居 撫順紹介所 電話二六七二番
撫順タクシー 電話二四五七番
琥珀細工各種みやげ品商 渡邊琥珀堂 電話八二四二番
ゴム靴ゴム足袋卸商 泰盛洋行 電話二〇九三番
日用雜貨コーライト 牧野商店 電話二〇〇四番
流行界の先驅 中島洋服店 電話二六一〇番
勞力供給請負業 永昌洋行 電話二六六六番
撫順地方委員一同

河村工務所撫順出張所 松尾駒太郎 電話二〇九三番
撫順で一番安い菓子屋 鶴屋菓子店 谷口彌七
畜產公司 古賀源四郎 電話二〇六一番
オイルセール原料撫順土產各種 古川製陶所 西三番町
各種ゴム足袋、ゴム靴商 一菱洋行 電話二三四〇番
萬達屋 金森養鷄所 電話二三四一番
撫順バス商會 東二番町 電話二〇二八番 丸川順助
池野商店 菊池利機太郎 電話二二六二番
撫順一の名產婆 陳內タミ 電話二〇五七番
撫順樂天地 保健浴場 電話二四五六番
石炭細工琥珀商 隅田商店 電話二〇二三番
花月堂 電話二〇一二番 橫內由十
原田靴店 電話二三九二番
森靴店 電話二四〇五番
ハレルヤ藥店 電話二四三八番
滿鐵消費組合滿鐵病院御用商 肥後屋 電話二五三〇番
ツーリストビユーロー 撫順案內所 電話二五四八番
撫順料理店組合
小川炊事 電話二三一一番
食道樂 銀座 電話二七二九番
カフエー 新楊 電話二四六六番
カフエー ライオン 電話二三九六番
カフエー サンジヨージ 電話二五一三番
カフエー スズラン 電話二五一六番
靑い塔 電話二四〇八番
撫順一のそばや 東庵 電話二四一一番
支部料理 福合樓 電話二四二六番
入江公司 入江雪太郎 電話二二〇一番
撫順飮食店組合
飮食店組合 共同仕入販賣部
撫順醫師會

合資會社 飯田工業所 電話二六六四・二五三六
オイルセール原料撫順土產各種 古川製陶所 西三番町
筑紫館 中村登美惠 代表電話二一八一番
壽館 高築壽吉 電話二〇〇三番
雜貨洋品 熊本屋本支店 電話二〇五八・二六〇四
時計寫眞裝身具貴金屬 石原洋行 電話二〇〇七番
西七條 同陶醫院 南滿醫學士 穆文彬
左官請負業 神開出張所 電話二三五五番 藤岡庄一
歐米旅行最新式理髮所 吉野軒
春日俱樂部本館內 千葉留八 電話三一七八番
高等理髮旭軒 中屋敷澤吉 中央大街
撫順大衆座
稻垣家具店 電話二五三七番
夏目疊店 電話二六八五番
石川製陶所 電話二五四三番
雜貨洋品商 高松屋 電話二〇七三番
學校用品文具商 塚本文具店 電話二四六〇番
子供服洋品類 大井商店 電話二〇八七番
高木運動具店 電話二三二一番
シンガーミシン會社 山本常次 電話二七〇二番
運送業 彰義洋行 電話二三八〇番
撫順質屋組合
山東河北 同鄉會
撫順西五條 商店會
撫順體育協會
撫順救世會
撫順實業協會
滿洲建築土木協會 撫順支部

大連取引所
錢鈔取引人組合
組合長 赤塚彌太郎
副組合長 劉仙洲
任召南

建築材料、石炭販賣
德和公司
大連市近江町二 電話代表六一八一番
同 入船町區外 電話四八四七番
同 聖德街二丁目 電話九二二〇番

大連信濃町市場組合
電話四七六三番

石綿製各種パツキング商
杉元商會
大連市榮町一五
電話（長）三八八七・五七九八番

和洋菓子製造販賣
花乃屋本店
大連市浪速町三丁目
電話四九五九・七二〇七番

氣持よく氣輕く
親切丁寧は申迄も無く
お安くお泊りが出來る
南滿ホテル
大連市東鄉町五四
電話五八一六番
電話二二六五七番

田中知平

活版、石版印刷、紙、文房具
小林又七支店
大連市大山通
電話代表六一六一番

船具金物機械諸油塗料
岸洋行
大連市監部通二七
電話四三七六・六四二〇番

文房具、繪畫材料
內田洋行
大連連鎖街銀座通
電話四八五六番

和洋紙、文房具
水田洋行紙店
大連市伊勢町二〇（浪速町角）
電話四四八九番

電氣器具販賣並工事請負
佐藤電氣商會
電話六七六七・七〇三九番

機械煖房建築材料藥種
島松商店
大連市監部通二〇
電話代表六二〇四番

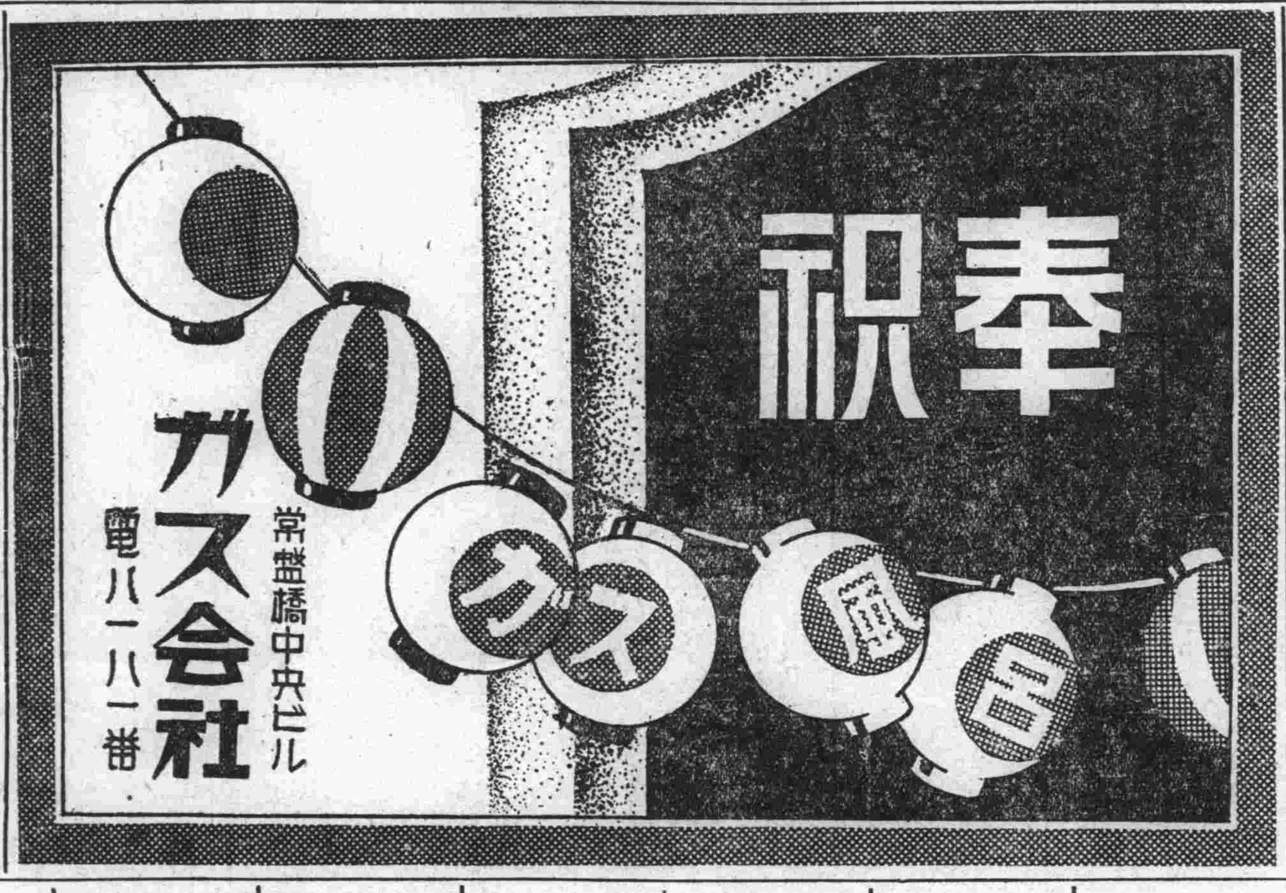
紫檀細工製造販賣
日支公司
大連市伊勢町二七
電話六七四八番

吉野洋服店
大連市信濃町一二九
電話四九四六番

大連市山縣通市場
電話七二三五番

和洋菓子パン製造
木村屋本店
大連市信濃町一三五
電話七〇八七番

月星サイダー製造
月星合資會社
大連市西通
電話四五七二番



埠頭荷繰作業一切

大連埠頭構內
電話代表四五一〇番

大連實業藥劑師會

徽章メダル貴金工業
金華號
大連市山縣通
電話七九四六番

和洋雜貨
野崎洋品店
大連市浪速町三丁目
電話三二七九番

ニチロパン製造販賣
日露洋行
大連市浪速町四一
電話六六六〇番

鮮魚、蒲鉾
(は)羽月商店
大連市信濃町市場
電話七二九六・四五四三番
本店 西通一〇四番地

牛鳥料理
おきな
大連市吉野町八五
電話八二四八番

天津甘栗精米部
連鎖街交番隣
電話二二八三番
常盤橋賣店
電話二二〇四番

和洋食料品商
外海洋行
大連市信濃町市場
電話四二二九・六九〇〇番

和洋菓子
みなとや
大連常盤橋際
電話六〇八五番

精米味噌、壽胚芽米
大連精糧株式會社
大連市三春町一
電話九五四六番
夜間九〇七九番

森永製菓會社
明治製菓會社 特約店
製菓卸問屋
機械製花アラレ類
掛物類、煎豆ピーナ
其他各種
木村屋分店
大連市若狹町五丁目一九九
電話六八六八番

柳本吳服店
大連市連鎖街銀座本町角
電話二二四八・五八五八番

美坂スタヂオ
大連市敷島町
電話六九〇二番

家具裝飾
滿蒙工業
大連市伊勢町六二
電話七九六八番

蓄音器並レコード
榮商會
大連市伊勢町五二（浪速町通）
電話八三九〇番

米國ソノラ蓄音器會社
直輸入商
田中蓄音器店
大連市伊勢町
電話七八四二番
田中奉天支店
電話三三一〇番

御花見・登山・海水浴用
携帶便利 大衆テント
ズック製蒲團入鞄其他旅行具
土井內商店
大連市浪速町三丁目
電話七九八二番
支店 沙河口仲町
電話五五一四三九番

滿洲煖房衛生同業組合
理事長 和田敬三
大倉土木大連支店
勝本商會
齋藤製作所出張所
田中勝商會
竹山商會
成川工務所
中島平治事務所
橋本商會
島松商店
今井商會
河村工務所
近藤商會
須田商會

銘酒白鹿、三ツ矢サイダー、シトロン、平野水
レモン、ユニオンビール、白玉ホワイトワイン
京印醬油、丸辰味淋、燒酎發賣元
白鹿商店
大連市紀伊町三三
電話五三四三・六八八二番

食道樂
錦水
大連市信濃町二八（元遼東ホテル跡）
電話七一八七番

いろは本店
大連市監部通
電話七七九六・二八五五番

御料理
紀乃國家
西檢番
電話八九五〇番

御料理
香壽美
大連市西檢番
電話六〇三六番

大連西檢番組合員一同

大連市三業組合員（イロハ順）

料理店 濱之家 同 布袋 同 鳥彥 同 瓢亭 同 淡月 同 鶴家 同 湖月 同 天金 同 西園亭 同 菊水 同 扇芳亭 同 岩戸 同 花丸 同 初音 同 花菱 同 錦 同 こんぼ 同 千歳 同 千代本 同 扇草 同 か家 同 芳なめ 同 月家 同 松家 同 萬亭 同 福家 同 江家 同 愛廣 同 澤之井 同 蝶々 同 照乃家 同 喜多 同 喜扇 同 銀月 同 吟松亭 同 君の家 同 美登里 同 京花

置屋 新菊水 同 新喜樂 同 新二葉 同 新瓢 同 新小松 同 新富 同 芝濱 同 瓢田 同 壽美禮 同 井筒家 同 いわさき席 同 林家 同 富家 同 常盤席 同 小川席 同 近江家 同 吉田席 同 淡月席 同 玉之家 同 高砂席 同 生松席 同 八千久席 同 山口席 同 松坂席 同 富津美席 同 琴平席 同 哲之家 同 天狗席 同 相生席 同 笹邊席 同 櫻川席 同 北村席 同 北林家 同 清之席 同 北一席 同 紀廼國家 同 末廣席

大連市三業組合事務所
電話四五〇六番

大連檢番
電話代表五一一六番

大連女紅場
電話三六九三番

一段緊張して皇威を發揚せよ

われ／＼海外居住民の覺悟

大連市長　田中千吉

本日天長の佳節を迎へ、我が九千萬同胞と共に赤誠をこめて奉祝の至忱を表し奉るは私の感激に堪へない所であります。謹みて仰ぎ奉るに、今上天皇陛下英邁の資を以て萬世一系の皇統を踐ませ給ふてより、聖誕第五回の嘉辰を迎へさせられ、年と共に玉體いよ／＼

御健か

に渡らせられ、寛弘仁恕の御聖德益々光輝を加へさせ給ふは、九千萬赤子の歡喜景慕し奉る所であります。殊に畏れ多いのは聖上陛下夙夜國事に御軫念遊ばされ御政務御多端にも拘はらず科學の御研究に御專念あらせられ御躬ら創造の路を歩むべき範を衆庶に垂れさせ給ふなど、國民の齊しく恐懼感激し奉る所であります。しかも皇室に於かせられては、今春三月順宮内親王殿下御降誕あらせられ、慶雲靉靆として大内山に棚曳き、竹の園生の彌榮えに榮えますを拜し奉るは

赤子の

情として限りなき歡びであります。今や我が帝國は國威萬邦に揚り、東亞の盟主として世界平和の保障たるは、一に聖上陛下の御稜威によるものでありますがまた君幹臣枝、上下一心我が國體の精華を發揚し、王道の大本を彰顯するに因由するものであります。吾々海外に在るものは常に聖慮を奉體し、四海同胞の大義と人類福祉の增進とに向つて一段の緊張と發展とを思念し、皇威の宣布に努むべきであらうと思ひます。茲に吾々は聖上陛下第三十一回の

御誕辰

を迎へて、東方皇居の地を遙拜し、聖壽の萬歲と寶祚の無窮とをことほぎ奉ると共に、皇室の御繁榮を慶祝し奉る次第であります。

新綠の東京から

仙石總裁・空の廣告・都會禮讃

政局も安定して、野黨の總裁犬養老まで、神宮外苑に杖をひくと言ふ長閑さ。どこも、かしこも、ゆつたりした春の氣分である。

仙石總裁も、若槻首相が、そろ／＼その政策に於て、新味を出さうとしてゐるのを、病床から、靜かに眺めてゐる。

麻布、富士見町の總裁邸には、十河理事が日參して、毎日、重要な仕事を進めてゐる。

十河理事も

總裁の地金が出るやうになつたから、もう心配はない

と言つてゐる。仙石總裁の病氣も大分よくなつて、病床に坐つて要談が出來るやうになつたのだ。

老總裁は、夕方、廣い芝庭をかこむ綠樹を眺めながら、チビリチビリとブドウ酒を飲んで、日頃、愛誦の李白の詩を低吟する。曰く

問余何意棲碧山。笑而不答心自閒。桃花流水杳然去。別有天地非人間

總裁も、一杯やると、悠然たる好々爺となつて、恰も「山●中●問●答」の主人公の如くなる。

然し、負けぬ氣の老人故、病氣さへ癒つたら、必ず捲土重來の勢ひで、働き出すに違ひない。

現在でも、鍋島秘書役の如き、總裁の身邊にあつて、かなり多忙らしい。

◇―◇

この頃、銀座の空はいふに及ばず、神田、上野の空、一面に輕氣球の廣告が、宛ら雨後の筍のやうに、あがつてゐる。

丸いのや、飛行船型、日の丸、とりどりだ、一日百圓で此の空中廣告が出來るのだといふが、大賣出しの宣傳には持つて來いであらう。但し、さすがは警視廳で、夜間は、これを差し止めてゐる。

やがて地方にも、この空中廣告が、流行して行く事であらう。

◇―◇

東京は、地震さへ無ければ、ほんとに好いところである。

もう丸の内の街路樹もスッカリ芽ばんで、スズカケの葉が、赤チヤンの掌のやうに、青々と朝露をうけてゐる。

宮城の土堤には、水々しいタンポポの黄色い大きな花が、青芝の中に、クッキリと見える。松の大木の根もとに恥しげに咲いてゐる。

濠端の柳は、まつ青に枝を垂れて、その間を燕がスイ／＼と飛んでゐる。水鳥が羽ばたきをしながら追ひつ、追はれつしてゐる。

白い石造の新議院、見上げるやうな警視廳の新建築、ともに八分通り出來上つて朝陽を浴びてゐる。銀座の方には五月の吹き流しや鯉のぼりが、五層の屋根の上にひるがへつてゐる。

春になつて初めて燕を見たときほど、嬉しい事はない。

そんな句を思ひ出す。瓦屋根の少い丸の内あたりでは、どんな處に巣を造るだらう。いさゝか案じられる。

「渡り來て古巣見てゐる燕かな」

それにしても、快活に飛ぶ燕の姿を見ると、何となく、愉快な刺戟を受ける。

海が近く、朝の空氣の良い東京。道路の完成した東京。宮城とお濠のある東京。花の公園のある東京。善も惡も、美も醜も總てのものを抱擁する東京。

◇―◇

私は東京を心から愛する。

郊外は、いま菜の花と八重櫻の滿開だ。梨の花と、モクレンとスモモの花が競つて咲いてゐる。

ある日曜、私は、石神井の三寶寺池に杖を曳き、青い麥畑の中の田舍道を、ポツリ／＼歩いて、菜の花や八重櫻を賞しつゝ、武藏野の氣分を充分に味はつた。

丁度、三宅克巳の水彩畫を生地で見るやうな氣持がした。

森に圍まれた赤銅屋根のお寺や、ムクムクとした竹藪の中の藁屋根の農家、丘陵の麥畑、赤い、黄色い花畑、燕の飛ぶ小川。繪心があつたら、スケッチブックに納めたいものだらけだ。

農家の子供が、もち草摘みや、魚とりをしてゐた。

東京に二十年も居るが、石神井に行つたのは、昨日が始めてゞあつた。【東京にて一記者】

財界に春尚遠し

自慰的樂觀氣分は禁物なり

大連商議會頭　村井啓太郎

我國財界の近況を見るに株式市況は昨年十月を底値として爾來漸騰傾向を續け物價は底入模樣、貿易關係は順調となり金融界も引續き緩漫で今月に入つてから各地銀行の預金利率引下が行はれた。

滿洲に於ても物價落調稍鈍り、華人勞銀は騰貴し、ぼつ／＼輸出の引合に特產運方面も活氣づいて來たなど財界に一脈の生氣を添へ、海外情勢に在つても小麥、砂糖、棉花、石炭、石油、木材等重要國際商品相場の底入や米國株式界の好轉などを傳へて居るし就中上海方面では銀安と在銀激增から物價高を誘致し所謂インフレーシヨン・ブームを起してゐるやうだ

その上讓歩を以て聞えた濱口氏に代つて聽の好さと融通性を世に知られてゐる若槻男の組閣により金解禁跡始末としての政府財行政施設にも幾分の融通自在を期待さるるなどから世間では一部識者間に早くも景氣回復の非さか、中間景氣出現など唱へ出されたやうに思はれる。

然し我國の財界を細かに見ると貿易の好調は輸入の減少が輸出の減少よりも多いことに基因し、これは國内購買力の激減により一般輸入業者並に生產者が外國品殊に原料品および原料を買控へた爲めである物價の反騰も多くは生產制限、販賣協定などによる在荷減少に基くもので需要の增加によるためではない。

金融方面にしても資金の需要それ自身が減退した一面金融業者の貸出手控があるためで、緩漫とは云ふものゝコール及び一流產業手形など短期資金々利は下つても我國金融市場に於ける總貸出高の八割餘に及ぶ長期貸付資金金利はその割合に下らず、また社債券なども容易に賣れないで滿期社債の借替ですらも疑念を懷かれて居る。

これは要するに借方側の信用缺乏と貸方側の財界前途觀なほ不安を語るものである。最近の大連金融界の狀態について見ても手形交換高および預金貸出高とも概して昨年一昨年ごろに比し尚減少を續けてゐる。

顧へつて一昨年來の世界的不景氣の起因としては農工產品供給過剩の外に金の供給不足乃至その分布不均衡をも考へて見ねばならぬ然してこの問題の解決は自然各國國際貸借の根本的整理とか、金偏在國の國際投資等に俟たねばならぬが、これは獨逸賠償金問題の善後處置や銀對策にも深い關係を持つ列國財政家に與へられた重大問題で、近く容易に實現されるものとは認め難い。

かゝる狀態にある以上我國財界の景氣も近き將來に於て根本的に立直るものとは到底期待し得ないことに支那方面には落着場所に迷つてゐる銀といふダークホースが控へて御座る。その上に滿洲にあつては不換紙幣たる官帖その他の通貨關係から來る特殊經濟事情等もある。

是を以て見るに今や時節は恰度花見時となつたが、濱口前首相の例を引く迄もなく病後の衰體に無理強をしてはならぬ、財界人は須らくつけ元氣の中間景氣や鬱血症の金融景氣に浮かれ出すことなく靜かに休養を續け眞の財界立直しを待つべきで自慰的樂觀氣分は禁物である。

獨立守備隊司令官陸軍中將　森連

騎兵第二聯隊長　若松晴司

獨立守備隊第一大隊長　三浦嘉門

警察署長　齋藤直友

郵便局長　吉藤太郎吉

地方事務所長　西村秀治

祝天長節

公主嶺・吉林・大連

公主嶺土曜會
公主嶺電燈株式會社
公主嶺取引所株式會社
滿洲銀行公主嶺支店
正隆銀行公主嶺支店

(いろは順)
滿洲銀行支店長　大倉七太郎
正隆銀行支店長　竹田計二郎
農業實習所長　宗光彥
農事試驗場種藝科長　中本保三
信託會社專務　永原岩雄
金融組合理事　松岡滿治
公主嶺小學校職員一同

公主嶺公學校職員一同

輸入組合理事　小松繁太

滿鐵病院長　新井巳千雄

取引所長　佐藤金吾

在鄉軍人分會長　澤田壯吉

公主嶺驛長　齋藤順吉

電燈會社專務　宮川嘉門

公主嶺驛構內食堂
滿鐵社員俱樂部食堂

地方事務所各係長
草刈芳太郎
近藤次郎
鶴見勳

公主嶺石炭商組合

公主嶺電燈會社
郭家店支店

國際運輸株式會社
長春支店營業所

白雲寮
中村興行部

陸軍滿鐵指定
丸福旅館

お料理　やまと

お料理　いろは

滿日支局　池永脩三

吉林總領事　石射猪太郎

吉林副領事　長岡半六

吉林　滿鐵公所

吉林總領事館　工藤正次

吉林　燐寸株式會社

吉林泰山行　山下俊

高等旅館　名古屋館

大連市東鄕町
東鄕旅館
電話八一六七番

小崗子華商公議會
正會長　龐睦堂
副會長　閻子如
同　周子揚
電話四五八八番

大連食料品問屋組合員
爾宜田商店
京和洋行
中村商店
三星洋行
松井商行

小崗子露天市場
電話三七二四番

在大連滿洲土木建築業協會員

合資會社 池內市川工務所	大連若狹町二〇五	電六四四四
伊賀原組	同 神明町 八	電五〇八七
今井組	同 霧島町 四六	電六八八七
合資會社 原組	同 八幡町 二七	電六二三三
合資會社 長谷川組	同 神明町 六	電四五二〇
合資會社 星野組	同 若狹町 一二	電六六七九
東洋コンプレッソル株式會社	同 若狹町一九六	電五七三〇
岡組	同 東公園町六五	電三九九二
大倉土木株式會社	同 山縣通 一六	電四二三二
大連工材株式會社	同 入船町 一	電四五九六
大同組	同 山縣通 五一	電三三七〇
合資會社 高岡久留工務所	同 紀井町 二六	電四八〇七
株式會社 多田工務所	同 淡路町 三	電四七八九
合資會社 蔦井組	同 但馬町 三四	電四四二八
辻組	同 能登町 八五	電六〇六七
草場工務所	同 若狹町 二八	電六二五〇
合資會社 久保田組	同 山縣通一五五	電八四七〇
合資會社 間瀬組	同 惠比須町二一	電三二五一
株式會社 福昌公司	同 山縣通二一三	電七一七一
福井高梨組	同 東公園町三九	電三五四九
荒井工務店	同 若狹町 一六	電七四二六
合資會社 榊谷組	同 能登町 一七	電六七九一
合資會社 三田組	同 越後町 五	電四八五〇
白川洋行	同 櫻町一一二	電七〇五三
合資會社 昭和工務所	同 紀伊町 一九	電五三〇五
合資會社 志岐土木組	同 信濃町一四五	電七〇七二
合資會社 清水組	同 眞弓町 五	電五三九〇
合資會社 鈴木梅本組	同 西公園町一七九	電六三五七
石井組出張所	同 惠比須町二五	電六七三四
井上組出張所	同 眞弓町 五	電二一三六一
吉川組支店	同 西公園町四三	電六三九三
合資會社 山崎英武工務所出張所	同 西公園町三五	電六六六七

社團法人　滿洲土木建築協會
大連市山縣通一五八
電話四六二三番

關東州辯護士會

取扱主要品目
特產雜貨(大豆、大豆粕、大豆油、雜穀)米、小麥、麥粉、砂糖、罐詰類
機械其他金屬(石炭、鑛油類、一般機械並電氣機具及化學肥料其他)
三菱商事株式會社大連支店
大連市山縣通一六五
電話代表八一五一番

滿蒙開發の先驅
海陸運輸及附帶事業一切を始め小荷物の取扱迅速低廉
東洋貿易の楔子
鮮滿其他主要地に支店、出張所取扱店の設置あり
國際運輸株式會社
大連市山縣通
電話代表三一五一番

業務
物品販賣、問屋、運送
保險並ニ船舶代理
造船及附帶事業
三井物產株式會社大連支店
滿洲出張所所在地　牛莊、安東縣、哈爾濱、長春
大連市山縣通り
電話代表七一〇一番

關東長官 塚本清治

關東軍司令官 陸軍大將 菱刈隆

關東廳高等官食堂員一同

關東廳内務局長 三浦碌郎

關東軍參謀長 陸軍少將 三宅光治

旅順工科大學高等官一同

關東廳警務局長 中谷政一

陸軍砲兵大佐 旅順重砲兵大隊長 渡邉友松

關東州海軍駐在武官 佐世保鎮守府附參謀 海軍中佐 久保田久晴

旅順高等女學校長 佐藤馬太
旅順第二中學校長 横佩章吾
旅順師範學堂長 石川義次
旅順第一中學校長 平田芳亮

關東廳旅順醫院醫師一同

旅順驛長 小玉誠

旅順郵便局長 草野友次郎

旅順市會議員倶樂部員一同

旅順刑務所長 典獄 永田正之助

旅順警察署長 關東廳警視 加藤芳香

旅順民政署長 關東廳事務官 米内山震作

旅順市役所 助役 蔭山榮太郎

柏木鐵工所 柏木常三郎 朝日町 電話一八三番

山下鐵工所 山下好太郎 西町三九 電話五〇九番

自轉車附屬品修理販賣 富永商店 乃木町 電話四〇一番

自轉車附屬品其他 田村商會支店 乃木町 電話五一〇番

新古自轉車販賣修理諸種メッキ 佐野商會 乃木町三ノ八三 電話五九〇番

大脇洗布所 鯖江町五四電話五〇四番

酒王富久娘販賣元 入江商會 鯖江町五十番地 電話一九〇番

銘酒霞鶴釀造販賣 北川酒店 北川鶴之助 明治町五七ノ四 電話四四七番

塚澤歯科醫院 敦賀町 電話三四二番

文房具、運動具、日用雑貨 華信洋行 新市街大迫町 電話三〇四番

書畫骨董、貴金屬寶石類、毛皮家具類 後藤勇太郎 末廣町一二 電話四三九番

テレナイクレオン、文具運動具 旭洋行 中村町 電話六七九番

慶弔進物 各種記念品 チクチンキ レコード 大洋商會 乃木町 電話五六五番

成松寫眞館 新市街松村町二一 電話二五九番

諸官衙御用達 久野商店 久野儀一 敦賀町 電話一四九番

日米商會蓄音器部 新市街中村町 電話六六四番

サクラ印サイダー、シトロン製造所 旅順櫻泉社 那須梅吉 電話二一八番

諸官衙御用達食料品雑貨 齋藤商店 電話一七六番

ゑびす屋呉服店 乃木町三丁目 電話一三〇番

製靴革類 阪本洋行 敦賀町 電話六三七番

圓橋商會 西田泰助 乃木町二ノ一九電話一四〇番

近江屋呉服店 乃木町三丁目 電話七九番

表具商 原榮年堂 敦賀町電話五三三番

井町商店 朝日町魚市場電話三三二番

寫眞器械、材料藥品、寫眞撮影 南滿公司 旅順寫眞館 乃木町三丁目交番横電話四七二番 振替大連一八二九番

滿電驛前タクシー 電話五二三番

滿洲タクシー 旅順敦賀町(婦人醫院前)電話二六二番

旅順タクシー 鮫島町電話五六〇番

宮澤疊店 宮澤猛雄 旅順市大津町一八電話四九二番

土木建築請負 和田武吉 旅順市乃木町二丁目電話五八八番

海運 宅島商店 宅島猛雄 旅順市鮫島町電話一〇三番

鐵材金物船具 村上信二商店 旅順市乃木町電話一〇二番

土木建築請負 築島組 築島米藏 旅順市乃木町二丁目電話三九七番

豆腐製造 福島屋 赤坂惣太郎 旅順市鮫島町三三電話一五八番

左官 大谷守 旅順市名古屋町電話七五二番

和洋雑貨 ふたば屋 旅順市乃木町電話六一一番

極東寫眞館 竹中作平 旅順市名古屋町五電話三八一番

旅順飲食店組合

旅順菓子信用組合

最新流行履物一式 栗田商店 栗田五三郎 旅順市乃木町(派出所前)電話三四一番

土木建築請負業 森谷吉五郎 乃木町三ノ二八電話四八三番

銘酒神代釀造元 土木建築請負 神田酒店 神田小太郎 乃木町二丁目電話三二三番

土木建築請負業 川谷竹次郎 伊知地町三三電話四七三番

歐米諸雑貨 内地各新聞取次 外山洋行 旅順青葉町 電話二四一番

土木建築請負 山村組 大津町電話五八九番

旅順㋛運送合資會社 旅順乃木町電話五五番

土木建築請負業 久野順吉 鮫島町一ノ七電話一五三番

土木建築請負業 前西熊市 大津町四一電話三四三番

土木建築請負業 清住泰一 鯖江町一二電話五三四番

土木建築請負 木下豐一 大津町三六ノ一電話二二五番

土木建築請負 廣垣治助 忠海町電話三〇七番

旅順金融倶樂部
朝鮮銀行旅順支店
正隆銀行旅順支店
旅順無盡會社
旅順輸入組合
キンユウクミアイ

滿洲乃華 高梁しるこ 加藤東金堂 旅順白玉山麓電話五三三番 出張所 大連市聖德街三丁目電話九八三六番

土木建築業 本田組 本田與市 乃木町三丁目 電話四一一番

旅順市外方家屯 林農園 山羊牧場 林源一郎

製鹽業 矢原商會 矢原重吉 旅順市鮫島町電話八一・四四六番

滿洲寫眞帖出版元 記念品卸商 東京堂 旅順乃木町三丁目電話六一番 大連連鎖商店街 電話二二一九五番

旅順市名古屋町 仲野歯科醫院 電話一二九番

機械金物 船具電氣 旅順市乃木町 喜野商會 本田治三郎 電話二七七番

旅順市八島町 竹森病院 院長 竹森哲三郎 電話一四二番

トラスト製造元 タイハンストーブ販賣 旅順市金比羅町 石井榮一 電話三七番

滿鐵石炭特約店
本溪湖煤鐵公司代理店
千代田生命保險會社代理店
朝鮮火災海上保險株式會社代理店
日本麥酒鑛泉株式會社特約店
海軍糧食品倉庫御用達
一般船舶業
旅順倉庫經營 倉庫所在地 旅順市八島町(電三二番) 朝日町一丁目
石炭商 出張所 矢幡商會 滿鐵貯炭場構内 電話三〇六番

旅順市富士町 滿洲蠶絲株式會社 電話五六七番

石炭商 滿昌洋行 旅順市八島町 電話一六六番 貯炭場 電話一四七番

土木建築請負業 石井組 石井本一 旅順市名古屋町一九電一一三番

陸海軍諸官衙御用達 大西商會 旅順市乃木町二丁目三番地(電話二五三番) 振替口座大連一五六三番

和洋酒白米 各國名産商 食料品雑貨 大西商會食糧部 旅順市場第一三號(電話六三一番)

旅順新市街旭川町一 鎌倉保育園旅順支部 佐竹音次郎 電話五五四番

醬油味噌釀造販賣 吉村商會 旅順市乃木町電話一三三番

(いろは順)
鮫島町 稲富薬店 電話五八七番
乃木町 田中薬舗 電話三三六番
青葉町 萬代號薬房 電話四二八番
青葉町 宮武薬店 電話一七〇番

旅順市青葉町二番地 宏記呉服店 電話三一八番

旅順市柳町 同精米所 電話六六一番

旅順市 關東州水産會 電話六五番

旅順市敦賀町角 食堂キムラ 電話三〇五番

旅順料理店組合

陸海軍御用達 食料品卸問屋 大島商店 旅順市乃木町三丁目四 電話一三八番

疊製造 輿石商店 輿石久作 大津町一六 電話三六〇番

日本赤十字社滿洲委員本部

装飾煉瓦及煉瓦土管製造 小林治作 桃園町八電話五二五番

材木、建築材料 西野商行 乃木町電話六八番

和洋家具、書畫骨董 二宮商店 忠海町二四 電話四五三番

青葉町街燈維持會 (イロハ順)
池田洋行 電話七四番
御菓子司 泉屋
原田時計店 電話六六七番
新見時計店 電話四八〇番
岡女庵 電話五〇三番
大阪屋號書店 電話三五一番
吉野洋品店 電話一八六番
谷疊店 電話五八四番
高治洋行 電話八七番
山口商店 電話二四九番
やまと軒 電話四九三番
山本商店
中野日昇堂
松崎紙店 電話一二八番
文英堂書店 電話二〇三番
コンパル(食堂)
瑞章堂印房 電話六三番
喫茶店スゞラン 電話六八一

御旅館 寶來館 乃木町電話五六番

御旅館 防長館 青葉町電話二八二番

御旅館 旅順ホテル 青葉町電話三六七番

(いろは順)
岩崎洋服店 乃木町電話三六四番
井本洋服店 乃木町電話一五七番
高田洋服店 新市街大迫町電話二二七番
中山洋服店 乃木町電話三二九番
島村洋服店 敦賀町電話一七九番

鐵門の扉を堅く鎖して 憂鬱な沈默に日を送る
トロツキー氏のこのごろ

◇…露國革命の大立物レオン・トロツキーがスターリン御大の怒りに觸れ流謫の憂目を見てから既に丸二年その間ドイツに渡らうとし又は英國に入國を企圖むたがいづれも水泡に歸して現在マルモラ海のプリンス島プリンキポ島に憂鬱な日を送つてゐるのである。

◇…そして嘗て世界各國の新聞紙上にセンセーショナルなニユースを提供した彼の消息も近頃は殆ど聞かれなくなつた。それはトロツキーの憂鬱な沈默の生活に原因するものと見られてゐる。

◇…彼がトルコの首都イスタンブルにやつて來たのが一九二九年二月十二日でその頃はナカ〳〵元氣で快活を振つたものだが近頃は全くミサンスロピスト(厭人主義者)になりすましてゐる。彼の消息を報道すべく御苦勞千萬にも波濤と鬪ひながらマルモラ海の一孤島に流謫の偉人を訪問する新聞雜誌記者=大半はアメリカの記者=も尠くないがトロツキーは斷じて會見しないのである。

◇…彼の居住する鐵門の扉は常に固く鎖され別莊近くに時さして姿を見せるのはトロツキーの倅イワン少年位なもの。トロツキーと來たら顔を覗かせることすらない。そしてトロツキー夫人の姿だつて容易には見られず。先づその祝典に浴する者は恐らく時にイスタンブルからやつて來るお醫者さん位なものであらう。

◇…別莊の後ろには可なり大きい野菜畑があるが夫人はこの畑にすら容易に姿を現はさない尤もトロツキー自身は小船で釣魚に出かけることもあるさうだが用心深い彼なのでなか〳〵新聞記者の目に觸れるやうなことはない。そして彼の息イワン少年もあまり語らないが辛うじて探り得たところに依るとトロツキーは晝夜露國革命史の執筆に從事し既に前半を脫稿した。

◇…また最初の流謫地露領トルキスタンのアルマ・アタでマラリアに罹つたのが今でも時に再發するが近頃では大分この島の氣候や孤獨な生活に馴れて來た樣子であると(寫眞はトロツキー氏)

メキシコ大統領 「マ氏虐殺の眞相」
十八年後始めて判る

メキシコに於けるヂアス大統領の數十年に亘る獨裁政治を倒してメキシコ革命の父と呼ばれたマデーロ大統領及びシユワレッ副大統領の不可思議極まる暗殺行はれてから爾來十八年秘められた眞相が今度始めてメキシコシチーのエクセルシアル紙上に發表され非常なるセンセーションをまき起した。

尤も 暗殺事件のあつた際僅か二時間後には時の假大統領ウエルタ將軍から公式に發表ありそれによれば大統領政廳に監禁中のマデーロ大統領等を監獄に護送する途中突如一群の武裝救援隊が現れ護衛軍隊を襲ふて奪還を圖つたので双方間に亂鬪が演ぜられその中にあつて不幸前正副兩大統領が銃彈に中り死亡したと說明した。當時國民は時の政府を恐れて口には出さないが何人も此の發表を信じなかつたのである同紙の發表によれば兩大統領の殺害を以て全くウエルタ將軍及びその部下の所爲となし殊に部下カルデナス外二名を暗殺の直接下手人として非難してゐる。

此の 發表は暗殺の光景を目擊した同監獄看守長の實話で頗る確實なものだが當時紙上に發表を差控へた理由はウエルタ政府の嫌忌に觸れて殺される恐れがあつたからだと附記してゐる。同紙の記者ヂマリアスは一九一三年二月二十二日の夜監獄長に呼出されウエルタ將軍のために監禁されてゐる兩大統領は同夜監獄に移されたからとてその光景を探訪する樣命ぜられた。そこでヂマリアス記者は同僚一人と共に直に大統領政廳へかけ付け眞夜中に至る迄張番した處果して正副兩大統領と認められる二人を乘せた二臺の自動車が音もなく出て來たので兩記者は勇み起つてその後を追つた。然るに監獄間近の處で武裝兵士の一隊に固められた步哨線に遮られ如何に嘆願するも通して呉れない。

その 掛合の眞最中突然暗を劈いて六發の銃聲轟き續いて物々しい騷ぎが起つたスワ大事件と身を藻掻いても通して呉れないので止むなく大統領政廳へ引返した。政廳ではウエルタ假大統領は黑のスウイターに鳥打帽のいでたちで閣員と共に事件の成行を待焦れる樣子で居たが午前二時半記者の求めに應じて前述の如き經過を發表し更に附言して敵警官も一名即死二名負傷した外自動車も大破した旨を誠しやかに告げた。しかし記者は無論之を信じなかつたが翌日偶然監獄の看守長の談話を聞いて初めて眞相を知ることが出來た。看守長の談によれば左の通りだ。

その 日の眞夜中二臺の自動車が門前に橫付にされ車中から出て來たウエルタの部下カルデナスは小聲で「裡門へ廻れと高聲で俺に命令しろ」と命じた。處が元々裏門などがないのだから看守長はその旨を告げ樣とした刹那カルデーナスにピストルを突付けられたので吃驚しいはれる儘高聲で裏門へ廻れと命令したその場の光景は芝居の舞臺その儘であつた。やがてカルデーナスは車へ引返しマデーロ大統領を引立て裏門へ來いと命じて裏手の暗がりに行つたので看守長は何をするのかと息を殺して熟つと見て居るとカルデーナスは手早くピストルを引出しマデーロの後頭部から射拔きその場に斃した。

之を 見た副大統領は大聲を發して車を出たが之れ亦他の二人に忽ち射斃され無殘にも路上に轉がつた。二人の死體の上に更に一發の止めを刺したそこで彼等は看守長等に命じて死體を運ばせた。◦カルデーナスはやがて典獄の事務所へ行き其處で酒を飲んで居た臨時典獄のパレステロス大佐に對し萬事滯りなく仕遂げた事を報告した。大佐は「それはよかつた、直埋めてしまへ」と命じたので看守長等はその夜のうちに獄內に葬つたのであると。

之等 の關係人物中十八年後の今日迄生存してゐるのは看守長だけで今は或牧場で働いてゐる。カルデーナス及び他の二人の下手人はその後間もなく消息を絶つた。多分戰爭で殺されたものと推せられて居る。また大統領ウエルタ將軍は數年の後エル・パソの獄中で奇怪な死を遂げた事は人の知る通りである。此の虐殺事件が起る以前にウエルタ政府は米國タフト大統領に對してマデーロ前大統領を決して殺さない旨を保證してゐた。此の關係でウエルタの不信を憤つたウイルソン大統領は遂にウエルタ政府の承認を拒絕したのも有名な事實である

暹羅皇帝の御名の發音

暹羅皇帝皇后兩陛下の公式御訪問を前にしてワシントン官邊が持て餘したのは兩陛下の御名前の發音だ。そこで早速暹羅公使館に問合せた所皇后Rambaibtam陛下のはラムーピーバンーイと讀む、然も米國人が最も苦手とするのは以上の四つのシラブルの內何處にもアクセントを附けてはならぬことだ。皇帝Projadhipok陛下のはプラウーチャツトーイーポク同じくアクセントはなしだ。但し國務省のお役人の一人曰「皇帝陛下」「皇后陛下」乃至は直接お呼び申上げるには「陛下」といへばいゝ」何も發音なぞに頭を惱ます必要はないぢやないかと至極頭のいゝことを言つてゐる。因に兩陛下の日本御滯在中には何處の博言博士が言出したか知らないが「プラジヤデイポツク」陛下とお呼び申上げて居たのは御承知の通り。

小倉鐸二　高橋清一　奉天青年訓練所主事 明日勝
稻葉逸好　錦織足喜代　杉本昌五郎
林榮　手塚安彥　大野篤雄
庵谷忱　香取眞策　森公平
深川菊太郎　原田孝七　先川喜代治
長谷川脩　奥山賢　釋河野龍丸
吉川康　秋田豐作　藤田九一郎
野口多內　鈴木正雄　西尾一五郎
入江正太郎　遠藤貞次郎　上木仁三郎
立川俊三郎　奥田周　中原操
岐部與平　名和長正　久保田伊平
花井脩治　安藤基平　皆川秀好
遠藤眞一　衛藤利夫　有川藤吉
椎名義雄　八木壽治　首藤首

東亞勸業株式會社
滿蒙毛織株式會社
奉天取引所信託株式會社
滿洲土木建築協會奉天支部
滿洲土地建物株式會社

金曜會
東洋拓殖奉天支店
正金銀行奉天支店
滿洲銀行奉天支店
朝鮮銀行奉天支店
正隆銀行奉天支店

赤林巖
寺尾節治郎

地方委員
椎野孝太郎　藤卷快教　井上彥三郎　鯉沼忍　大西榮吉　中田卯吉郎　山本謙幹　佐奈木十郎　坪川與吉　有川藤吉　鹽尻彌太郎　木谷辰巳　萩原昌彥　阿部袈裟男　尾崎濟　赤塚眞清　石井作太郎

奉天材木商
組合員一同

水陸產物委託販賣並に賣買
紀州柑橘同業組合聯合指定問屋
奉天 滿洲市場株式會社 江ノ島町 電話⑬二六三六番

滿洲醫科大學附屬病院 僚友會員一同

大倉組奉天出張所

奉天金融組合

奉天三業組合 金龍亭 金城館 菊水 金槳
奉天附屬地 料理店組合
カフヱー 日の出 電話四五七五番
奉天館前 カフヱー 平ちやん 電話四六二二番
奉天 大連 森洋行
木村洋行 電話三五四五番
奉天春日町八 小久保寫眞館 電話三四七五番
旭洋行
北村太陽堂 電話二六七二番
千代田自動車 電話五四一七番
株式會社 ノダ運動具店 電話二三九五番
南滿印刷社 電話二四四一番
熊野商會 電話三三六二番
やまき呉服店 電話三一六九番
ミヤゲ店 ユニオン商會 電話四七三四番
三昌洋行 電話二二〇七番

四洮局會計處長 宇佐美喬爾
車務處長 足立長三
工務處長 鈴木長明
地方事務所長 荒木章
地方委員 田中佐重郎
地方委員 竹村石次郎
地方委員 鶴見次世
地方委員 佐藤龜記
信託專務 茶谷榮治郎
輪組理事 桂馨三
櫻井致輔
四平街火曜會 電燈株式會社 國際運輸支店 交通銀行 正隆銀行支店 取引所信託株式會社 朝鮮銀行支店
四平街 料理店組合
四平街 輸入組合 電二二〇

營口水道電氣株式會社
營口興業株式會社
營口土地建物株式會社
株式會社 盛進商行 電話二〇番
營口海陸運輸合資會社 電話⑬二一七二番
日本國際觀光局營口支局 小林道衞
貴金屬時計商 近江洋行本店 電話⑬二〇七番
營口地方事務所長 粟屋秀夫
營口警察署長 林源之助
營口商業會議所 會頭 加賀種二
地方委員議長 松本員男
正金銀行營口支店長 伊原平之助
大連汽船營口支店長 上田二三雄
營口東亞煙草製造所長 有福和一
營口商業學校長 三田村源次
營口輸入組合 理事 佐々木正章
營口商業會議所 書記長 日下淸痴
古川醫院 古川米吉 電話一一八番
滿鐵外事係 川島梅吉
和洋雜貨 平本洋行 電話⑬二九番
各種洋紙印刷材料 德記洋紙店 電話二五三番

營口郵便局長 田瀨一太郎
朝鮮銀行營口支店長 浦川秀信
市橋隆文
金融組合 理事 石田繪助
銑鐵商 盛興號 電一二一三番
營口 乃美呉服店 電話四五番
土木建築業 諸金物商 山住洋行 電話三七番
藥種商 寶滿堂 電話一二六番
滿鐵指定旅館 淸林館 電話三三番
旅館兼カフヱー 靜の家 電話一四四五番
御料理仕出し 瓊乃家 電話七二番
簡易食堂 城山勝次郎 電話九〇七番
營口料理屋組合 武藏野 電話一五〇番　松月 電話一二三番　品川館 電話二二九番　大福樓 電話一五九番　濱の家 電話一五二番　芙蓉樓 電話一五一番　永樂館 電話七一七番

(順序不同)

大橋忠一

高橋貫一

加藤昭

宇佐美寛爾

関野雄

嶋澤町

石川銀然

宗像金五

石原重高 洮南

秋山雪

中畑馬一

北川鍾鉄

木下兵之

白神榮松

古市進

哈爾濱三菱出張員

松本正平

牛島寛三

鈴木佐七

株式會社正隆銀行支店長 小林幼一

飯塚莽次郎

大澤年

白鳥隆孫

哈爾濱圖書館 勝家清勝 哈爾濱工廠街三六

河野直吉 洮南

石崎海次郎 齊々哈爾

純西洋式(和室一間新設) 茶代廢止 北滿ホテル ノボガラッドカヤ街 電話四〇七・八・二三六・三八

長春領事 田代重德

長春地方事務所長 大岩峰吉

長春警察署長 武波耆治

長春商工會議所會頭 山中繁雄

長春取引所長 奥平廣敏

長春郵便局長 馬淵俊一

國際運輸株式會社長春支店長 西本市太郎

南滿洲電氣株式會社長春支店長 龜山亨

南滿洲瓦斯株式會社長春支店長 五十嵐榮一

長春各學校長一同

長春滿鐵醫院一同

長春地方事務所係長一同

ジャパンツーリストビューロー 竹内好輔

長春ヤマトホテル 千葉千代吉

長春藥業組合

長春東二條通 合資會社 近藤組支店

雜貨食料商 三浦洋行 電一〇五・〇六・四七話

國際運輸株式會社長春支店

長春運輸事務所 古川達四郎

長春車輛事務所 吉𡈽?

長春保線事務所 村山末男

長春工事事務所 小林廣次

長春販賣事務所 三浦泰雄

長春輸入組合理事 久末吉次

長春郵便局課長一同

日本橋通 合資會社 和登洋行

長春吉野町 理研清酒 大和屋

長春日本橋通 阿川組

長春曙町 志岐組出張所

長春吉野町一丁目 丸山組

長春中央通 畠山組

長春東一條通 吉川組支店

長春吉野町 植木盆栽 村田清一

長春驛區長 機關 中川正 檢車 中村謙治 保線 梅津理三 保安 淵田多穗理 列車 稻川利一

商工會議所書記長 大垣鶴藏

赤十字社長春委員支部 星熊太郎

長春警察署 春木淺治郎 井上定弘 田畑文 三上芳彦 中川義治

長春驛 高澤公太郎 服部虎雄 市瀨亮 日野熊次郎

長春三笠町三丁目 松田洋服店 電話一四六番

長春 松茂洋行 電話四二番

長春 石炭商 加藤洋行

長春 仁和洋行 電話五八二番

長春祝町三丁目 千葉修一商店

長春 吉林燐寸株式會社長春支店

長春吉野町二丁目 秩父屋商店淺見長春出張所

長春三笠町三丁目 合資會社 盛倉商店 電二八〇番

長春三笠町 北原紙店

中央通 大島洋行本店

長春日本橋通 平本洋行

長春鐵道北 小松製材所

雜貨食料 長春吉野町一丁目 石堂商店 電七三五番

長春吉野町二丁目 中京洋服店 電七三一番

長春吉野町 支那料理 錦食堂

長春日本橋通 金泰洋行

長春吉野町 佐藤洋服店

雜貨食料 長春市場 日華洋行

長春吉野町 乾寫眞館

茶道生花 池の坊 藤田夏子

長春吉野町 カバン製作販賣 豐泰號鞄店

長春日本橋通 みしまや呉服店

月本橋通 玩具小間物商 日乃出

長春東二條通 日鮮精米所 電一二一九番

雜貨食料商 梶原洋行

長春驛構内賣店 久保田ケサヱ

長春料理店組合

國際カフェー サロンモナミ 電九三〇番

東一條通 カフェー精養軒

吉野町二丁目 レストランヤマト

日本橋通 カフェーすし竹

長春取引所信託株式會社

長春旅館組合

長春石炭商組合

東一條通 天金 電五五四番

長春大和通 大葉商店 電六七四番

東一條通 竹島印刷所

三笠町 河久商店

文具と雜誌の 林洋行 電一六五番

連絡驛販賣 峰下一郎

吉野町一丁目 和洋菓子 江戸屋

日本橋通 カフェーミカリ